

第9期 朝霞市
高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に
向けたアンケート調査集計結果報告書

令和5年（2023年）3月

朝 霞 市

目次

第1章 調査の概要	1
1) 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 実施方法及び実施時期	1
3. 調査方法及び回収状況	1
2) 圏域別回収率	2
3) 報告書を見る際の注意事項	3
第2章 調査結果一覧	4
1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	4
【問1 あなたのご家族や生活状況について】	4
【問2 からだを動かすことについて】	15
【問3 食べることについて】	26
【問4 毎日の生活について】	28
【問5 災害について】	38
【問6 地域の活動について】	43
【問7 たすけあいについて】	54
【問8 健康について】	64
【問9 認知症について】	75
【問10 介護について】	81
【問11 成年後見制度について】	83
【問12 地域包括支援センターについて】	86
【問13 高齢者福祉の支援について】	89
2) 在宅介護実態調査結果	92
【A票】対象者：介護を受けている方	93
【B票】対象者：介護者（介護をしている家族、親族）	103
3) 介護保険第2号被保険者向けアンケート調査結果	107
【問1 あなたについて】	107
【問2 あなたの生活状況について】	108
【問3 地域の交流について】	117
【問4 あなたが介護をする場合について】	123
【問5 将来、あなたに介護が必要となった場合について】	136
【問6 認知症について】	136
【問7 地域包括支援センターについて】	148
【問8 成年後見制度について】	152
【問9 高齢者福祉の支援等について】	155

4) 在宅生活改善調査結果	159
5) 居所変更実態調査結果	167
6) 介護人材実態調査結果	172
第3章 調査結果を踏まえた課題の分析	180
1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果概要	180
2) 在宅介護実態調査結果概要	196
3) 介護保険第2号被保険者向けアンケート調査結果概要	203
4) 在宅生活改善調査結果概要	210
5) 居所変更実態調査結果概要	214
6) 介護人材実態調査結果概要	215

資料編

資料1 圏域特性	221
資料2 各種調査票	229
1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果概要	231
2) 在宅介護実態調査	247
3) 介護保険第2号被保険者向けアンケート調査	253
4) 在宅生活改善調査結果	261
5) 居所変更実態調査結果	263
6) 介護人材実態調査結果	267
資料3 基本チェックリスト	273

第1章 調査の概要

1) 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和6年度を初年度とする「第9期朝霞市 高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定するに当たり、高齢者福祉サービス等に対する御意見、ニーズ等の把握を目的に実施したものです。

2. 実施方法及び実施時期

実施方法：返信用封筒を同封したアンケート調査票の郵送配布・郵送回収

実施時期：「3. 調査方法及び回収状況」記載の（1）及び（3）令和4年（2022年）12月
（2）令和4年（2022年）10月～12月
（4）、（5）及び（6）令和4年（2022年）11月～12月

3. 調査方法及び回収状況

（1）介護予防・日常生活圏域ニーズについてのアンケート調査

（以下、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」という。）

本調査は、市内在住の満65歳以上の方（要介護1～5の方を除く。）の中から、無作為で抽出した4,800名を対象として、高齢者の生活状況や生活支援のニーズなどを把握し、今後の高齢者等支援施策の検討に向けた基本資料を得ることを目的に実施したものです。

単位：人・%

配布数	回収数	回収率（%）
4,800	3,507	73.1

（2）在宅介護実態調査

本調査は、市内在住の要支援・要介護認定を受けている方1,126名を対象に、「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続の実現」に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的に実施したものです。

単位：人・%

配布数	回収数	回収率（%）
1,126	743	66.0

（3）介護保険第2号被保険者向けアンケート調査

本調査は、市内在住の40歳から64歳までの方の中から、無作為で抽出した1,200名を対象として、生活状況や生活支援のニーズなどを把握し、今後の高齢者等支援施策の検討に向けた基本資料を得ることを目的に実施したものです。回答方法には郵送に加え、webでの回答が可能となっています。

単位：人・%

配布数	回収数	回収率（%）
1,200	694（うちweb回答148）	57.8（うちweb回答12.3）

(4) 在宅生活改善調査

本調査は、居宅介護支援事業者、小規模多機能型居宅介護事業者を対象に、現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を把握することを目的に実施したものです。

単位：事業所・%

配布数	回収数	回収率 (%)
35	30	85.7

(5) 居所変更実態調査

本調査は、介護施設等の事業者を対象に、過去1年間の新規入居・退去の流れや、退去の理由を把握することで、住み慣れた住まい等で暮らし続けるために必要な機能等を検討することを目的に実施したものです。

単位：事業所・%

配布数	回収数	回収率 (%)
28	23	82.1

(6) 介護人材実態調査

本調査は、介護事業者を対象に、介護人材の実態を把握することにより、介護人材の確保に向けた必要な取組等を検討することを目的に実施したものです。

単位：事業所・%

配布数	回収数	回収率 (%)
76	55	72.4

2) 圏域別回収率

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び介護保険第2号被保険者向けアンケート調査における圏域(担当地域包括支援センター)ごとの内訳は、以下のとおりです。

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査では第6圏域、介護保険第2号被保険者向けアンケート調査では第1圏域からの回答が最も多くなっています。

単位：人・%

	第1圏域 (内間木苑)		第2圏域 (つつじの郷)		第3圏域 (モーニング パーク)		第4圏域 (ひいらぎの里)		第5圏域 (朝光苑)		第6圏域 (あさか中央)	
	人数	回収率 (%)	人数	回収率 (%)	人数	回収率 (%)	人数	回収率 (%)	人数	回収率 (%)	人数	回収率 (%)
ニーズ調査 (3,507人)	587	16.7	585	16.7	580	16.5	581	16.6	582	16.6	590	16.8
2号調査 (694人)	129	18.6	107	15.4	104	15.0	113	16.3	117	16.9	102	14.7

※ニーズ調査…介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、2号調査…介護保険第2号被保険者向けアンケート調査

3) 報告書を見る際の注意事項

- 基数となる実数は、「n」として掲載し、各グラフの比率は「n」を母数とした割合を表しています。なお、回答者を限定している設問では、性別・年齢などの属性データの基数が全体集計と異なる場合があります。
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点第1位までを表示しています。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。
- 図表において、単位を省略している場合があります。

第2章 調査結果一覧

1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

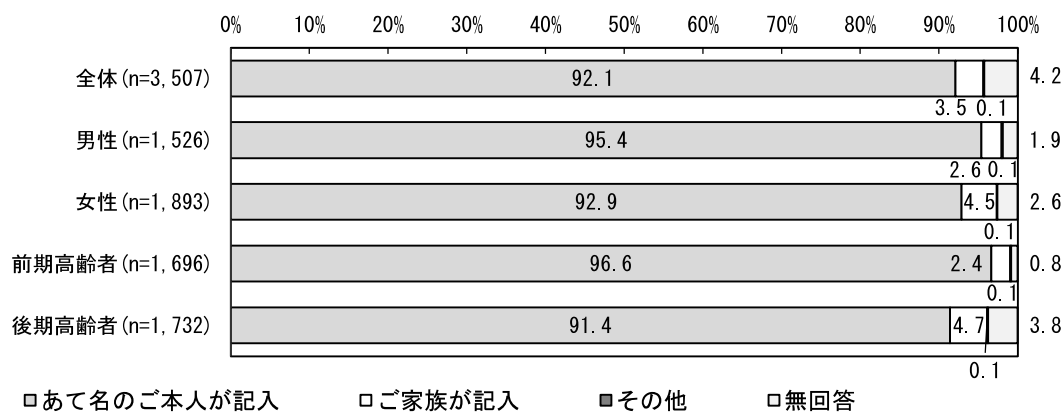
【問1 あなたのご家族や生活状況について】

(1) 調査票を記入される方はどなたですか。(〇は1つ)

※75歳未満の方を「前期高齢者」、75歳以上の方を「後期高齢者」と分類しています。
(以下、同じ。)

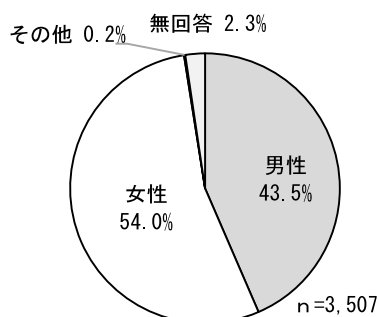
全体では、「あて名のご本人が記入」が92.1%、「ご家族が記入」が3.5%となっています。

性別・年代別で「あて名のご本人が記入」をみると、性別では、男性が95.4%、女性が92.9%となっており、年代別では、前期高齢者が96.6%、後期高齢者が91.4%となっています。



(2) あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

全体では、「男性」が43.5%、「女性」が54.0%となっています。

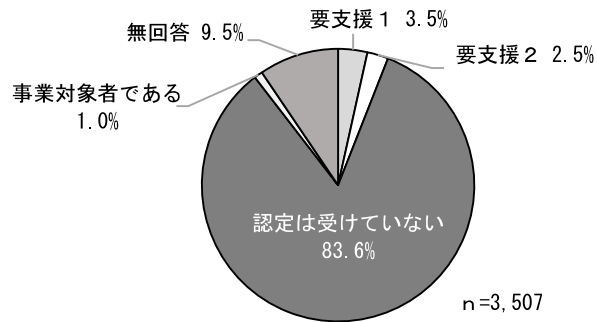


(3) あなたは、要支援認定を受けていますか。(〇は1つ)

※事業対象者とは、基本チェックリストにある25項目のうち、いずれかのリスクに該当した方を指します。

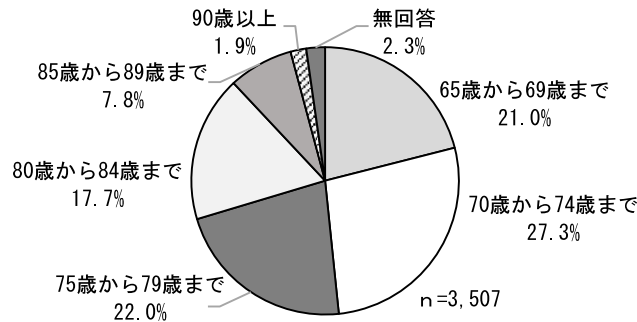
※基本チェックリストとは、厚生労働省が示した高齢者の健康状態を把握するための項目一覧のことです。詳細は資料3をご確認ください。

全体では、「要支援1」が3.5%、「要支援2」が2.5%、「認定は受けていない」が83.6%となっています。



(4) 令和4年10月1日現在のあなたの年齢をお答えください。(〇は1つ)

全体では、「70歳から74歳まで」が27.3%と最も多く、次いで「75歳から79歳まで」が22.0%となっています。

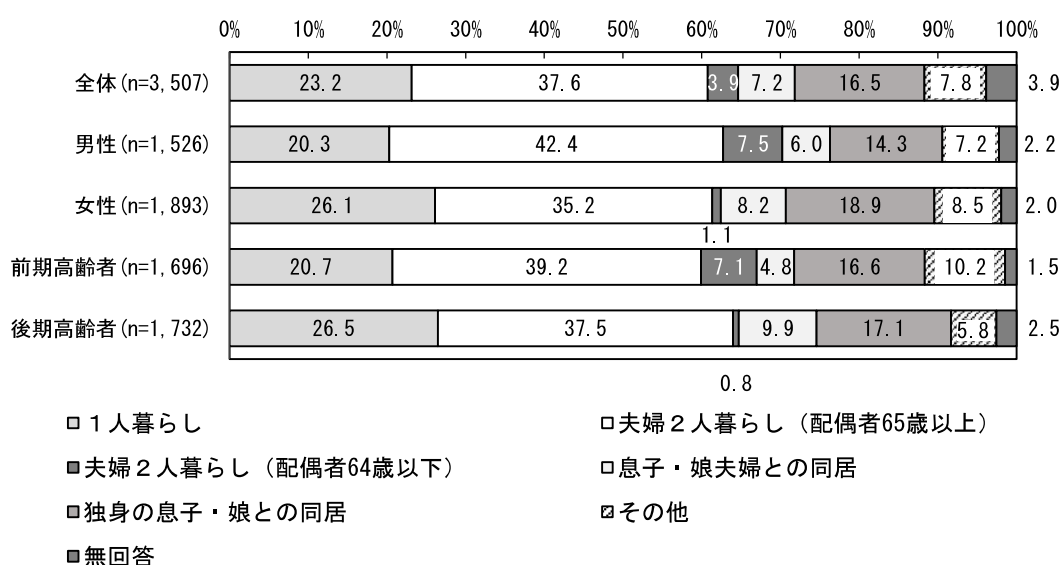


(5) 家族構成を教えてください。(〇は1つ)

全体では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が37.6%と最も多く、次いで「1人暮らし」が23.2%となっています。

性別で見ると、男女ともに「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」がそれぞれ42.4%、35.2%と最も多く、次いで「1人暮らし」がそれぞれ20.3%、26.1%となっています。

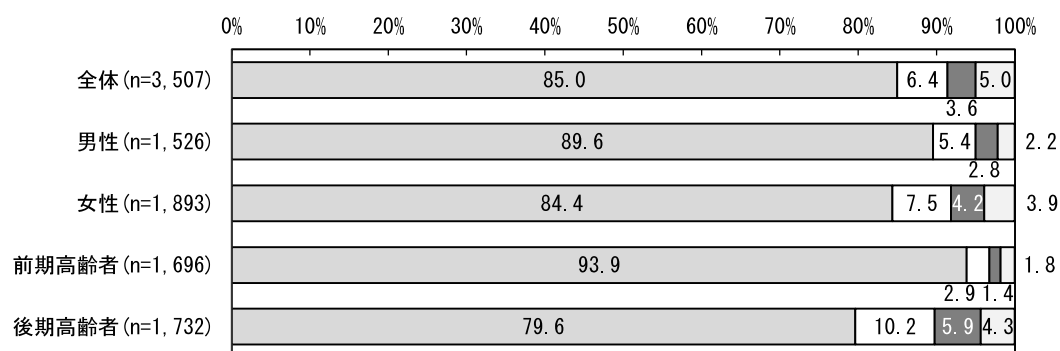
年代別で見ると、前期高齢者・後期高齢者ともに「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」がそれぞれ39.2%、37.5%と最も多く、次いで「1人暮らし」がそれぞれ20.7%、26.5%となっています。



(6) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

全体では、「介護・介助は必要ない」が85.0%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.4%、「現在、何らかの介護を受けている」が3.6%となっています。

性別・年代別で「介護・介助は必要ない」をみると、性別では、男性が89.6%、女性が84.4%となっており、年代別では、前期高齢者が93.9%、後期高齢者が79.6%となっています。



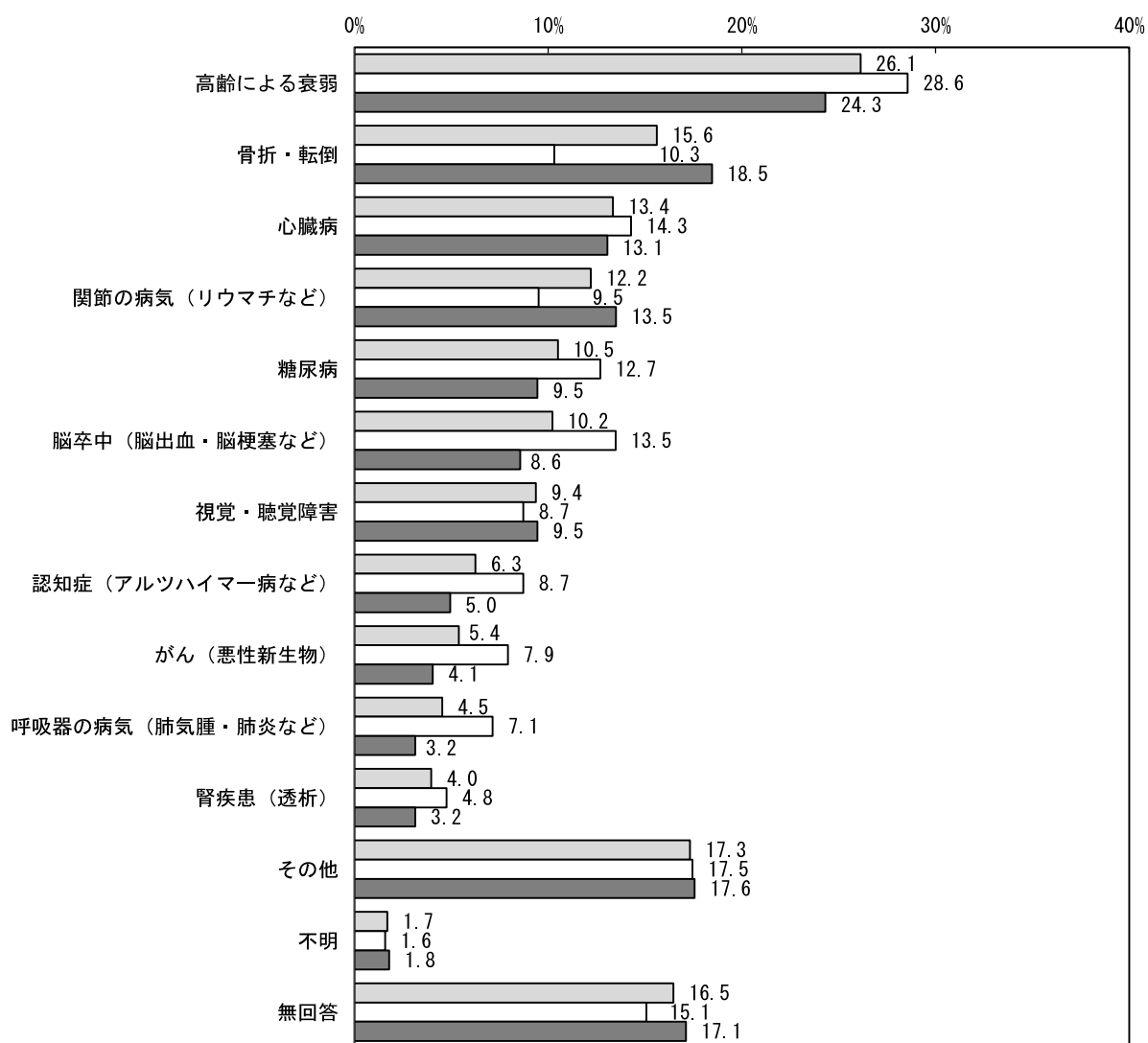
- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- 無回答

《（６）において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている」と回答した方のみ》

介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（いくつでも）

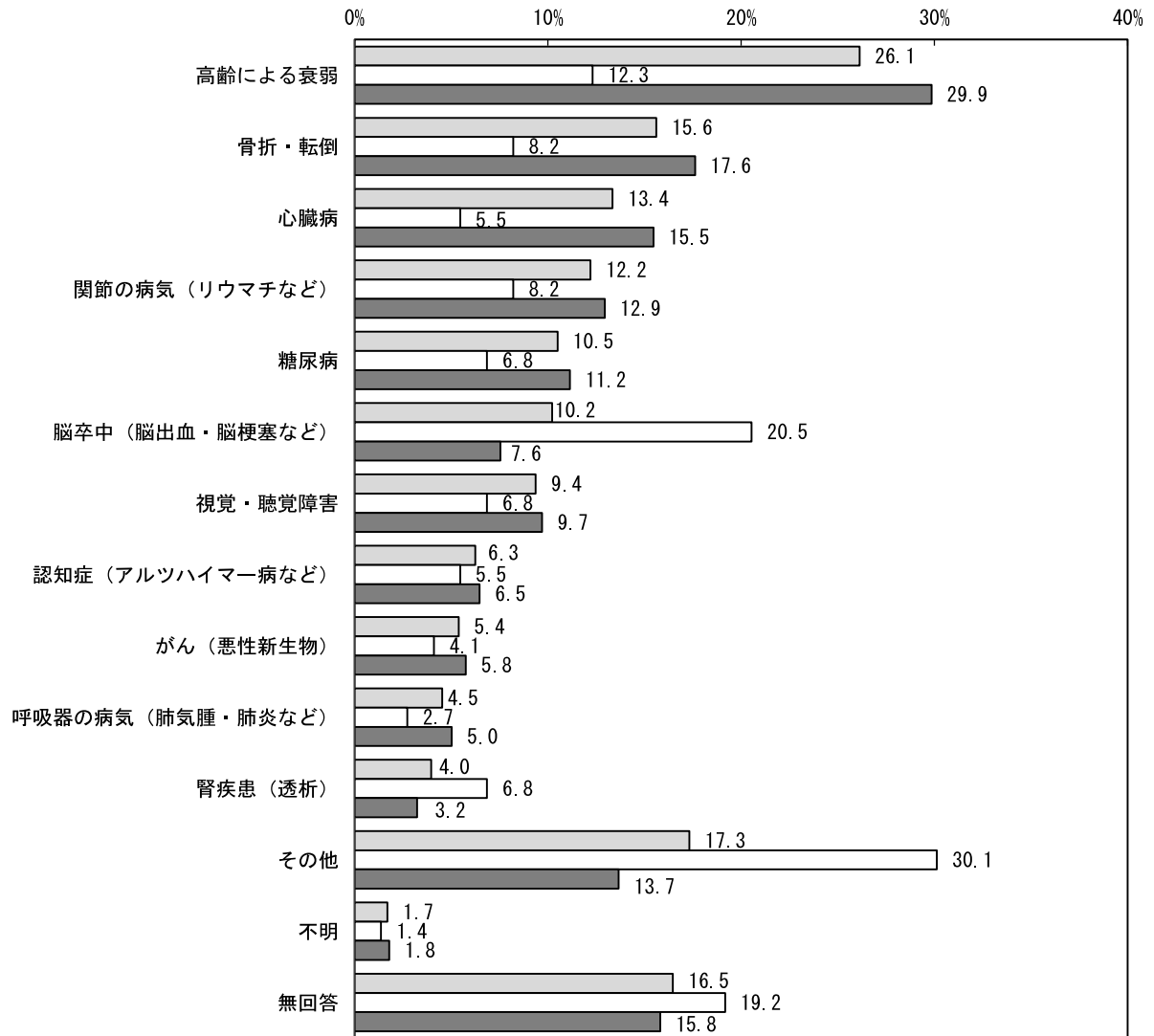
全体では、「高齢による衰弱」が 26.1%と最も多く、次いで「その他」を除いて、「骨折・転倒」が 15.6%となっています。

性別で見ると、男性では、「高齢による衰弱」が 28.6%と最も多く、次いで「その他」を除いて、「心臓病」が 14.3%となっており、女性では、「高齢による衰弱」が 24.3%と最も多く、次いで「その他」を除いて、「骨折・転倒」が 18.5%となっています。



□全体 (n=352) □男性 (n=126) ■女性 (n=222)

年代別でみると、前期高齢者では、「その他」を除いて「脳卒中（脳出血・脳梗塞など）」が20.5%と最も多く、次いで「高齢による衰弱」が12.3%となっており、後期高齢者では、「高齢による衰弱」が29.9%と最も多く、次いで「骨折・転倒」が17.6%となっています。

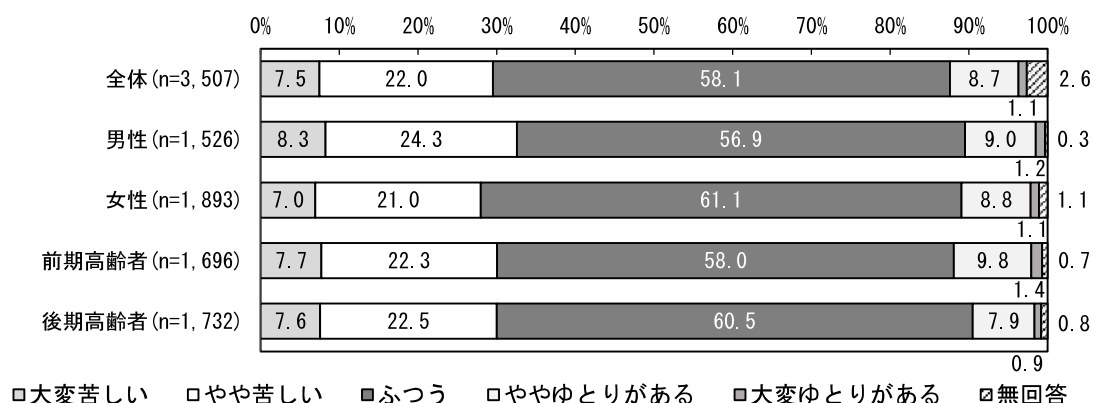


□全体 (n=352) □前期高齢者 (n=73) ■後期高齢者 (n=278)

(7) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

全体では、『苦しい』(「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計)が29.5%、「ふつう」が58.1%、
『ゆとりがある』(「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」の合計)が9.8%となっています。

性別・年代別で『苦しい』をみると、性別では、男性が32.6%、女性が28.0%と、男性のほうが
多くなっており、年代別では、前期高齢者が30.0%、後期高齢者が30.1%と、概ね同等となってい
ます。

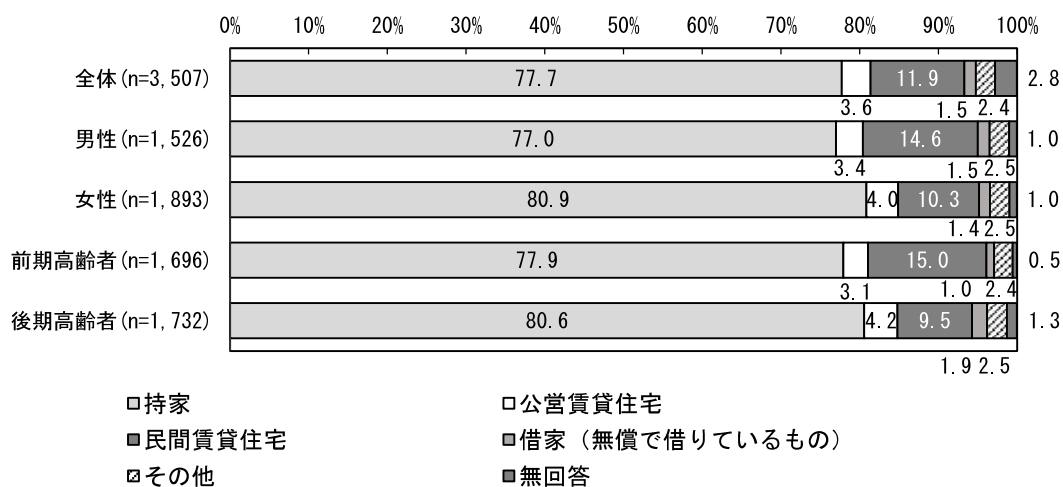


(8) あなたのお住まいは、次のうちどれですか。(〇は1つ)

全体では、「持家」が77.7%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅」が11.9%となっています。

性別でみると、男女ともに「持家」がそれぞれ77.0%、80.9%と最も多く、次いで「民間賃貸住
宅」がそれぞれ14.6%、10.3%となっています。

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「持家」がそれぞれ77.9%、80.6%と最も多く、
次いで「民間賃貸住宅」がそれぞれ15.0%、9.5%となっています。

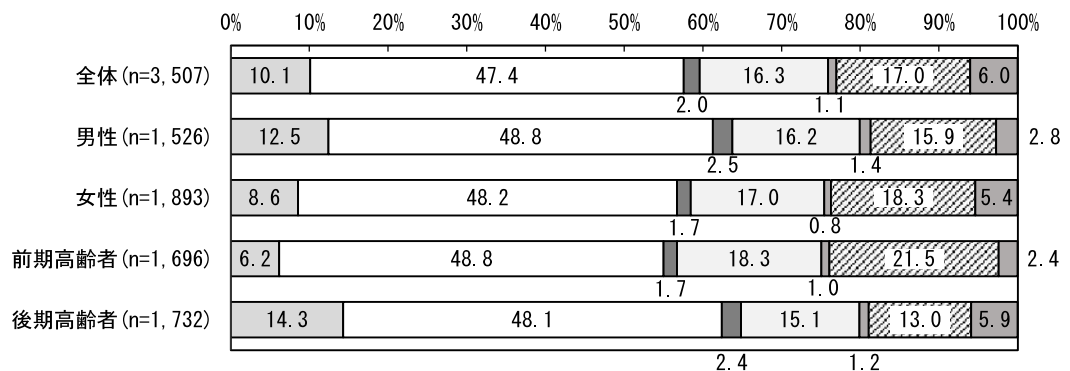


(9) あなたが介護を必要とする状態となった場合に、どのような生活を希望しますか。

(○は1つ)

全体では、「現在の住まいで、介護保険等の公的サービスの利用を中心に生活したい」が47.4%、「特別養護老人ホームや有料老人ホーム等の施設に入所して生活したい」が16.3%、「現在の住まいで、介護保険等の公的サービスを利用せずに、家族の介護を中心に受けながら生活したい」が10.1%、「現在の住まいで、公的サービス以外のボランティア等の支援を受けて生活したい」が2.0%となっています。

性別・年代別で「現在の住まいで、介護保険等の公的サービスの利用を中心に生活したい」をみると、性別では、男性が48.8%、女性が48.2%と、男性のほうが多く、年代別では、前期高齢者が48.8%、後期高齢者が48.1%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



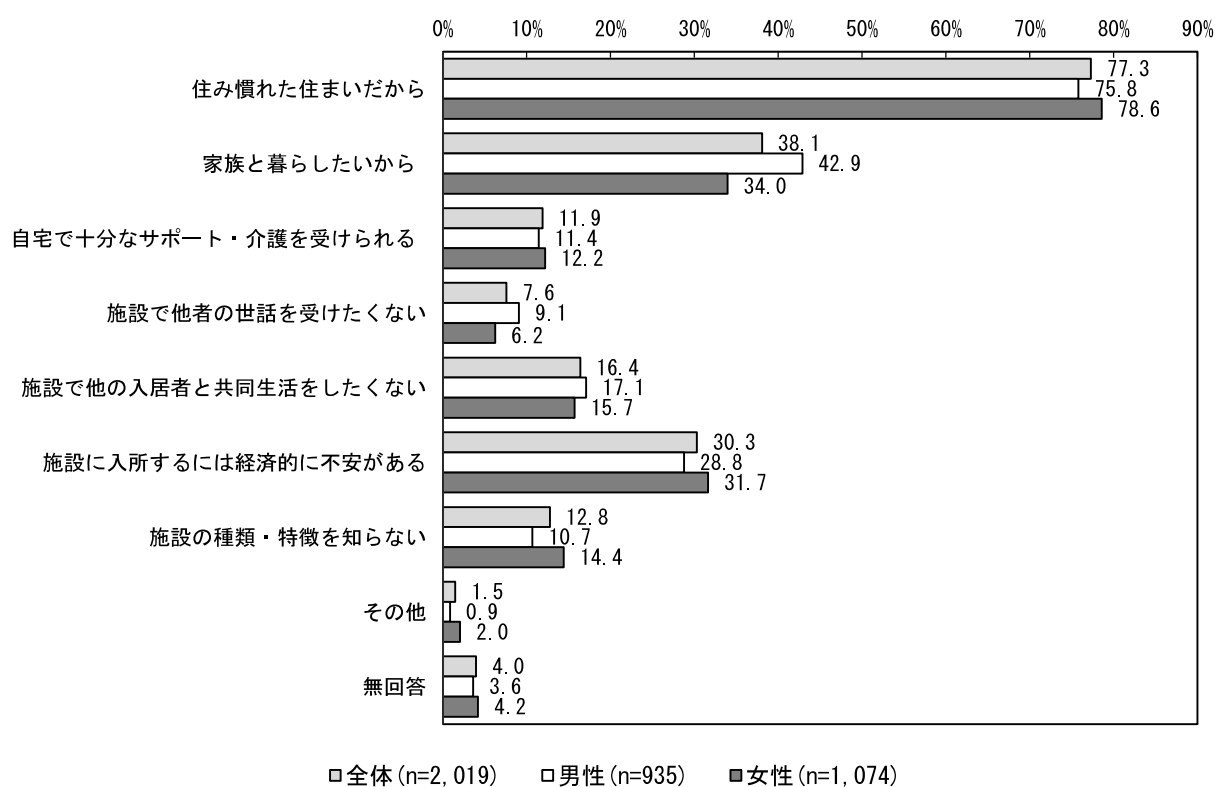
- 現在の住まいで、介護保険等の公的サービスを利用せずに、家族の介護を中心に受けながら生活したい
- 現在の住まいで、介護保険等の公的サービスの利用を中心に生活したい
- 現在の住まいで、公的サービス以外のボランティア等の支援を受けて生活したい
- 特別養護老人ホームや有料老人ホーム等の施設に入所して生活したい
- その他
- わからない
- 無回答

《（９）において「現在の住まいで、介護保険等の公的サービスを利用せずに、家族の介護を中心に受けながら生活したい」、「現在の住まいで、介護保険等の公的サービスの利用を中心に生活したい」と回答した方のみ》

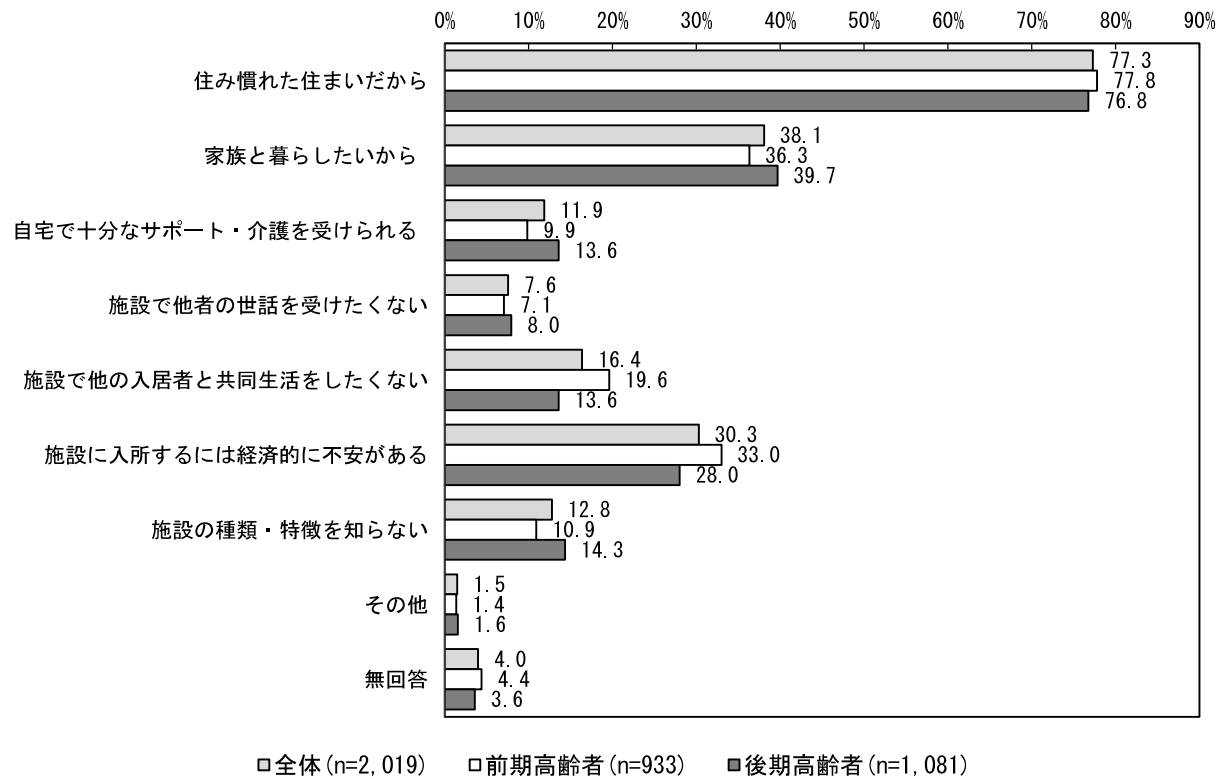
現在の住まいで生活したい理由は何ですか。（いくつでも）

全体では、「住み慣れた住まいだから」が77.3%と最も多く、次いで「家族と暮らしたいから」が38.1%となっています。

性別で見ると、男女ともに「住み慣れた住まいだから」がそれぞれ75.8%、78.6%と最も多く、次いで「家族と暮らしたいから」がそれぞれ42.9%、34.0%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「住み慣れた住まいだから」がそれぞれ77.8%、76.8%と最も多く、次いで「家族と暮らしたいから」がそれぞれ36.3%、39.7%となっています。

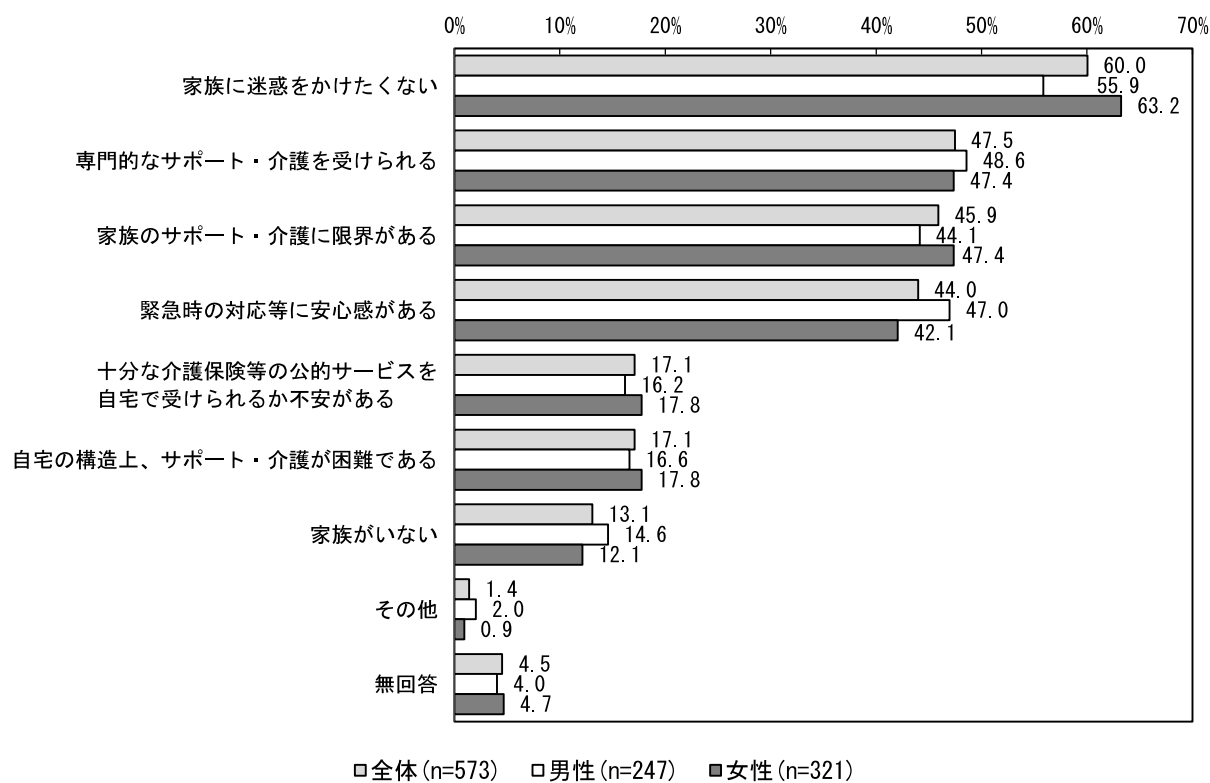


《（９）において「特別養護老人ホームや有料老人ホーム等の施設に入所して生活したい」と回答した方のみ》

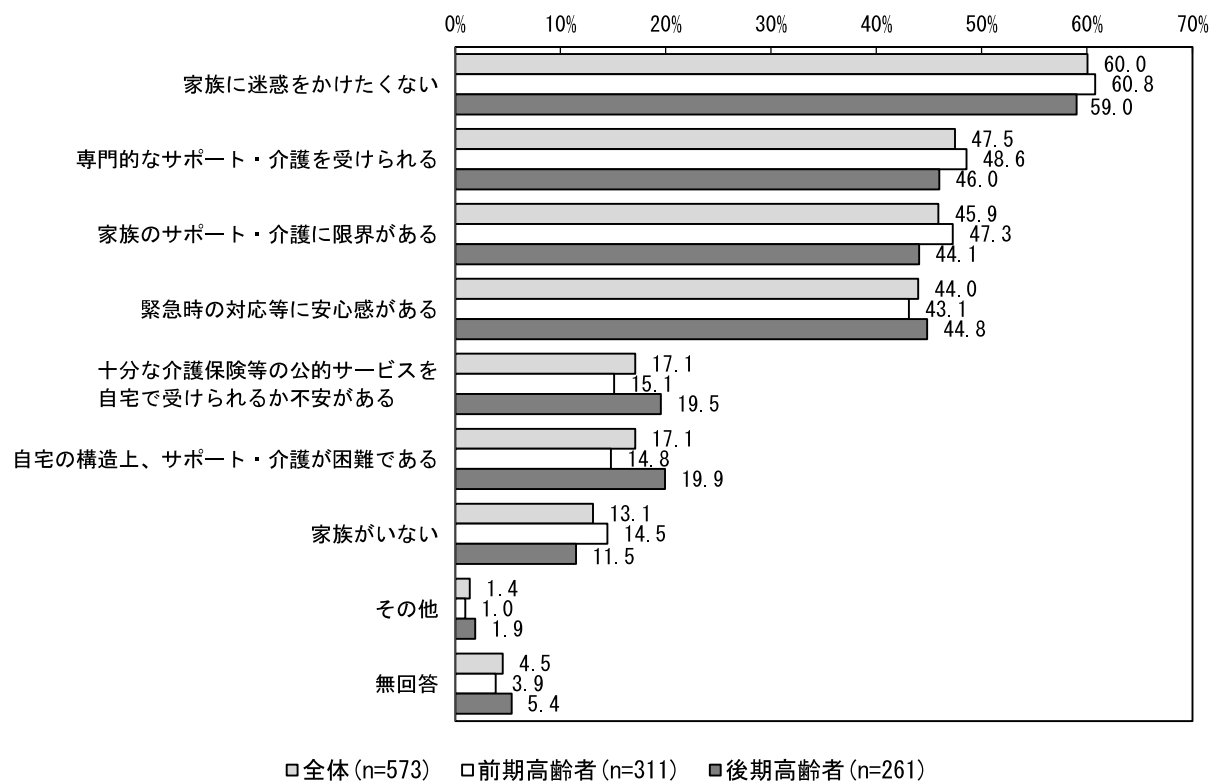
施設を利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

全体では、「家族に迷惑をかけたくない」が60.0%と最も多く、次いで「専門的なサポート・介護を受けられる」が47.5%となっています。

性別で見ると、男性では、「家族に迷惑をかけたくない」が55.9%と最も多く、次いで「専門的なサポート・介護を受けられる」が48.6%となっており、女性では、「家族に迷惑をかけたくない」が63.2%と最も多く、次いで「専門的なサポート・介護を受けられる」及び「家族のサポート・介護に限界がある」がそれぞれ47.4%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「家族に迷惑をかけたくない」がそれぞれ60.8%、59.0%と最も多く、次いで「専門的なサポート・介護を受けられる」がそれぞれ48.6%、46.0%となっています。

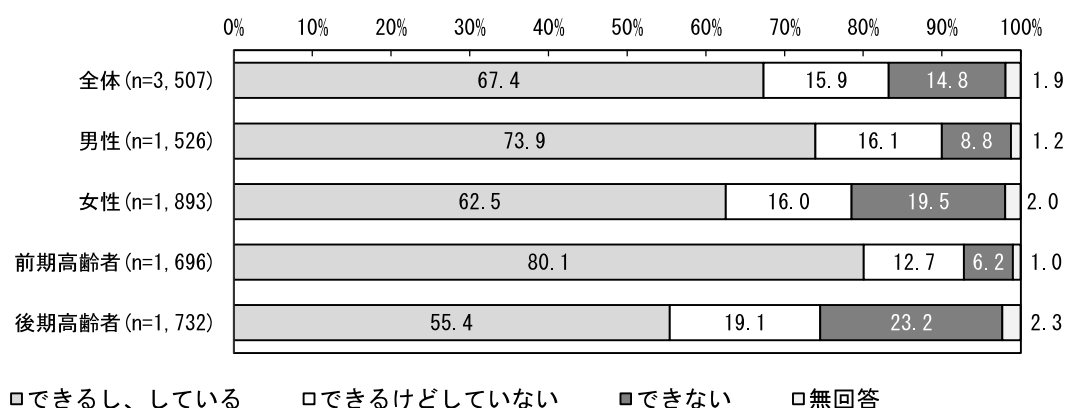


【問2 からだを動かすことについて】

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

全体では、「できるし、している」が 67.4%、「できるけどしていない」が 15.9%、「できない」が 14.8%となっています。

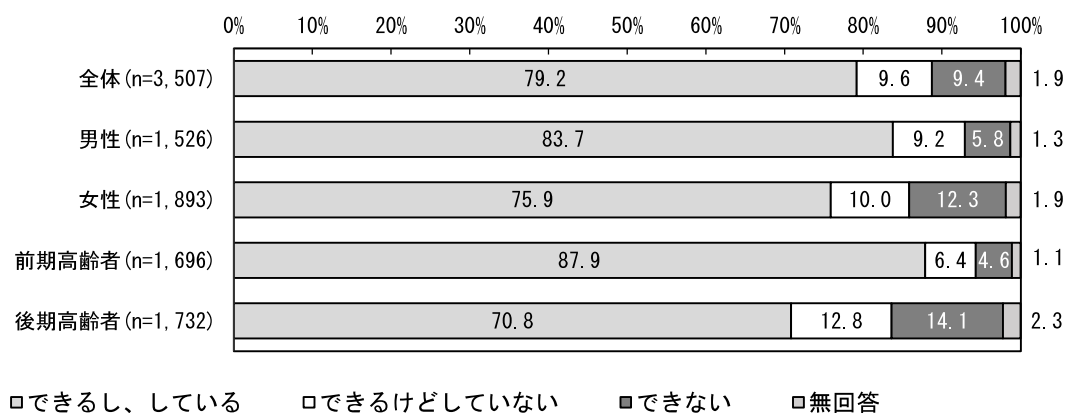
性別・年代別で「できるし、している」をみると、性別では、男性が 73.9%、女性が 62.5%と、男性のほうが多く、年代別では、前期高齢者が 80.1%、後期高齢者が 55.4%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

全体では、「できるし、している」が 79.2%、「できるけどしていない」が 9.6%、「できない」が 9.4%となっています。

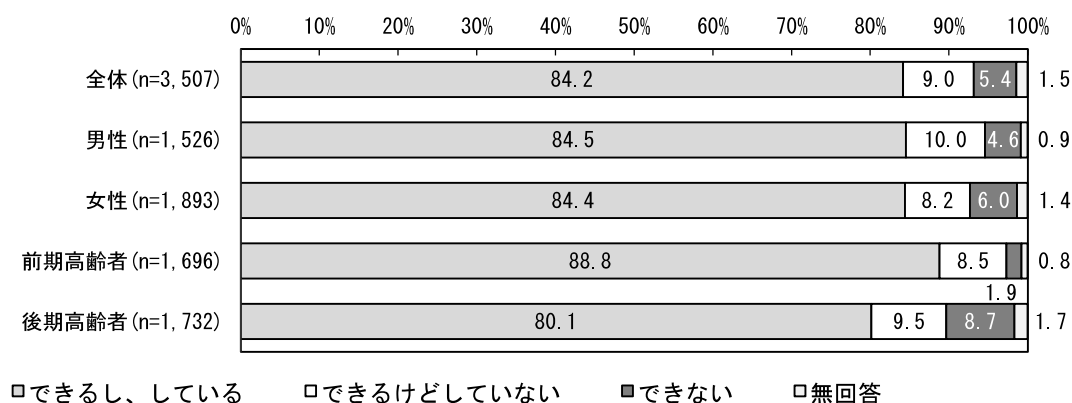
性別・年代別で「できるし、している」をみると、性別では、男性が 83.7%、女性が 75.9%と、男性のほうが多く、年代別では、前期高齢者が 87.9%、後期高齢者が 70.8%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



(3) 15分位続けて歩いていますか。(〇は1つ)

全体では、「できるし、している」が84.2%、「できるけどしていない」が9.0%、「できない」が5.4%となっています。

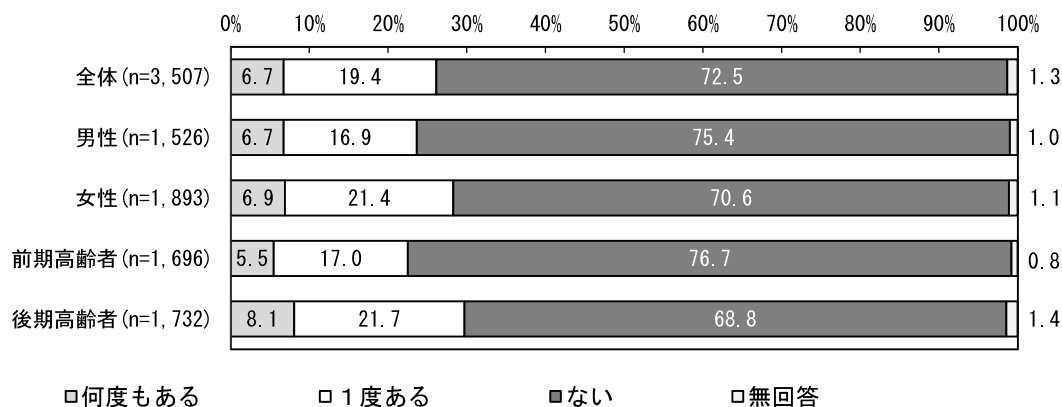
性別・年代別で「できるし、している」をみると、性別では、男性が84.5%、女性が84.4%と、男性のほうが多く、年代別では、前期高齢者が88.8%、後期高齢者が80.1%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(〇は1つ)

全体では、「何度もある」が6.7%、「1度ある」が19.4%、「ない」が72.5%となっています。

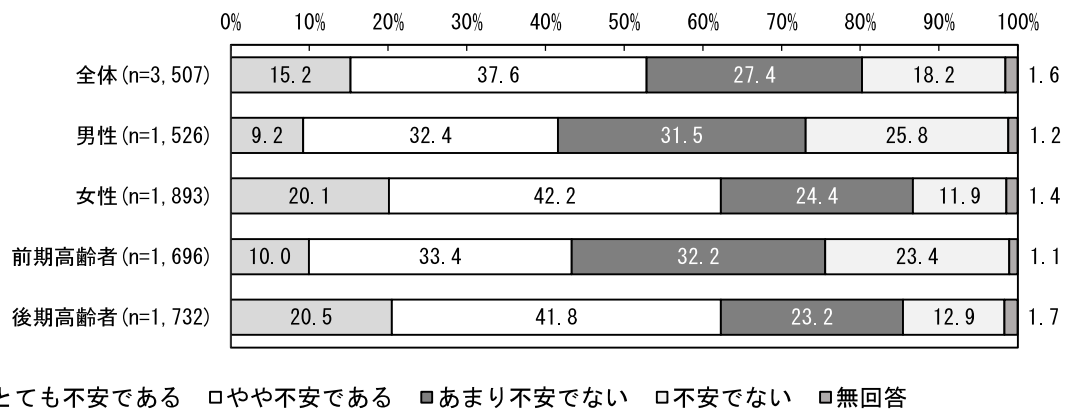
性別・年代別で「何度もある」をみると、性別では、男性が6.7%、女性が6.9%と、女性のほうが多く、年代別では、前期高齢者が5.5%、後期高齢者が8.1%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(〇は1つ)

全体では、『不安である』(「とても不安である」と「やや不安である」の合計)が52.8%、『不安でない』(「あまり不安でない」と「不安でない」の合計)が45.6%となっています。

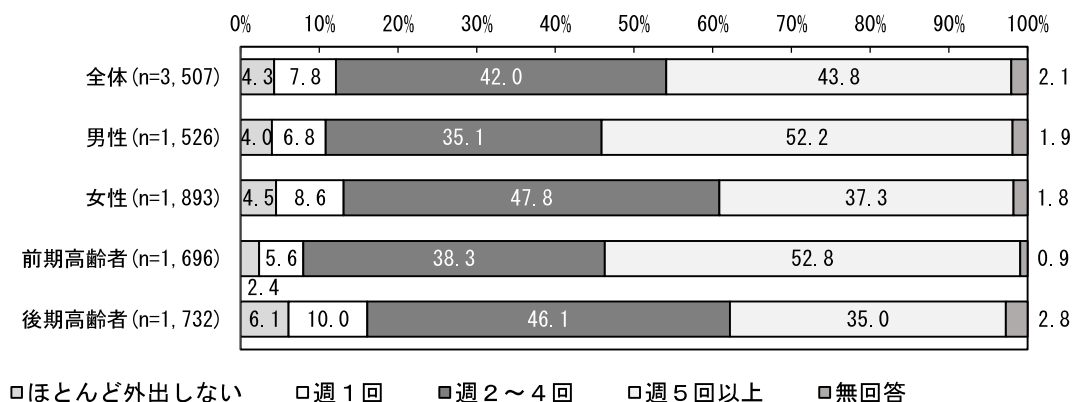
性別・年代別で『不安である』をみると、性別では、男性が41.6%、女性が62.3%と、女性のほうが多く、年代別では、前期高齢者が43.4%、後期高齢者が62.3%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



(6) 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

全体では、「ほとんど外出しない」が4.3%、「週1回」が7.8%、『週2回以上』(「週2~4回」と「週5回以上」の合計)が85.8%となっています。

性別・年代別で『週2回以上』をみると、性別では、男性が87.3%、女性が85.1%と、男性のほうが多く、年代別では、前期高齢者が91.1%、後期高齢者が81.1%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

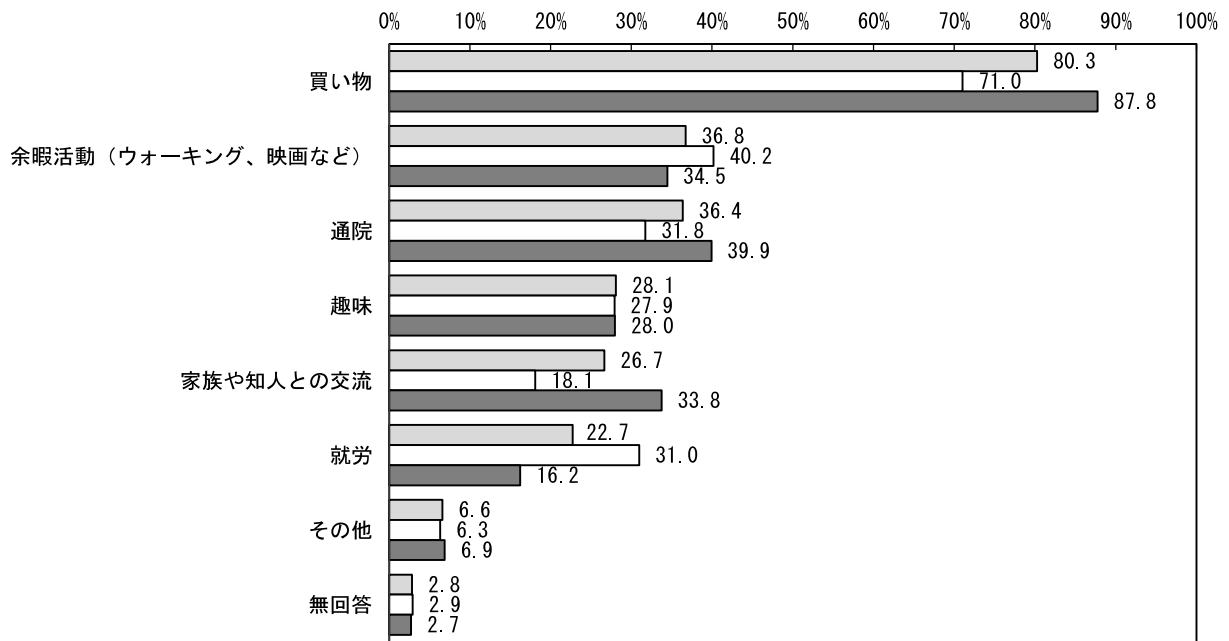


《（６）で「週１回」、「週２～４回」、「週５回以上」と回答した方のみ》

外出する目的は何ですか。（いくつでも）

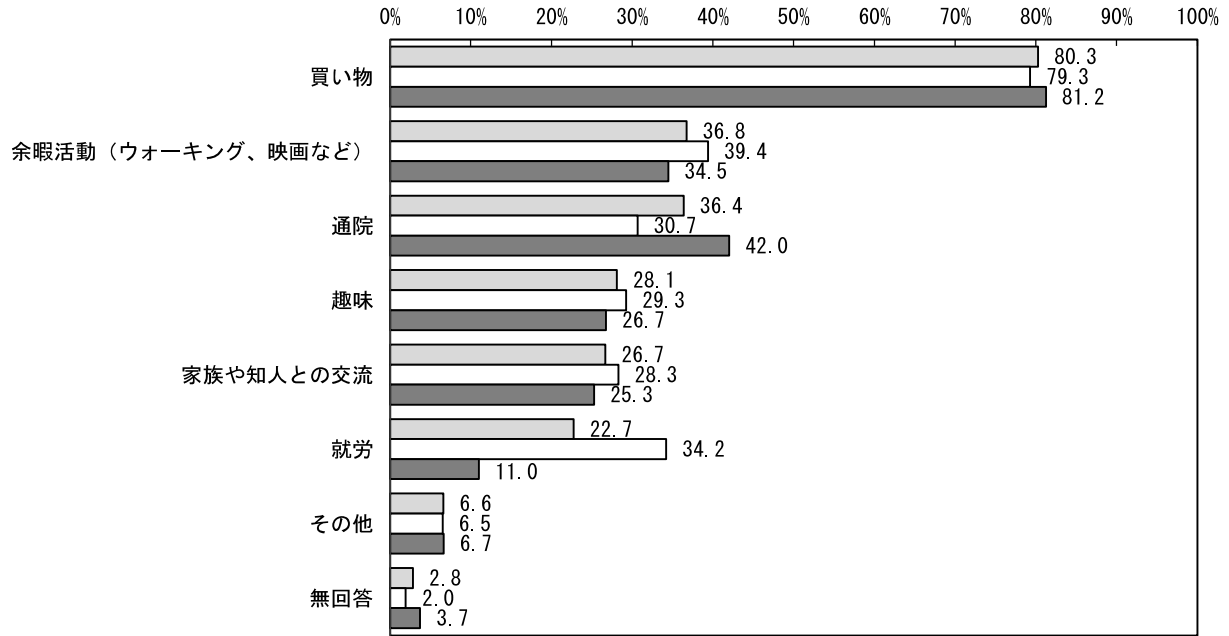
全体では、「買い物」が80.3%と最も多く、次いで「余暇活動（ウォーキング、映画など）」が36.8%となっています。

性別で見ると、男性では、「買い物」が71.0%と最も多く、次いで「余暇活動（ウォーキング、映画など）」が40.2%となっており、女性では、「買い物」が87.8%と最も多く、次いで「通院」が39.9%となっています。



□全体 (n=3, 284) □男性 (n=1, 436) ■女性 (n=1, 773)

年代別でみると、前期高齢者では、「買い物」が79.3%と最も多く、次いで「余暇活動（ウォーキング、映画など）」が39.4%となっており、後期高齢者では、「買い物」が81.2%と最も多く、次いで「通院」が42.0%となっています。

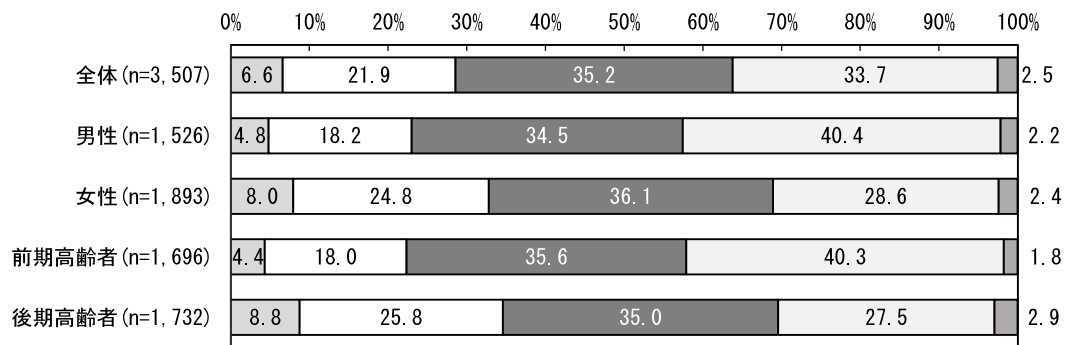


□全体 (n=3,284) □前期高齢者 (n=1,640) ■後期高齢者 (n=1,578)

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

全体では、『減っている』(「とても減っている」と「減っている」の合計)が28.5%、『減っていない』(「あまり減っていない」と「減っていない」の合計)が68.9%となっています。

性別・年代別で『減っている』をみると、性別では、男性が23.0%、女性が32.8%と、女性のほうが多く、年代別では、前期高齢者が22.4%、後期高齢者が34.6%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



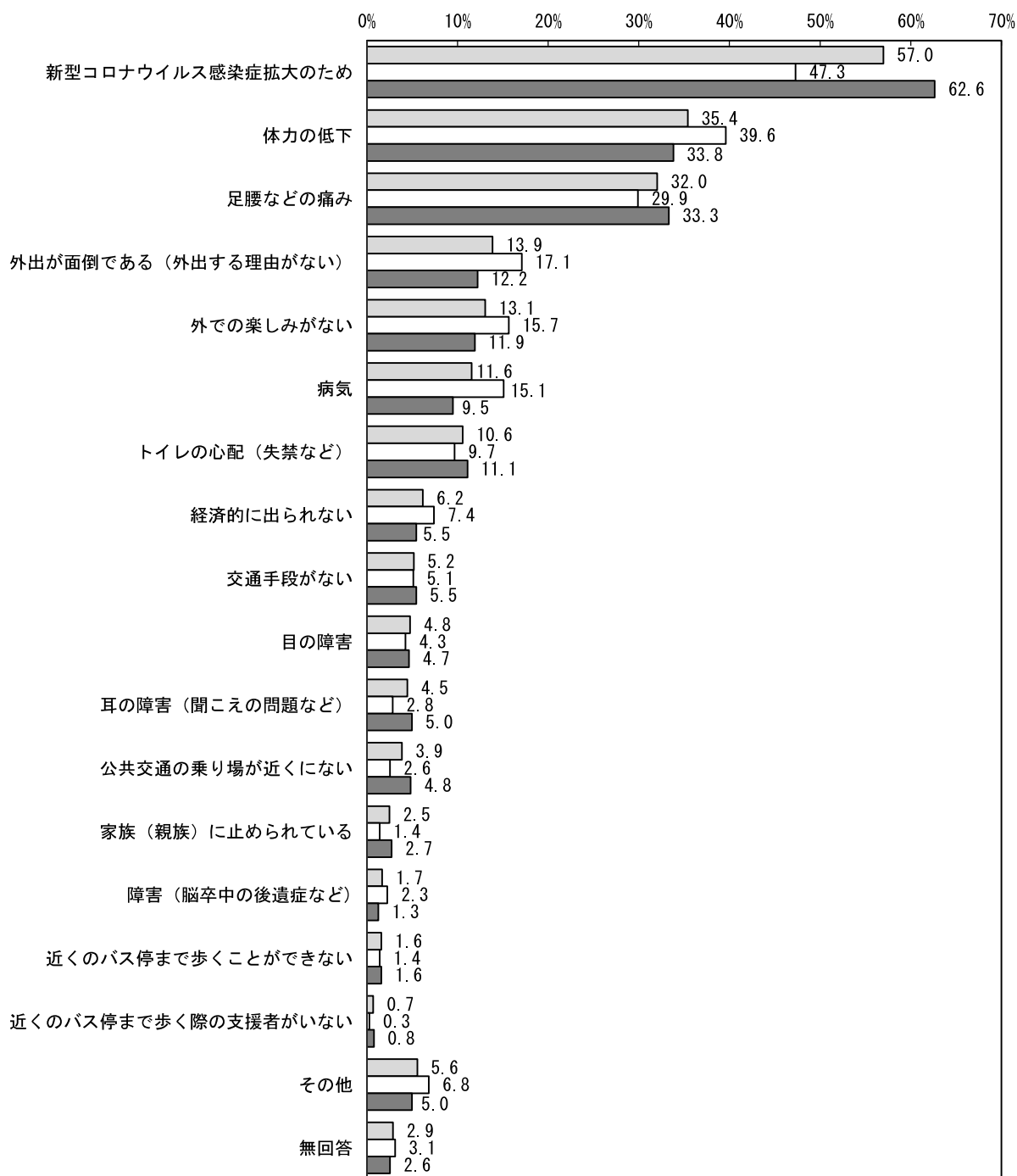
□とても減っている □減っている ■あまり減っていない □減っていない □無回答

《（7）で「とても減っている」、「減っている」と回答した方のみ》

外出が減っている理由は何ですか。（いくつでも）

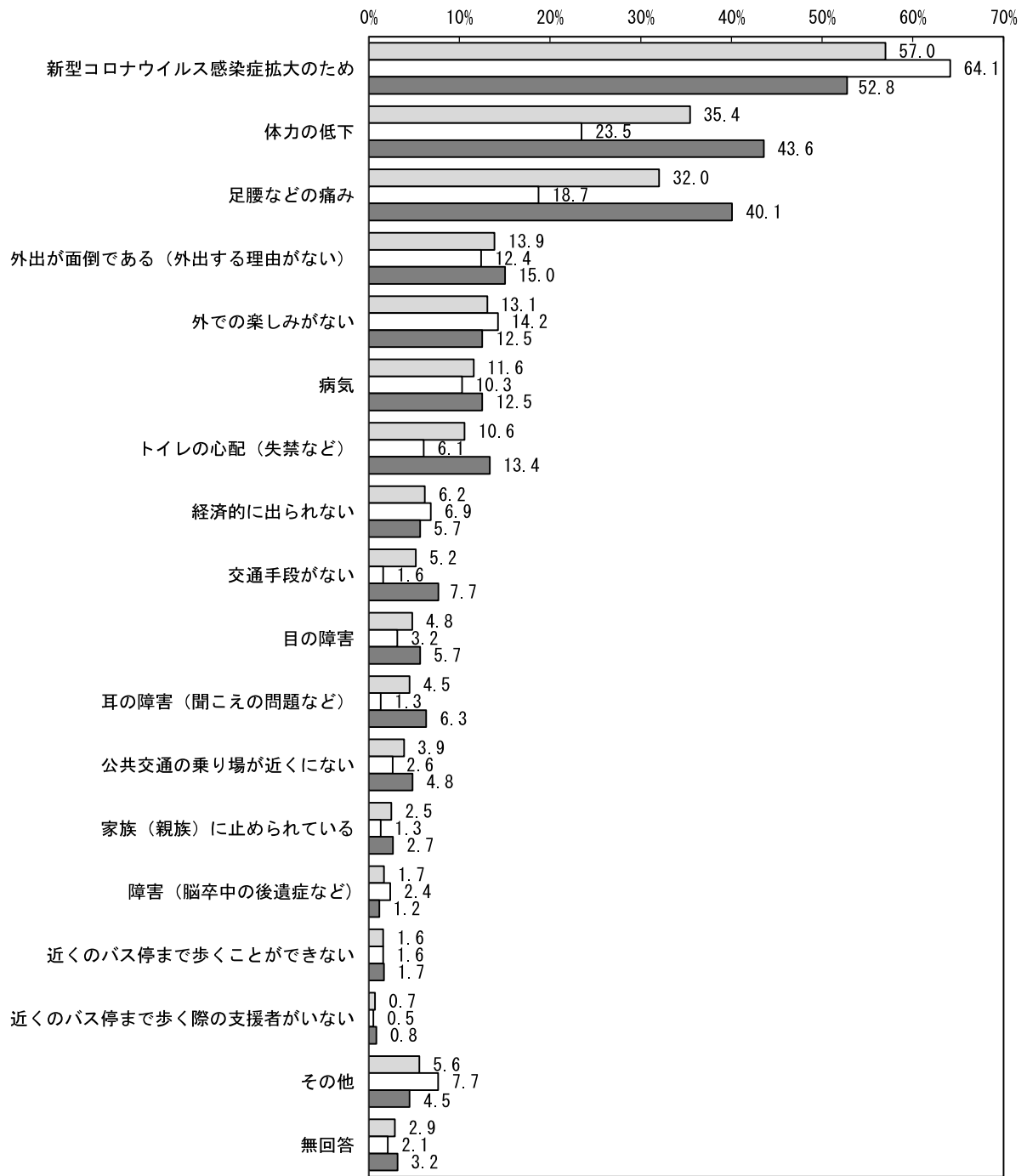
全体では、「新型コロナウイルス感染症拡大のため」が57.0%と最も多く、次いで「体力の低下」が35.4%となっています。

性別で見ると、男女ともに「新型コロナウイルス感染症拡大のため」がそれぞれ47.3%、62.6%と最も多く、次いで「体力の低下」がそれぞれ39.6%、33.8%となっています。



□全体 (n=1,002) □男性 (n=351) ■女性 (n=621)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「新型コロナウイルス感染症拡大のため」がそれぞれ 64.1%、52.8%と最も多く、次いで「体力の低下」がそれぞれ 23.5%、43.6%となっています。

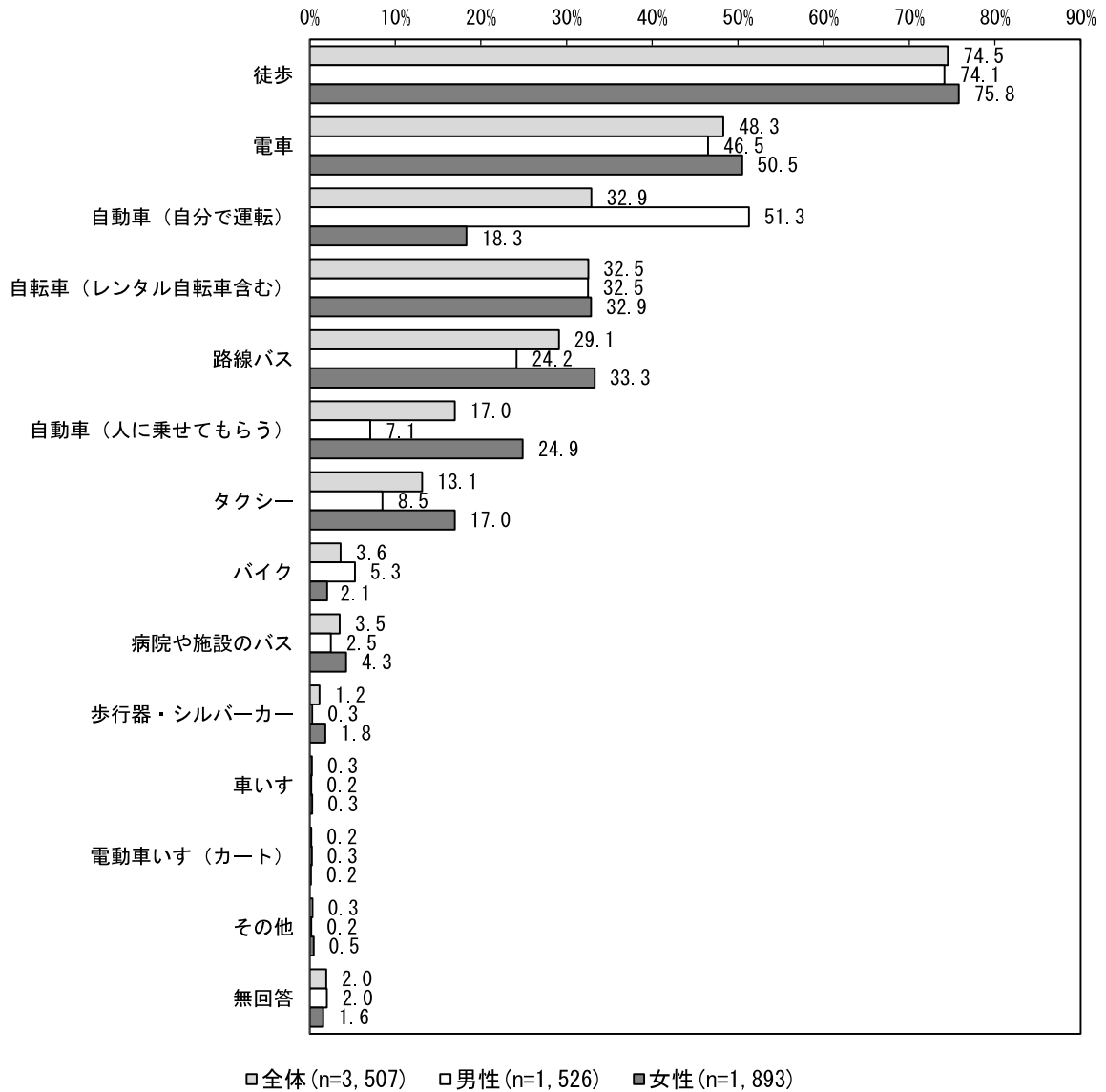


□全体 (n=1,002) □前期高齢者 (n=379) ■後期高齢者 (n=599)

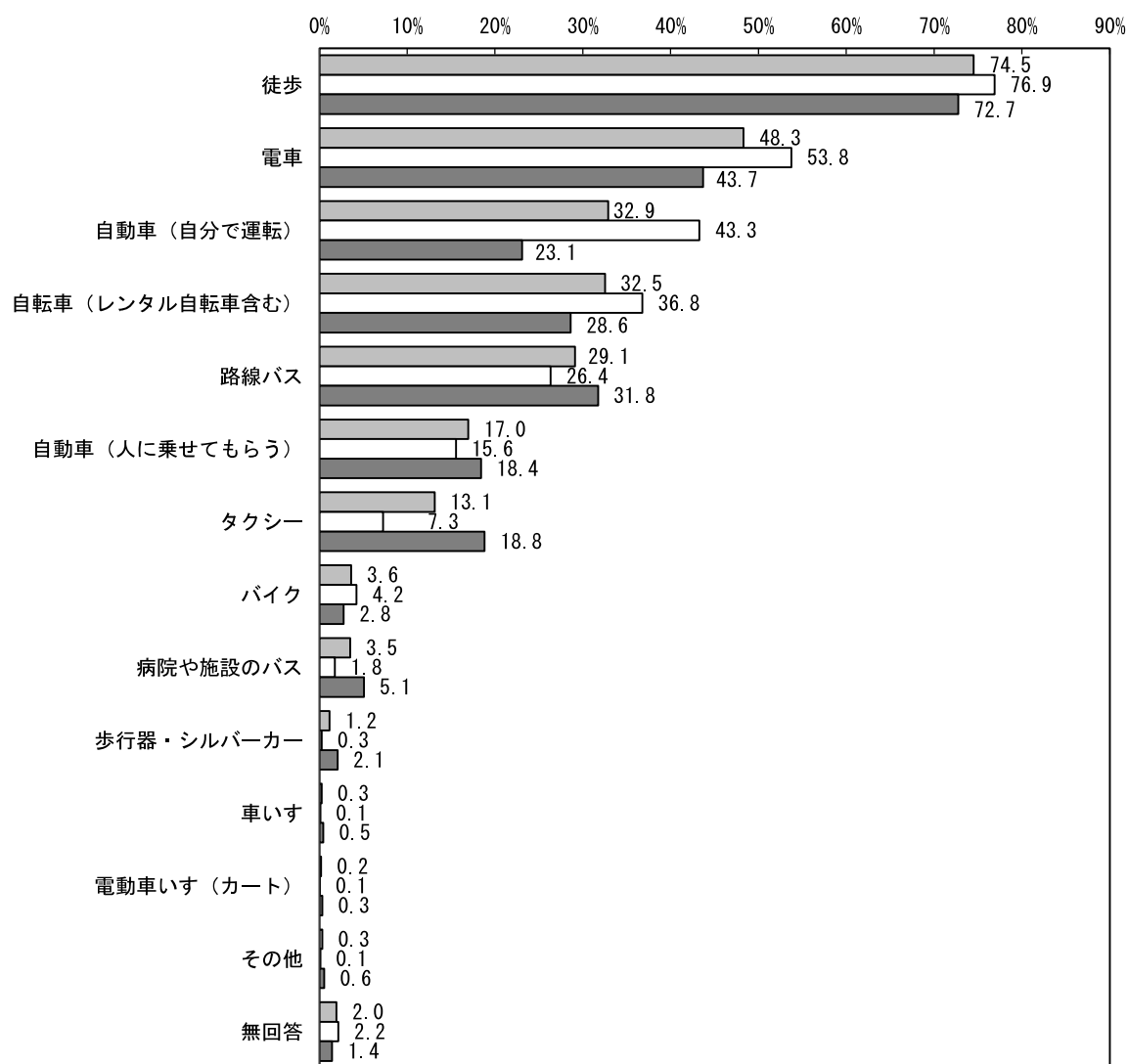
(8) 外出する際の主な移動手段は何ですか。(いくつでも)

全体では、「徒歩」が74.5%と最も多く、次いで「電車」が48.3%となっています。

性別で見ると、男性では、「徒歩」が74.1%と最も多く、次いで「自動車(自分で運転)」が51.3%となっており、女性では、「徒歩」が75.8%と最も多く、次いで「電車」が50.5%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「徒歩」がそれぞれ76.9%、72.7%と最も多く、次いで「電車」がそれぞれ53.8%、43.7%となっています。

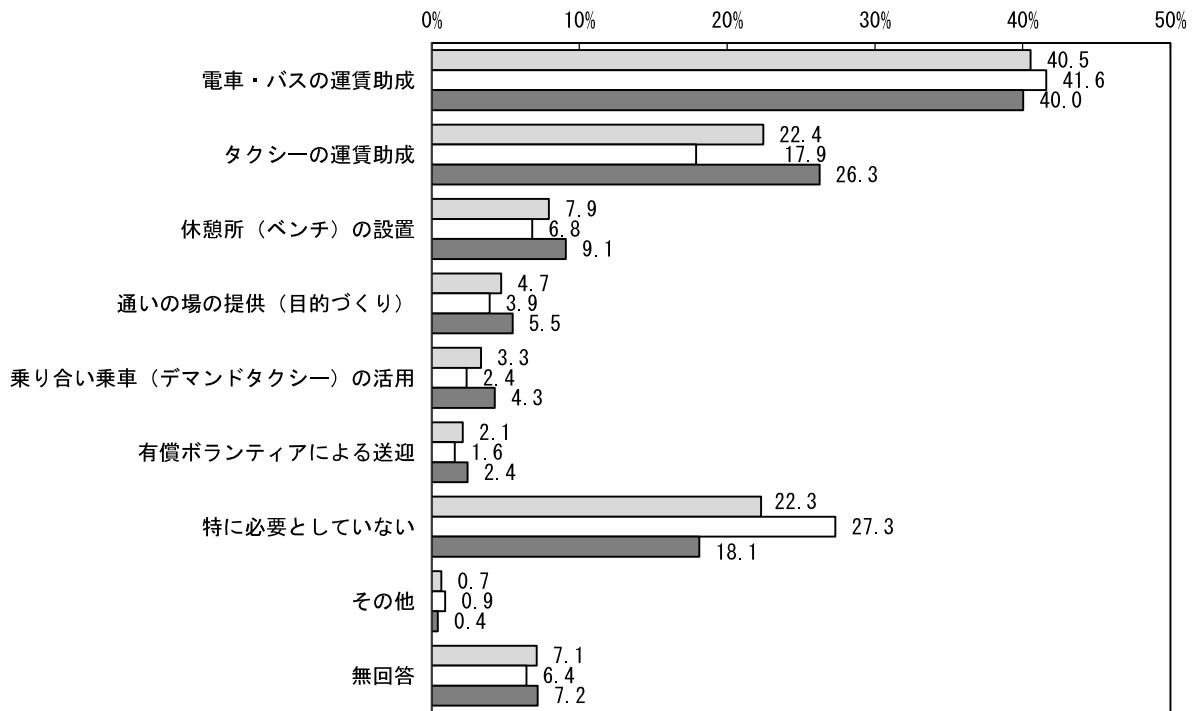


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

(9) 外出支援を目的とした事業のうち、望むものは何ですか。(〇は1つ)

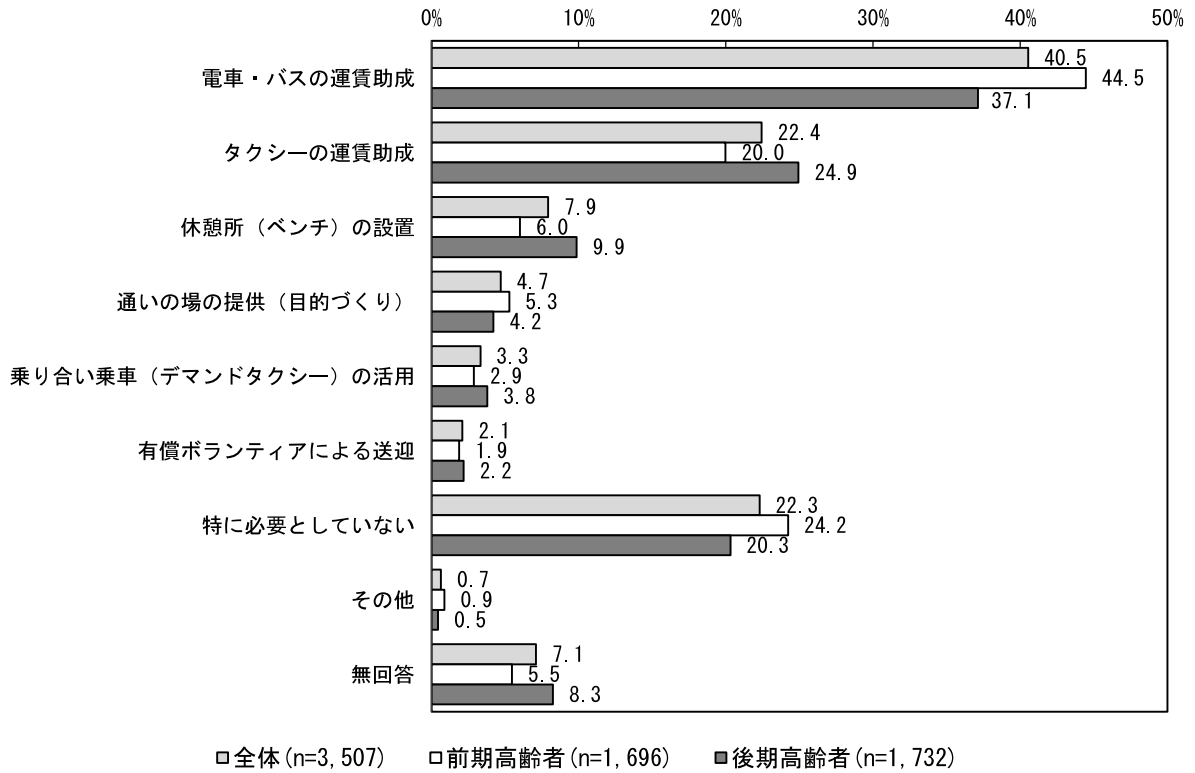
全体では、「電車・バスの運賃助成」が40.5%と最も多く、次いで「タクシーの運賃助成」が22.4%となっています。

性別で見ると、男性では、「電車・バスの運賃助成」が41.6%と最も多く、次いで「特に必要としていない」が27.3%となっており、女性では、「電車・バスの運賃助成」が40.0%と最も多く、次いで「タクシーの運賃助成」が26.3%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者では、「電車・バスの運賃助成」が44.5%と最も多く、次いで「特に必要としていない」が24.2%となっており、後期高齢者では、「電車・バスの運賃助成」が37.1%と最も多く、次いで「タクシーの運賃助成」が24.9%となっています。



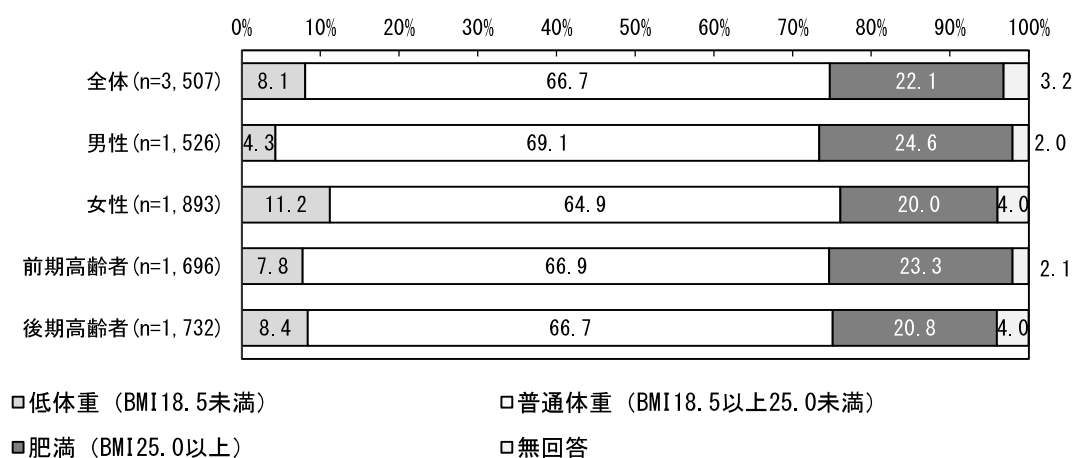
【問3 食べることについて】

(1) 現在のあなたの身長・体重を教えてください。

※BMIは、肥満度を表す指標として国際的に用いられている体格指数です。身長と体重からBMIを算出し、18.5未満を「低体重」、18.5以上25未満を「普通体重」、25以上を「肥満」と分類しています。

全体では、「低体重」が8.1%、「普通体重」が66.7%、「肥満」が22.1%となっています。

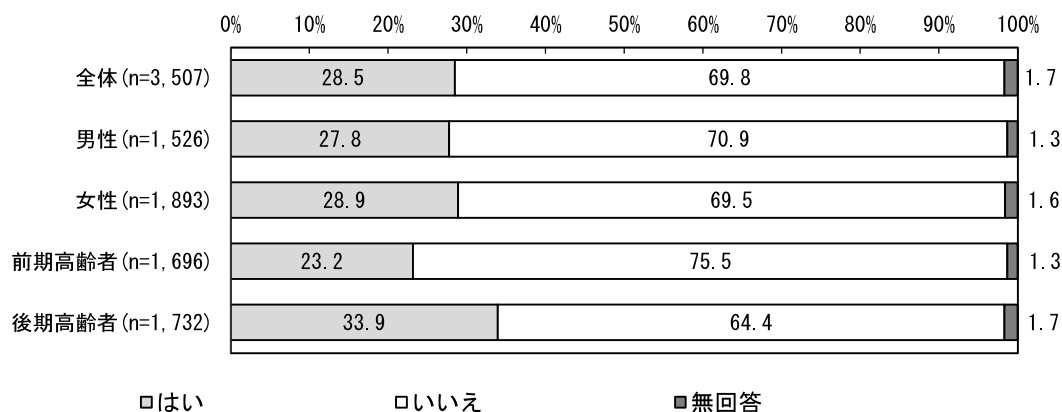
性別・年代別で「低体重」をみると、性別では、男性が4.3%、女性が11.2%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が7.8%、後期高齢者が8.4%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

全体では、「はい」が28.5%、「いいえ」が69.8%となっています。

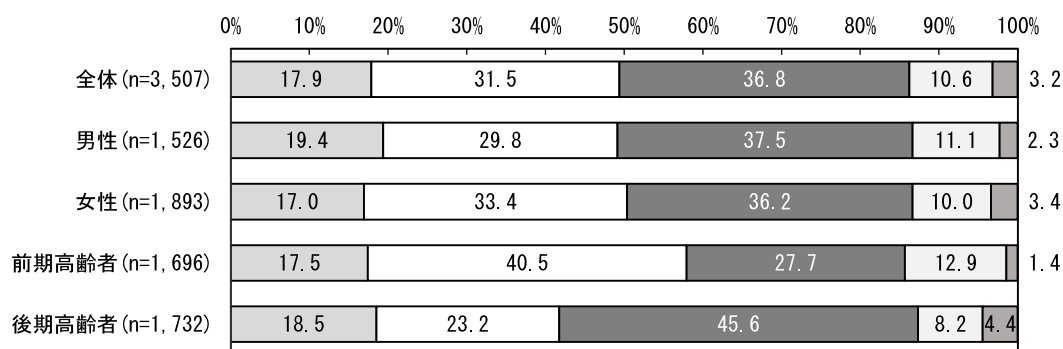
性別・年代別で「はい」をみると、性別では、男性が27.8%、女性が28.9%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が23.2%、後期高齢者が33.9%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



(3) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(〇は1つ)(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)

全体では、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.9%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.5%、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が36.8%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が10.6%となっています。

性別・年代別で「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」をみると、性別では、男性が11.1%、女性が10.0%と、男性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が12.9%、後期高齢者が8.2%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

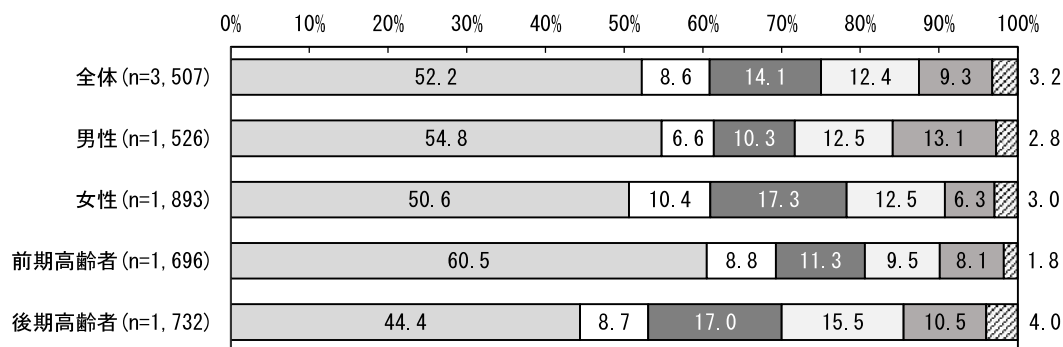


- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
- 無回答

(4) どなたかと食事を共にする機会がありますか。(〇は1つ)

全体では、『ある』(「毎日ある」と「週に何度かある」と「月に何度かある」と「年に何度かある」の合計)が87.3%、「ほとんどない」が9.3%となっています。

性別・年代別で『ある』をみると、性別では、男性が84.2%、女性が90.8%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が90.1%、後期高齢者が85.6%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



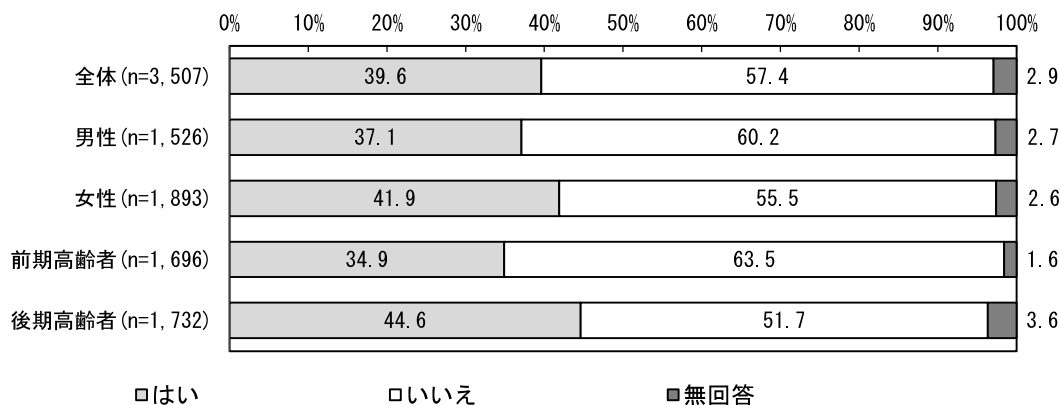
- 毎日ある
- 週に何度かある
- 月に何度かある
- 年に何度かある
- ほとんどない
- 無回答

【問4 毎日の生活について】

(1) 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

全体では、「はい」が39.6%、「いいえ」が57.4%となっています。

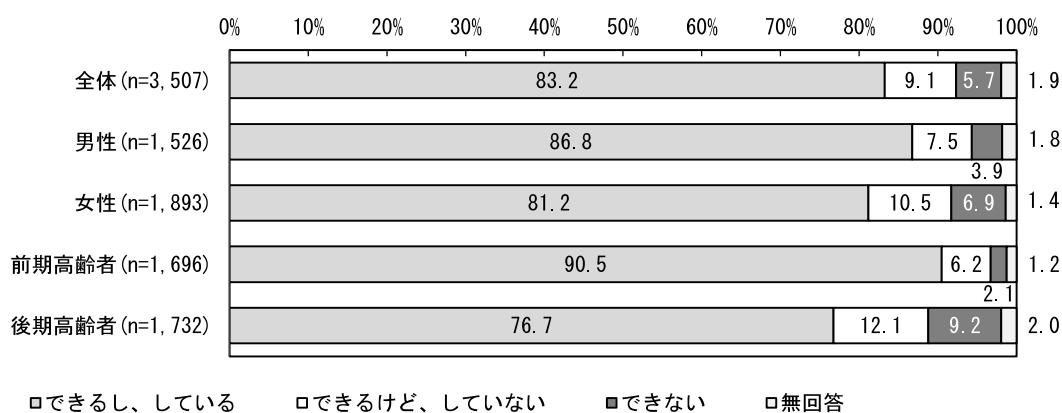
性別・年代別で「はい」をみると、性別では、男性が37.1%、女性が41.9%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が34.9%、後期高齢者が44.6%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



(2) バスや電車、自家用車などを使って、1人で外出していますか。(○は1つ)

全体では、「できるし、している」が83.2%、「できるけど、していない」が9.1%、「できない」が5.7%となっています。

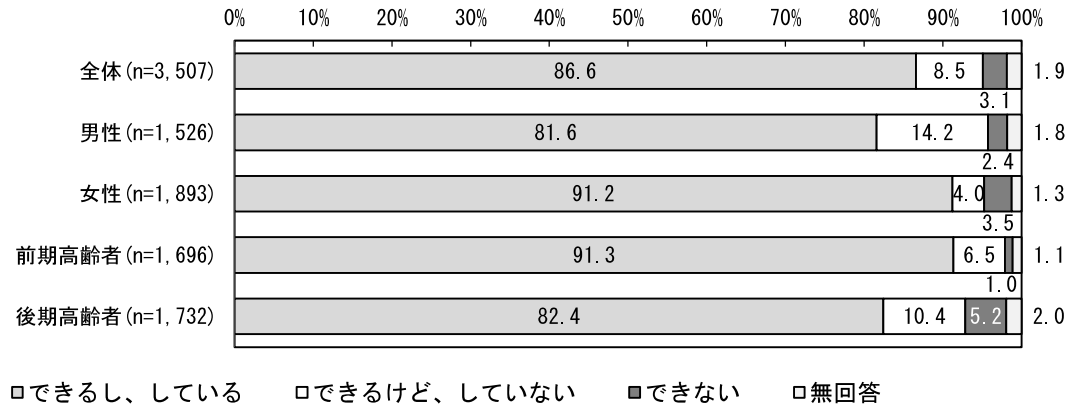
性別・年代別で「できるし、している」をみると、性別では、男性が86.8%、女性が81.2%と、男性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が90.5%、後期高齢者が76.7%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



(3) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(○は1つ)

全体では、「できるし、している」が86.6%、「できるけど、していない」が8.5%、「できない」が3.1%となっています。

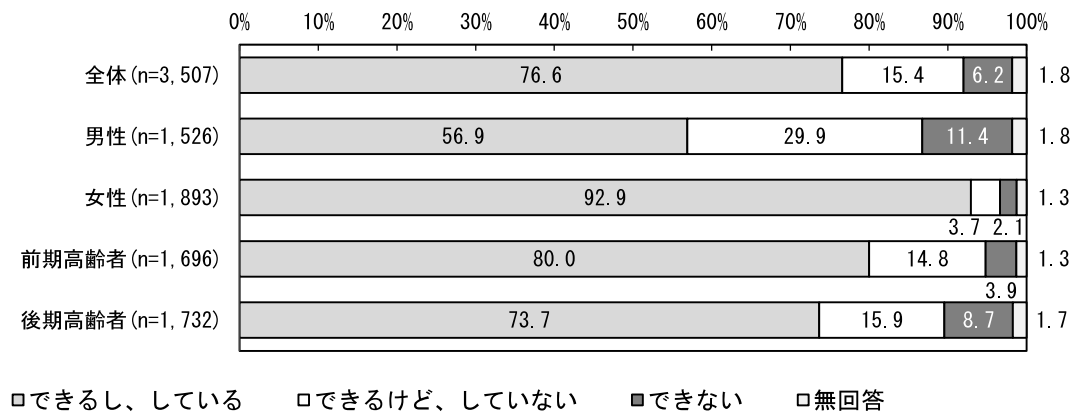
性別・年代別で「できるし、している」をみると、性別では、男性が81.6%、女性が91.2%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が91.3%、後期高齢者が82.4%と、前期高齢者のほうが多くなっていきます。



(4) 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

全体では、「できるし、している」が76.6%、「できるけど、していない」が15.4%、「できない」が6.2%となっています。

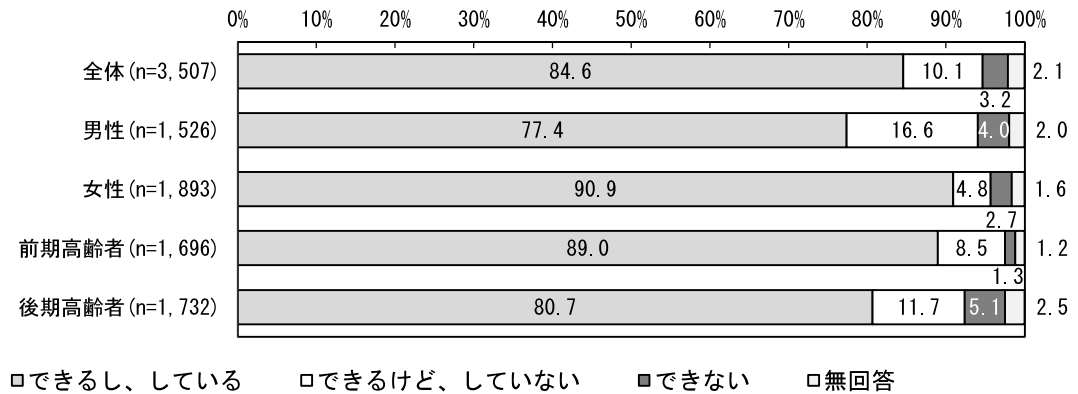
性別・年代別で「できるし、している」をみると、性別では、男性が56.9%、女性が92.9%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が80.0%、後期高齢者が73.7%と、前期高齢者のほうが多くなっていきます。



(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(〇は1つ)

全体では、「できるし、している」が84.6%、「できるけど、していない」が10.1%、「できない」が3.2%となっています。

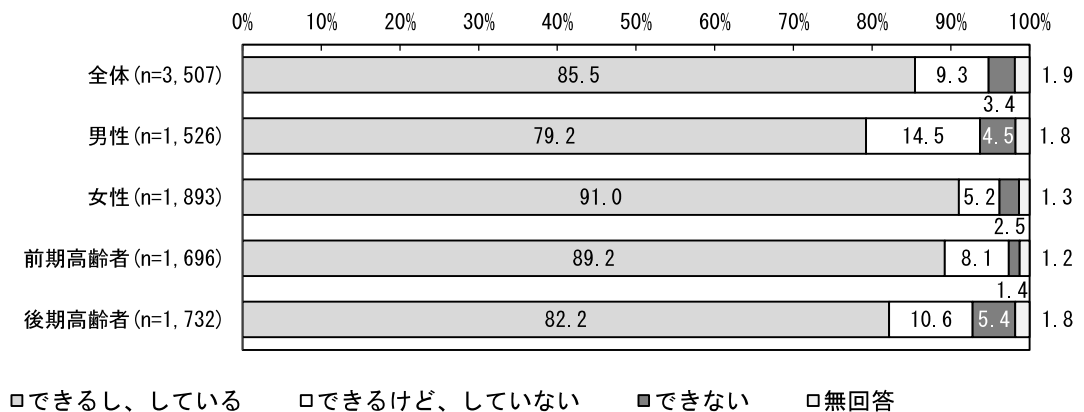
性別・年代別で「できるし、している」をみると、性別では、男性が77.4%、女性が90.9%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が89.0%、後期高齢者が80.7%と、前期高齢者のほうが多くなっていきます。



(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(〇は1つ)

全体では、「できるし、している」が85.5%、「できるけど、していない」が9.3%、「できない」が3.4%となっています。

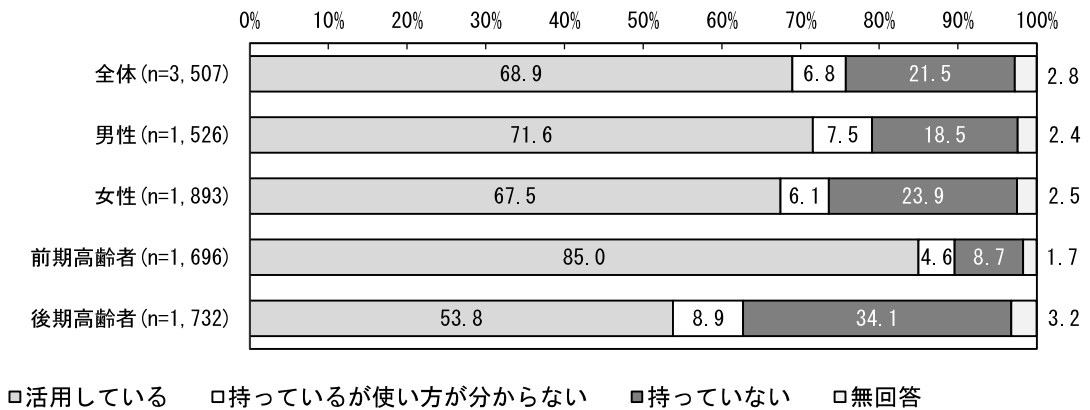
性別・年代別で「できるし、している」をみると、性別では、男性が79.2%、女性が91.0%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が89.2%、後期高齢者が82.2%と、前期高齢者のほうが多くなっていきます。



(7) スマートフォン、パソコンなどを日常的に活用していますか。(〇は1つ)

全体では、「活用している」が68.9%、「持っているが、使い方が分からない」が6.8%、「持っていない」が21.5%となっています。

性別・年代別で「活用している」をみると、性別では、男性が71.6%、女性が67.5%と、男性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が85.0%、後期高齢者が53.8%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

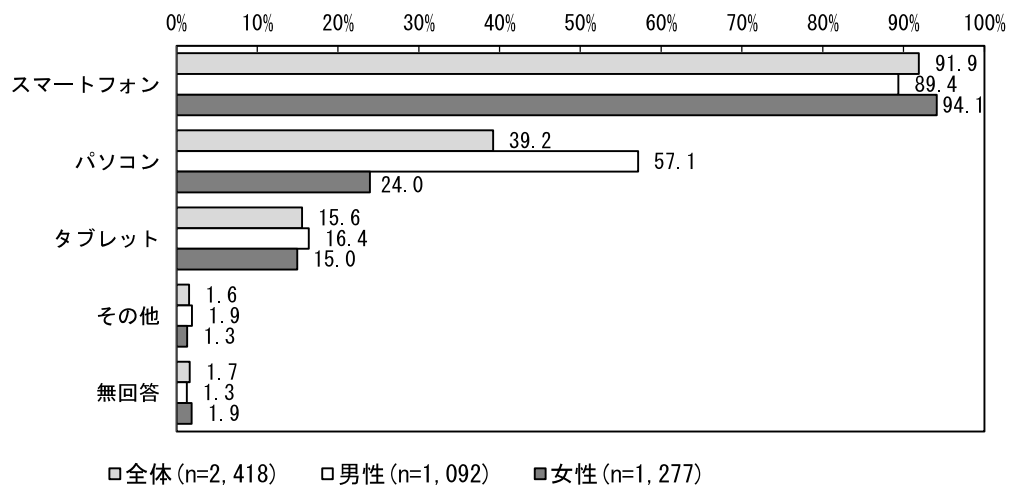


《(7)において「活用している」と回答した方のみ》

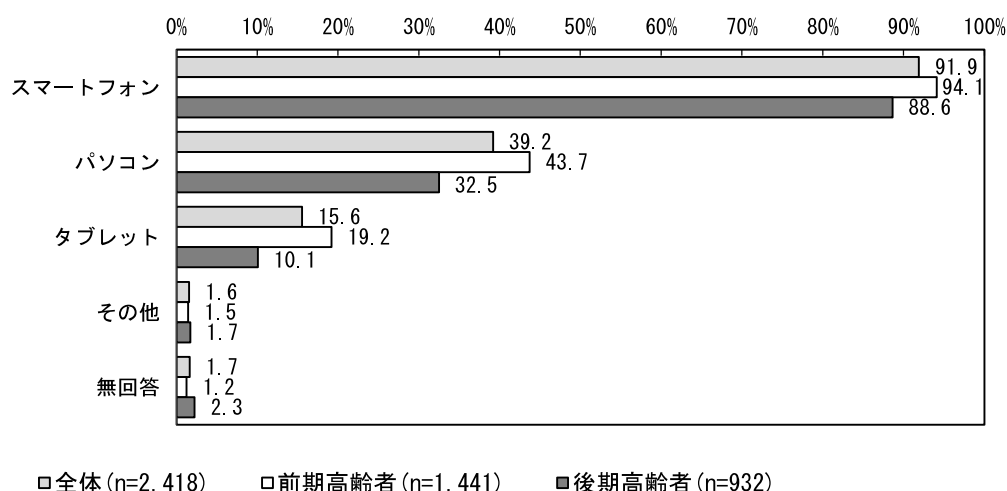
① どのような情報端末を日常的に活用していますか。(いくつでも)

全体では、「スマートフォン」が91.9%と最も多く、次いで「パソコン」が39.2%となっています。

性別で見ると、男女ともに「スマートフォン」がそれぞれ89.4%、94.1%と最も多く、次いで「パソコン」がそれぞれ57.1%、24.0%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「スマートフォン」がそれぞれ94.1%、88.6%と最も多く、次いで「パソコン」がそれぞれ43.7%、32.5%となっています。

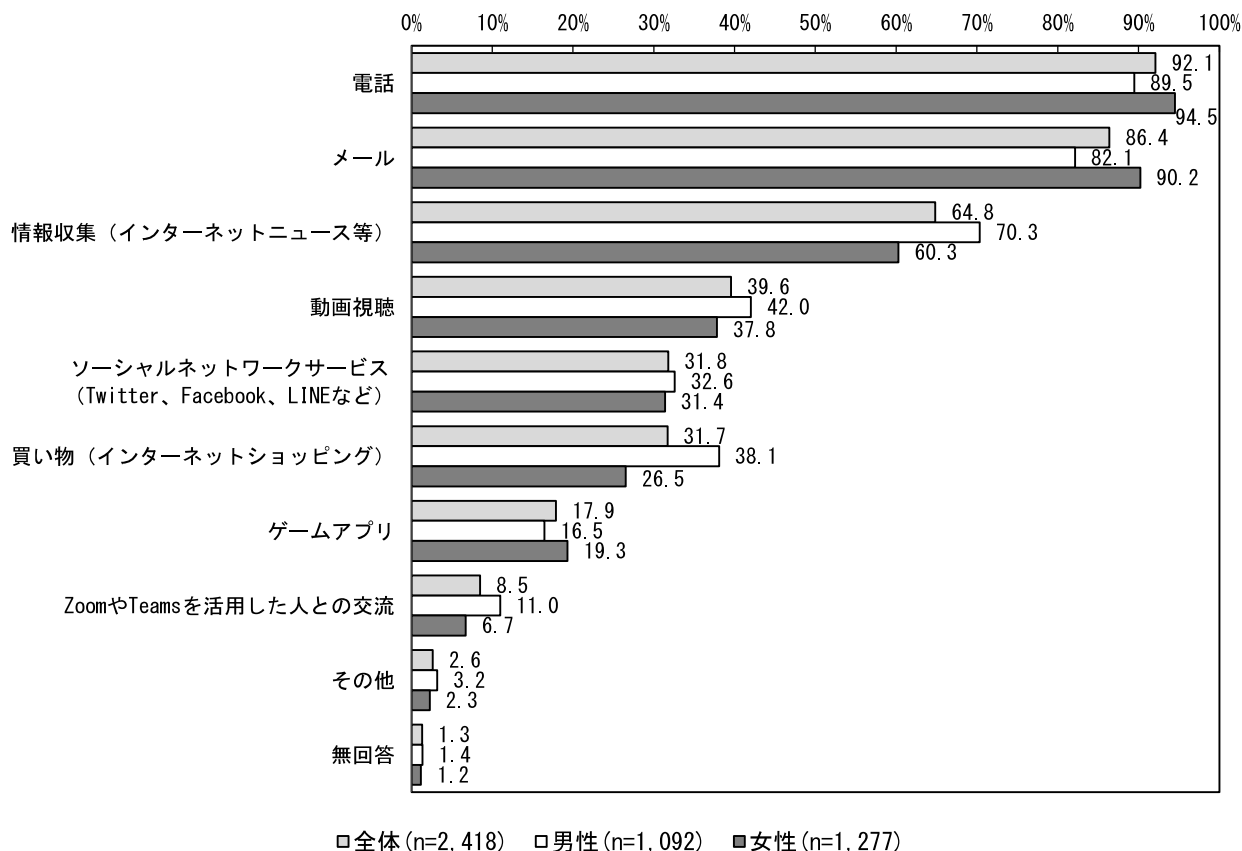


《（7）において「活用している」と回答した方のみ》

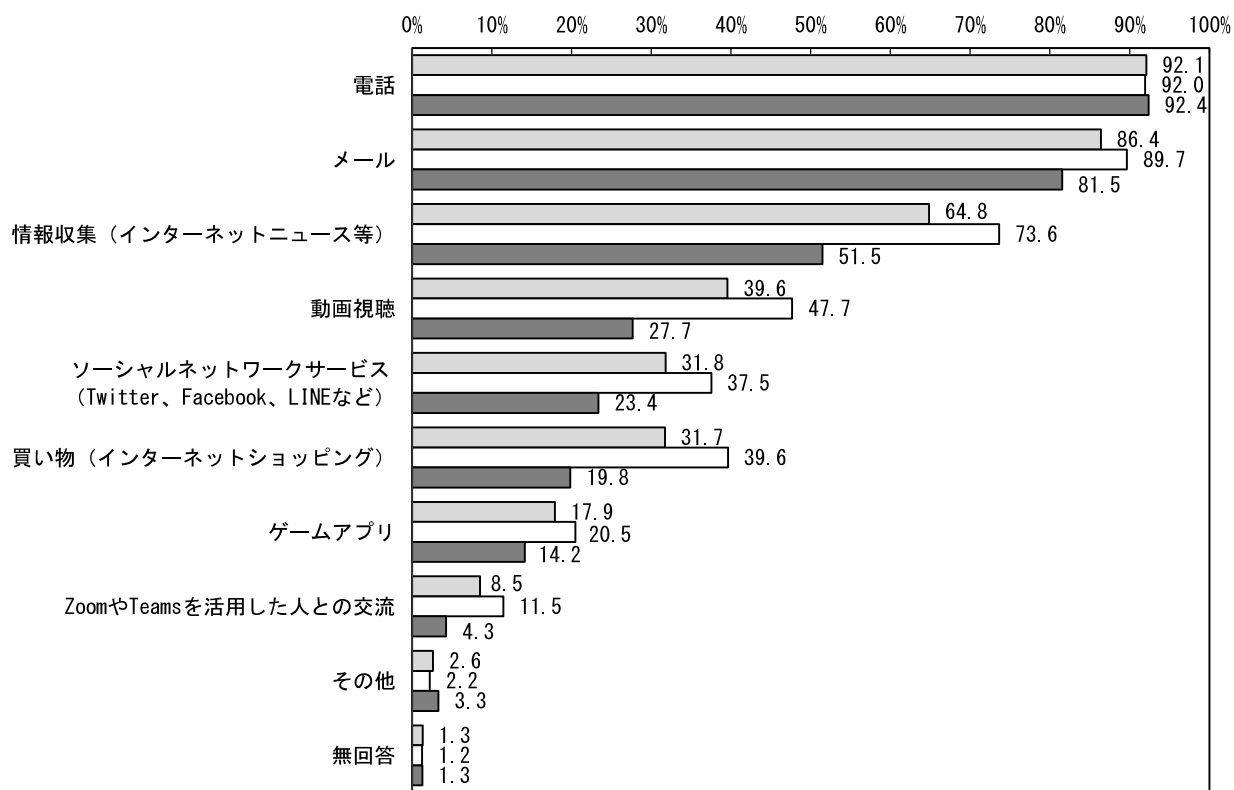
どのようなことができますか。（いくつでも）

全体では、「電話」が92.1%と最も多く、次いで「メール」が86.4%となっています。

性別でみると、男女ともに「電話」がそれぞれ89.5%、94.5%と最も多く、次いで「メール」がそれぞれ82.1%、90.2%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「電話」がそれぞれ92.0%、92.4%と最も多く、次いで「メール」がそれぞれ89.7%、81.5%となっています。

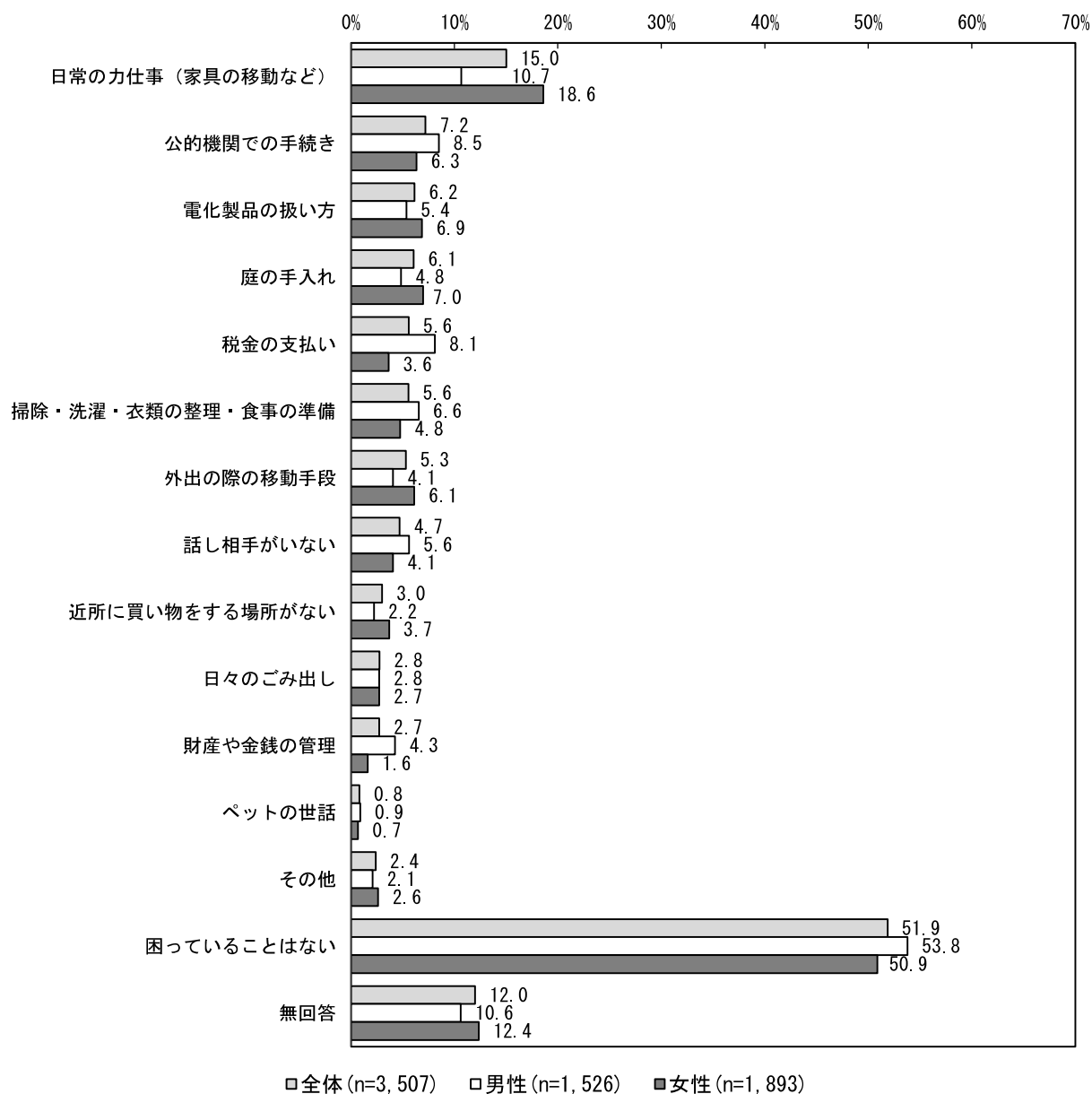


□全体 (n=2,418) □前期高齢者 (n=1,441) ■後期高齢者 (n=932)

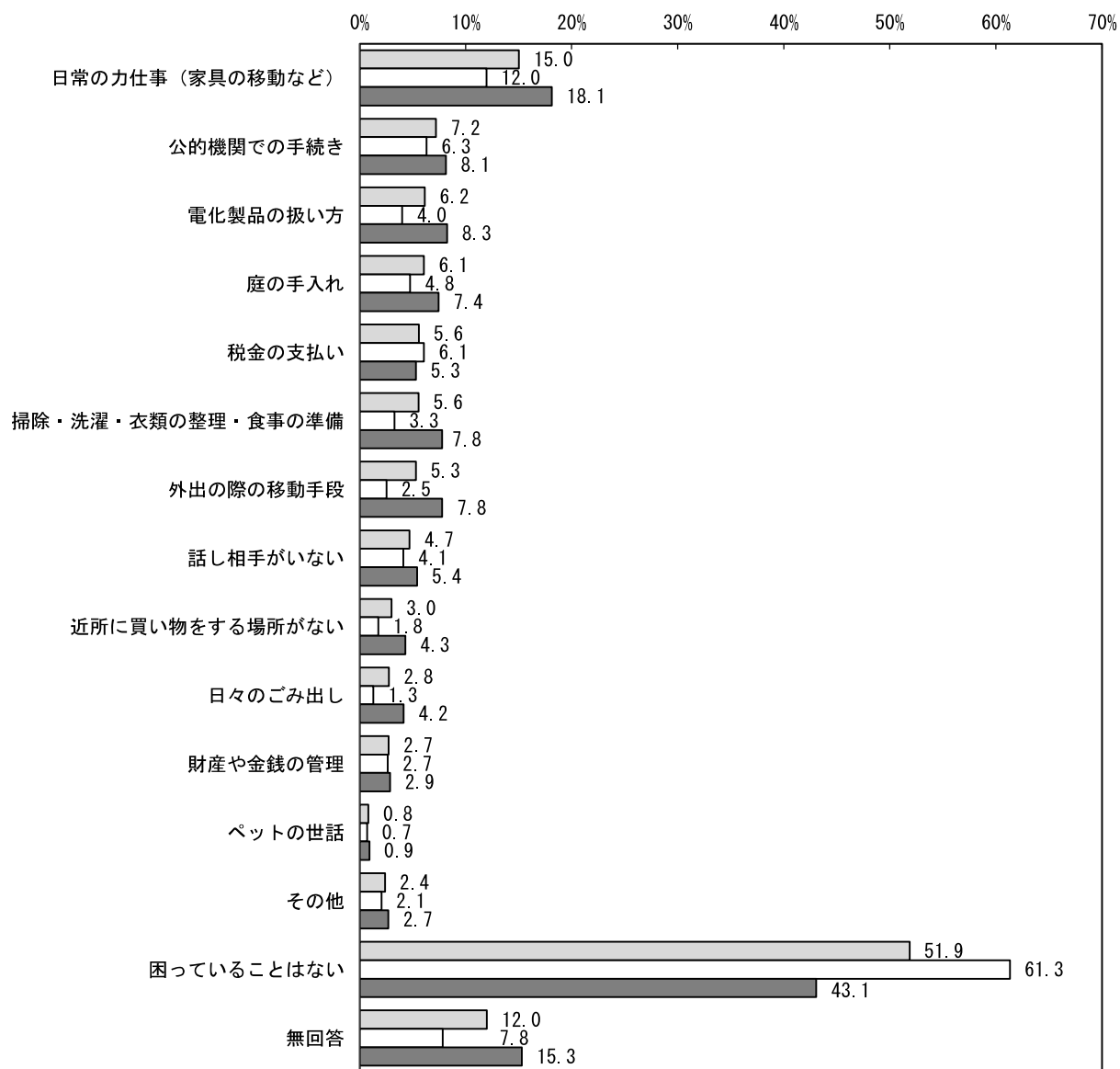
(8) あなた自身の日常生活の中で困っていることはありますか。(いくつでも)

全体では、「困っていることはない」が51.9%と最も多く、次いで「日常の力仕事(家具の移動など)」が15.0%となっています。

性別でみると、男女ともに「困っていることはない」がそれぞれ53.8%、50.9%と最も多く、次いで「日常の力仕事(家具の移動など)」がそれぞれ10.7%、18.6%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「困っていることはない」がそれぞれ 61.3%、43.1%と最も多く、次いで「日常の力仕事（家具の移動など）」がそれぞれ 12.0%、18.1%となっています。

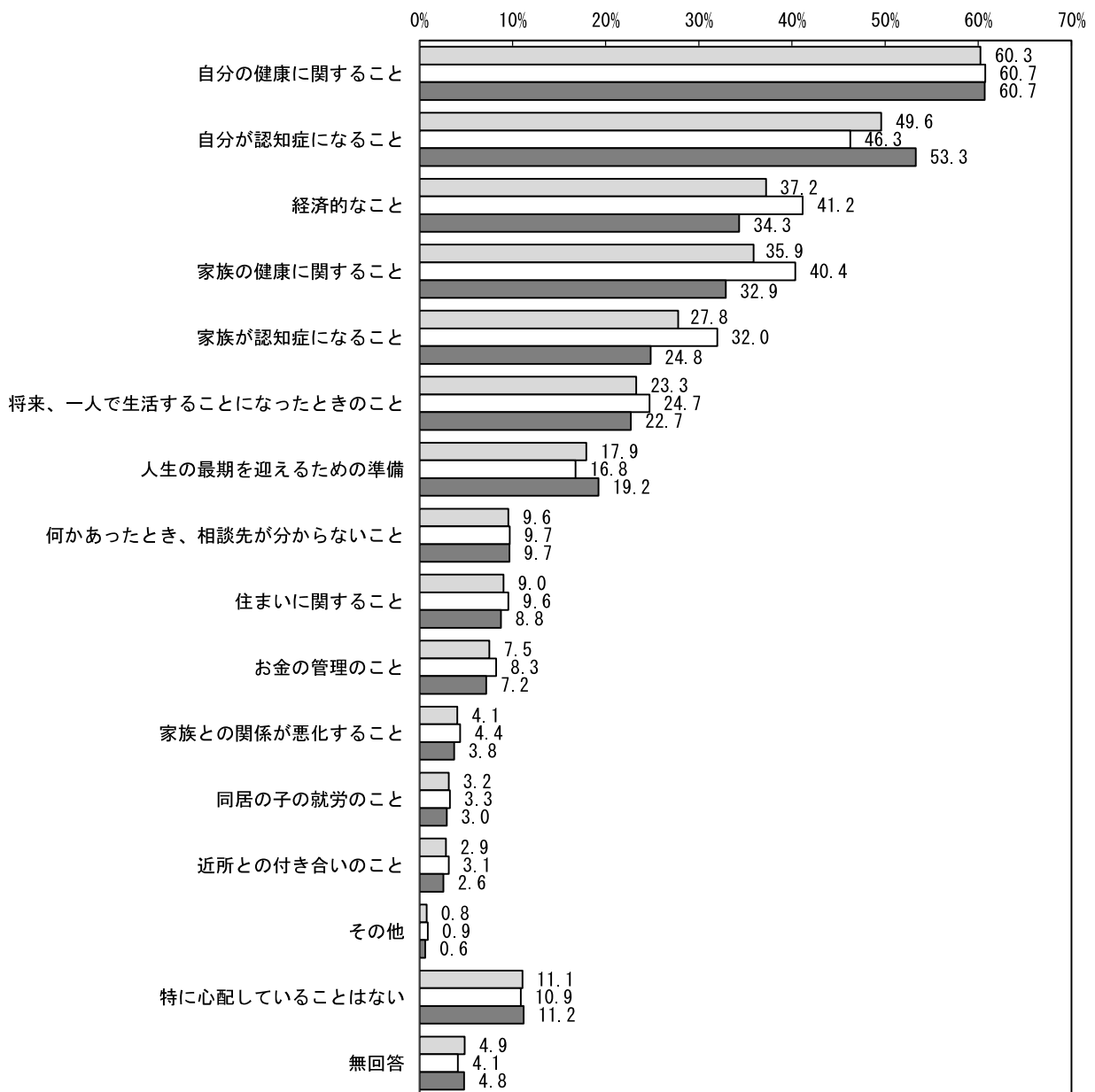


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

(9) 将来の生活で心配や不安なことはありますか。(いくつでも)

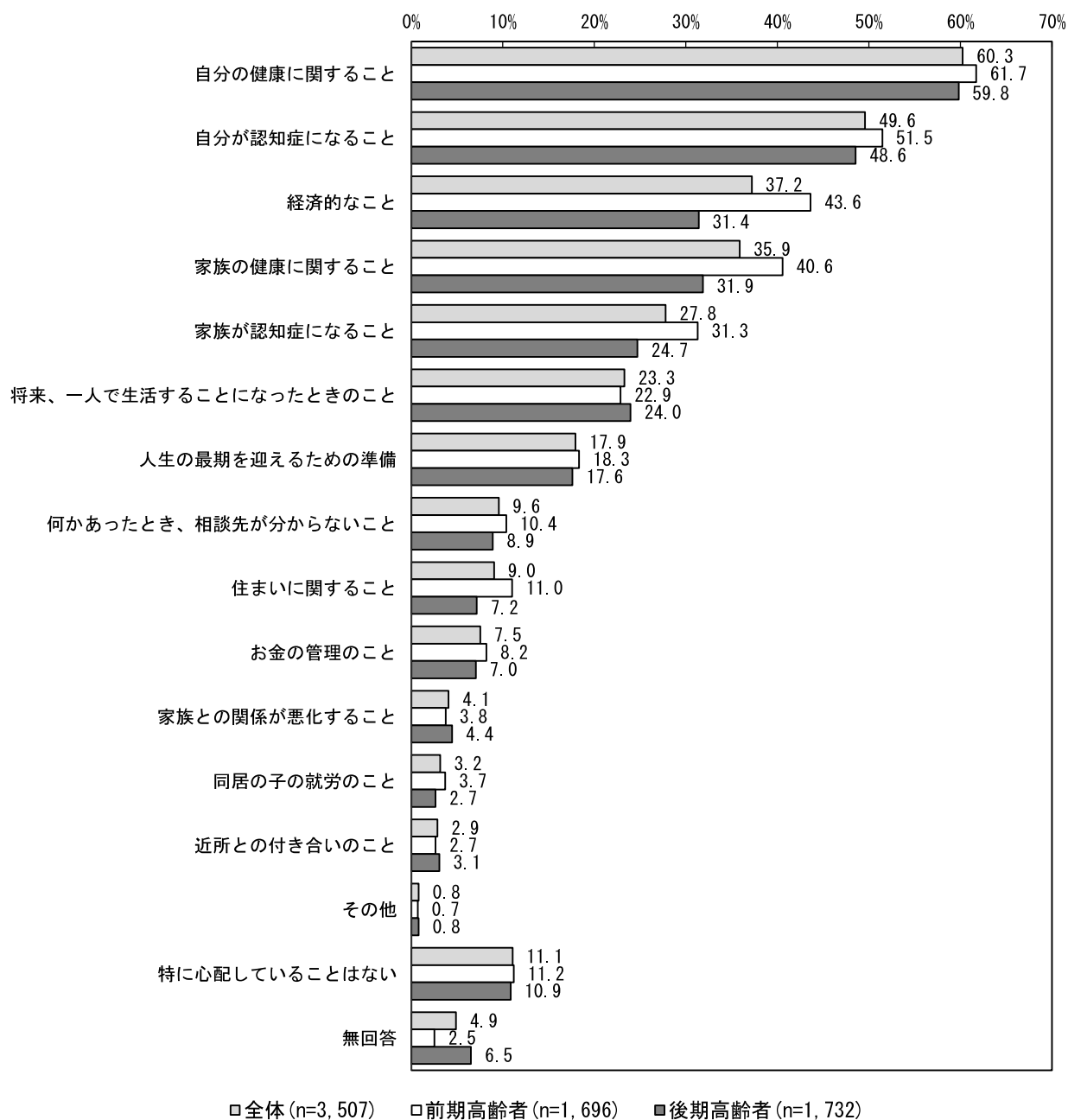
全体では、「自分の健康に関すること」が60.3%と最も多く、次いで「自分が認知症になること」が49.6%となっています。

性別で見ると、男女ともに「自分の健康に関すること」がそれぞれ60.7%と最も多く、次いで「自分が認知症になること」がそれぞれ46.3%、53.3%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「自分の健康に関すること」がそれぞれ61.7%、59.8%と最も多く、次いで「自分が認知症になること」がそれぞれ51.5%、48.6%となっています。

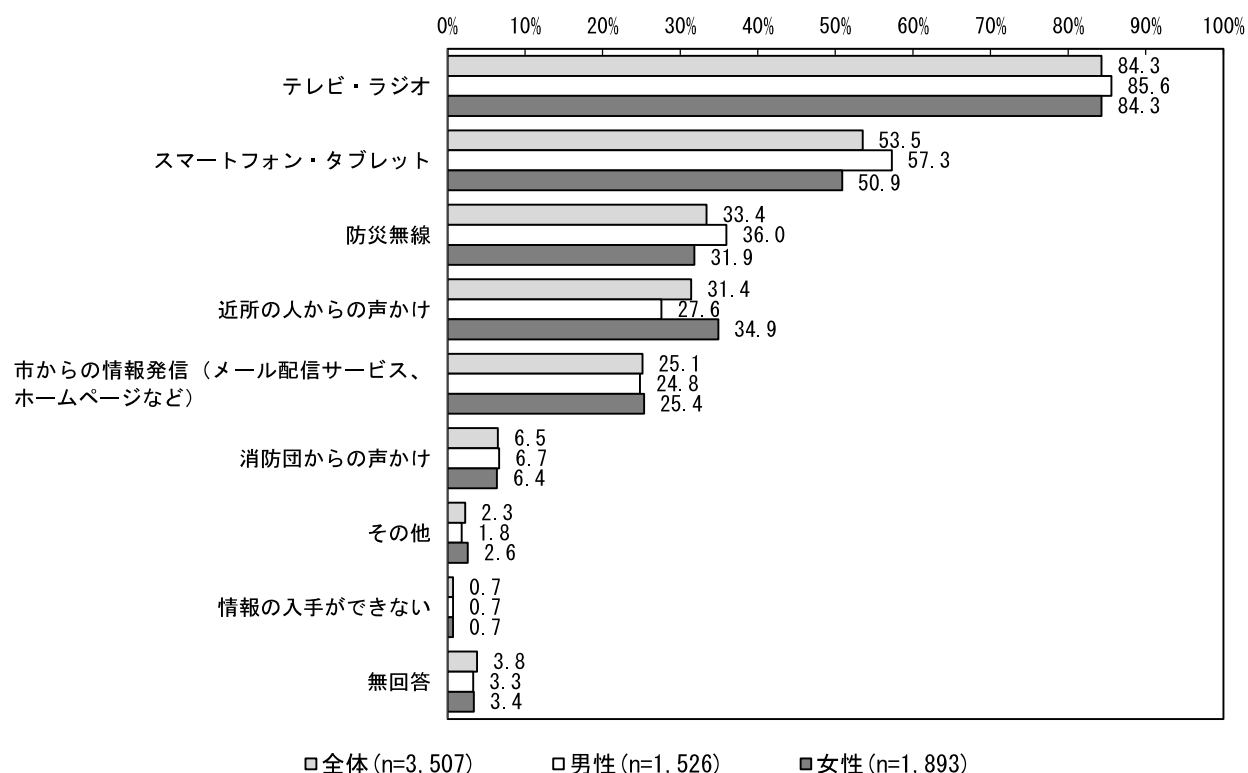


【問5 災害について】

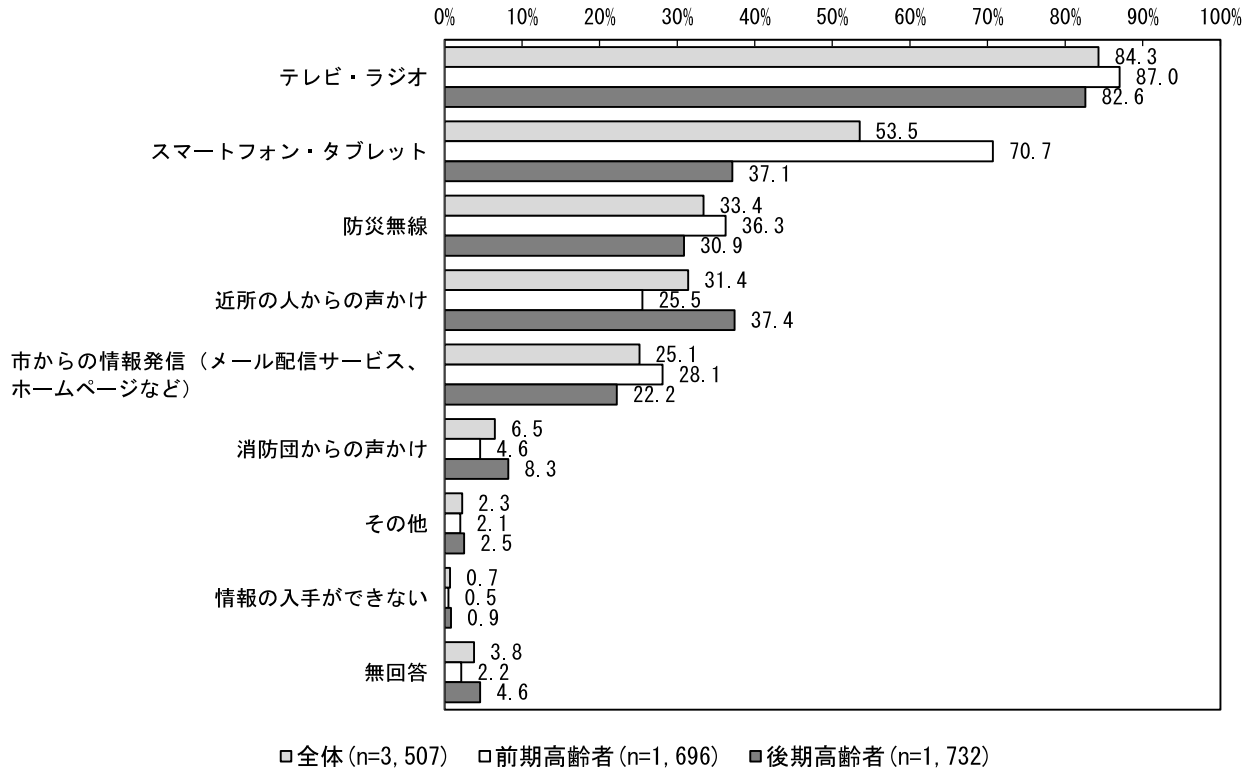
(1) 災害発生時に情報をどのような方法で入手できますか。(いくつでも)

全体では、「テレビ・ラジオ」が84.3%と最も多く、次いで「スマートフォン・タブレット」が53.5%となっています。

性別で見ると、男女ともに「テレビ・ラジオ」がそれぞれ85.6%、84.3%と最も多く、次いで「スマートフォン・タブレット」がそれぞれ57.3%、50.9%となっています。



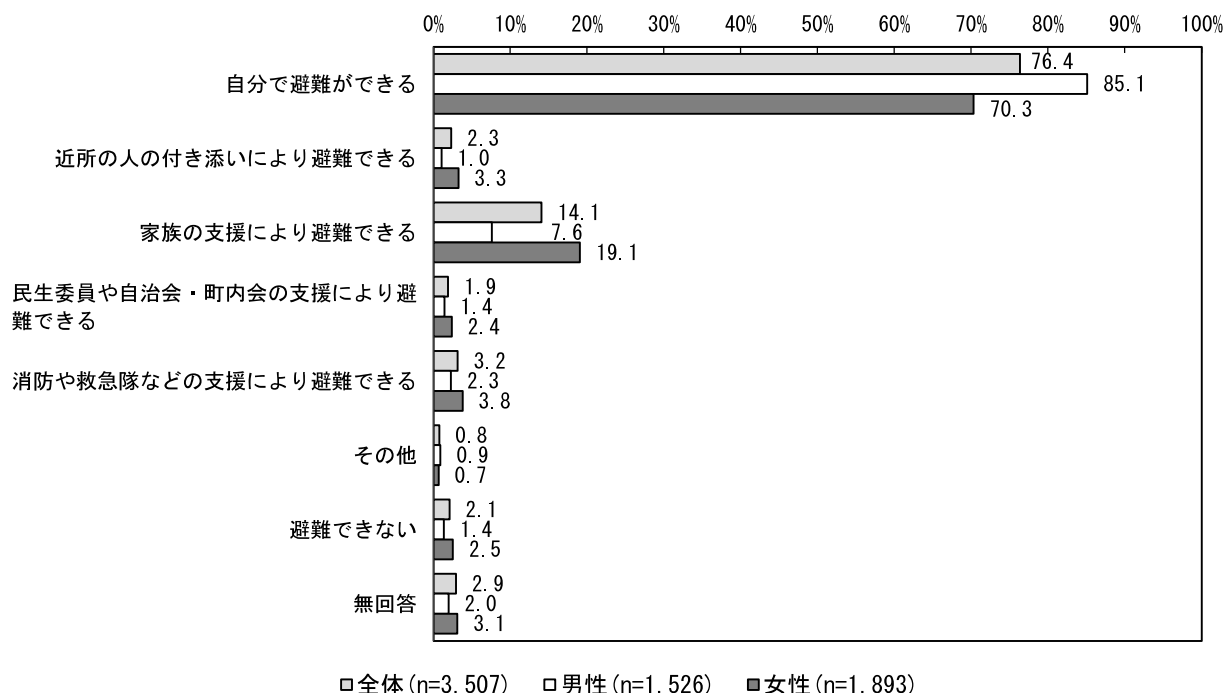
年代別でみると、前期高齢者では、「テレビ・ラジオ」が87.0%と最も多く、次いで「スマートフォン・タブレット」が70.7%となっており、後期高齢者では、「テレビ・ラジオ」が82.6%と最も多く、次いで「近所の人からの声かけ」が37.4%となっています。



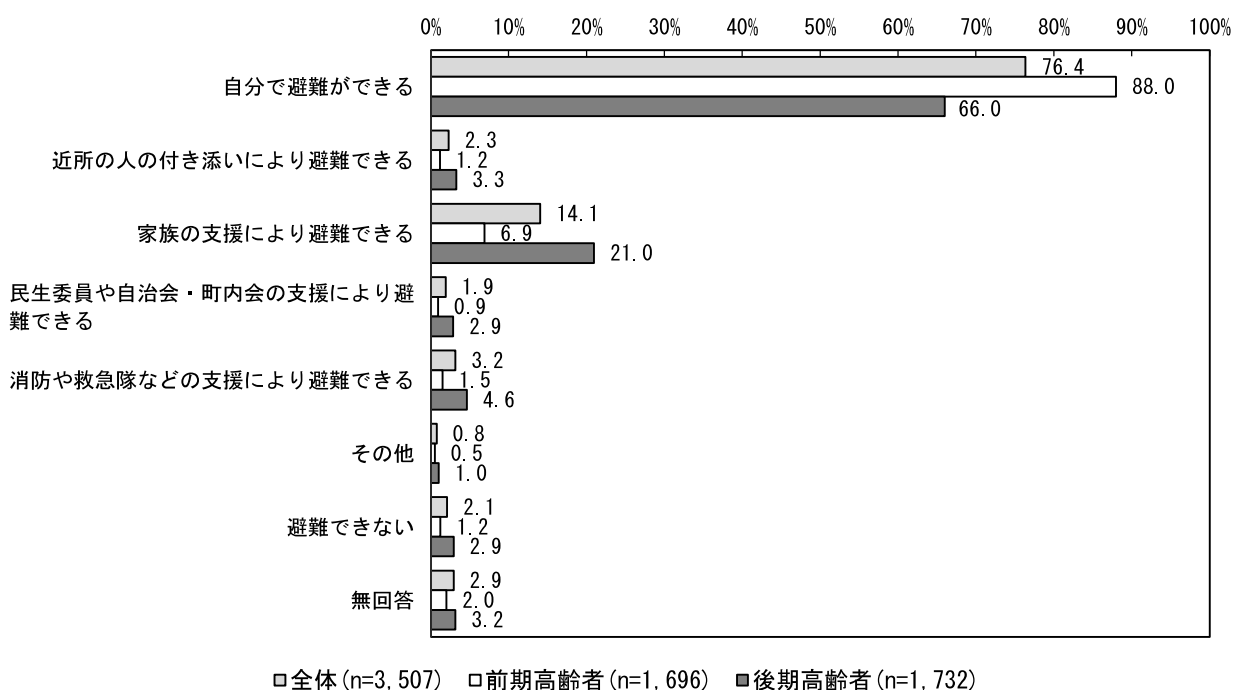
(2) 地震や台風による水害などで避難が必要になった場合、あなたはどのように避難ができますか。(〇は1つ)

全体では、「自分で避難ができる」が76.4%と最も多く、次いで「家族の支援により避難できる」が14.1%となっています。

性別でみると、男女ともに「自分で避難ができる」がそれぞれ85.1%、70.3%と最も多く、次いで「家族の支援により避難できる」がそれぞれ7.6%、19.1%となっています。



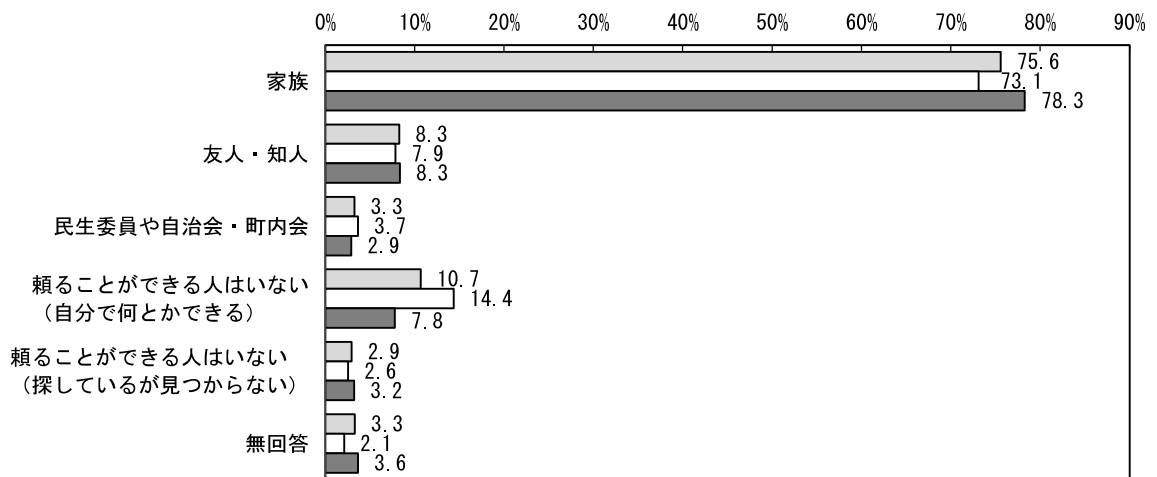
年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「自分で避難ができる」がそれぞれ88.0%、66.0%と最も多く、次いで「家族の支援により避難できる」がそれぞれ6.9%、21.0%となっています。



(3) 災害発生時に頼ることができる人はいますか。(〇は1つ)

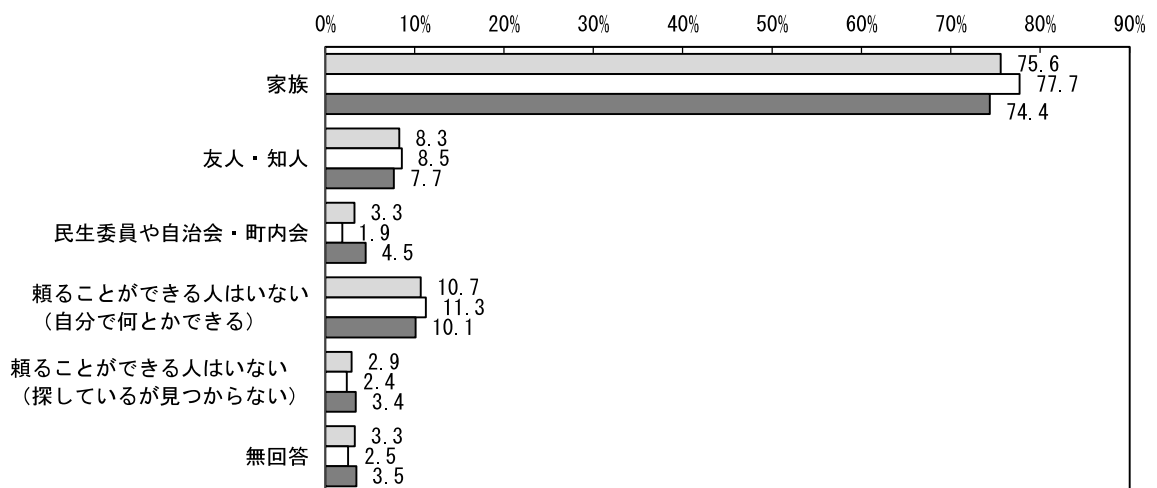
全体では、「家族」が75.6%と最も多く、次いで「頼ることができる人はいない(自分で何とかできる)」が10.7%となっています。

性別でみると、男性では、「家族」が73.1%と最も多く、次いで「頼ることができる人はいない(自分で何とかできる)」が14.4%となっており、女性では、「家族」が78.3%と最も多く、次いで「友人・知人」が8.3%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「家族」がそれぞれ77.7%、74.4%と最も多く、次いで「頼ることができる人はいない(自分で何とかできる)」がそれぞれ11.3%、10.1%となっています。

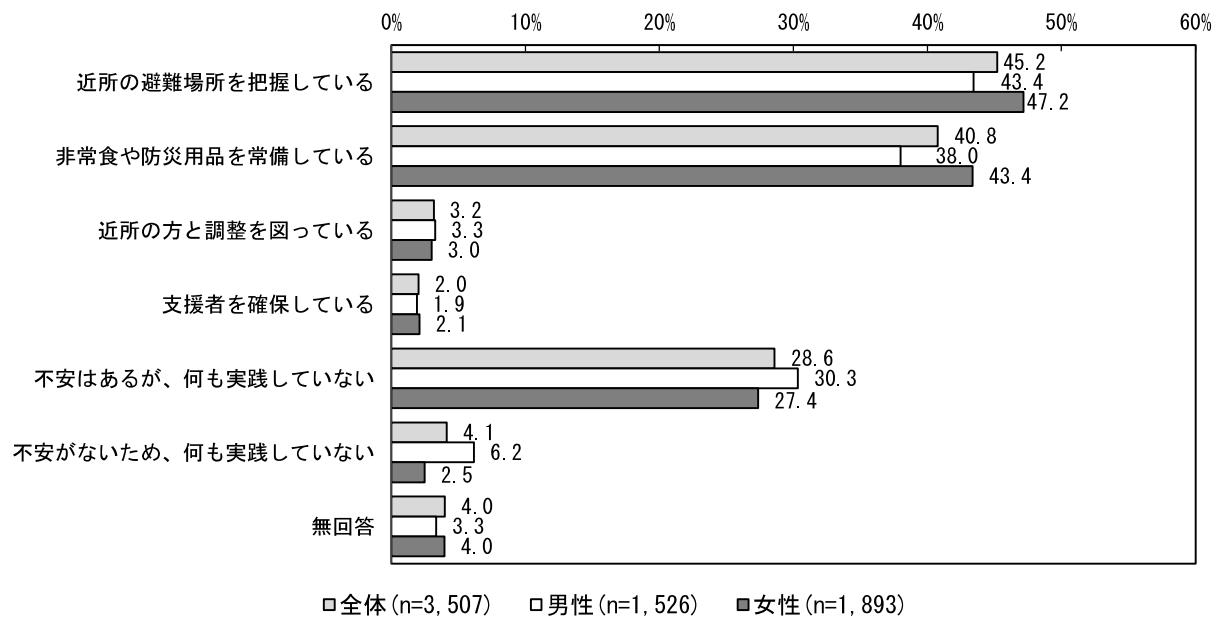


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

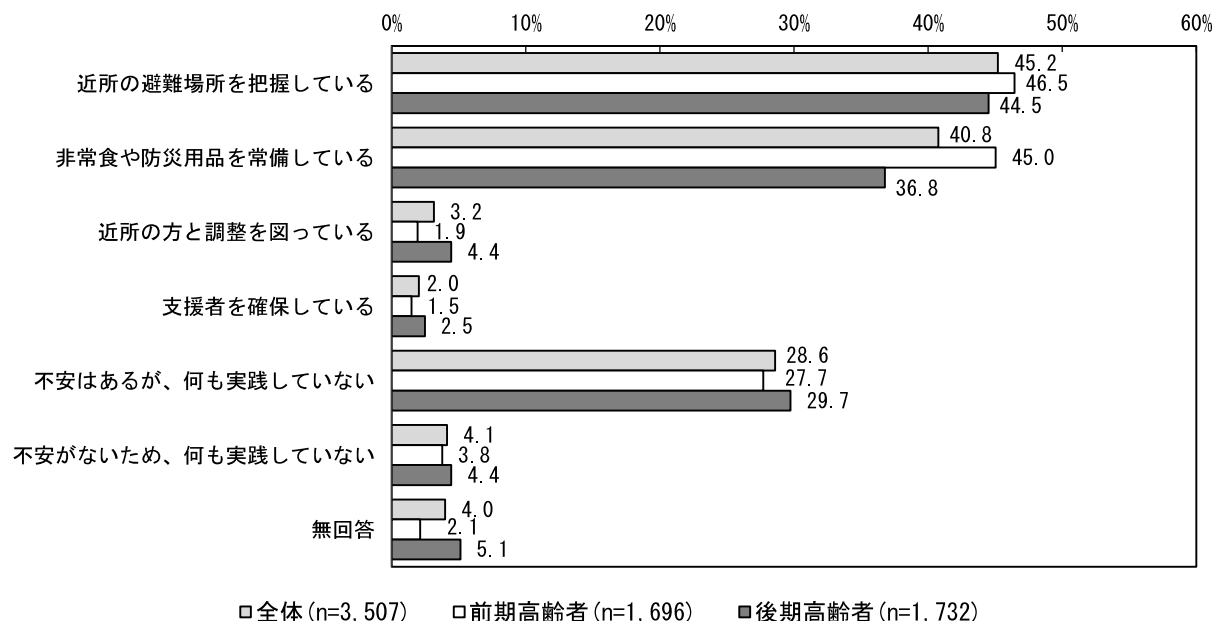
(4) 災害発生時に備えて実践していることはありますか。(いくつでも)

全体では、「近所の避難場所を把握している」が45.2%と最も多く、次いで「非常食や防災用品を常備している」が40.8%となっています。

性別でみると、男女ともに「近所の避難場所を把握している」がそれぞれ43.4%、47.2%と最も多く、次いで「非常食や防災用品を常備している」がそれぞれ38.0%、43.4%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「近所の避難場所を把握している」がそれぞれ46.5%、44.5%と最も多く、次いで「非常食や防災用品を常備している」がそれぞれ45.0%、36.8%となっています。

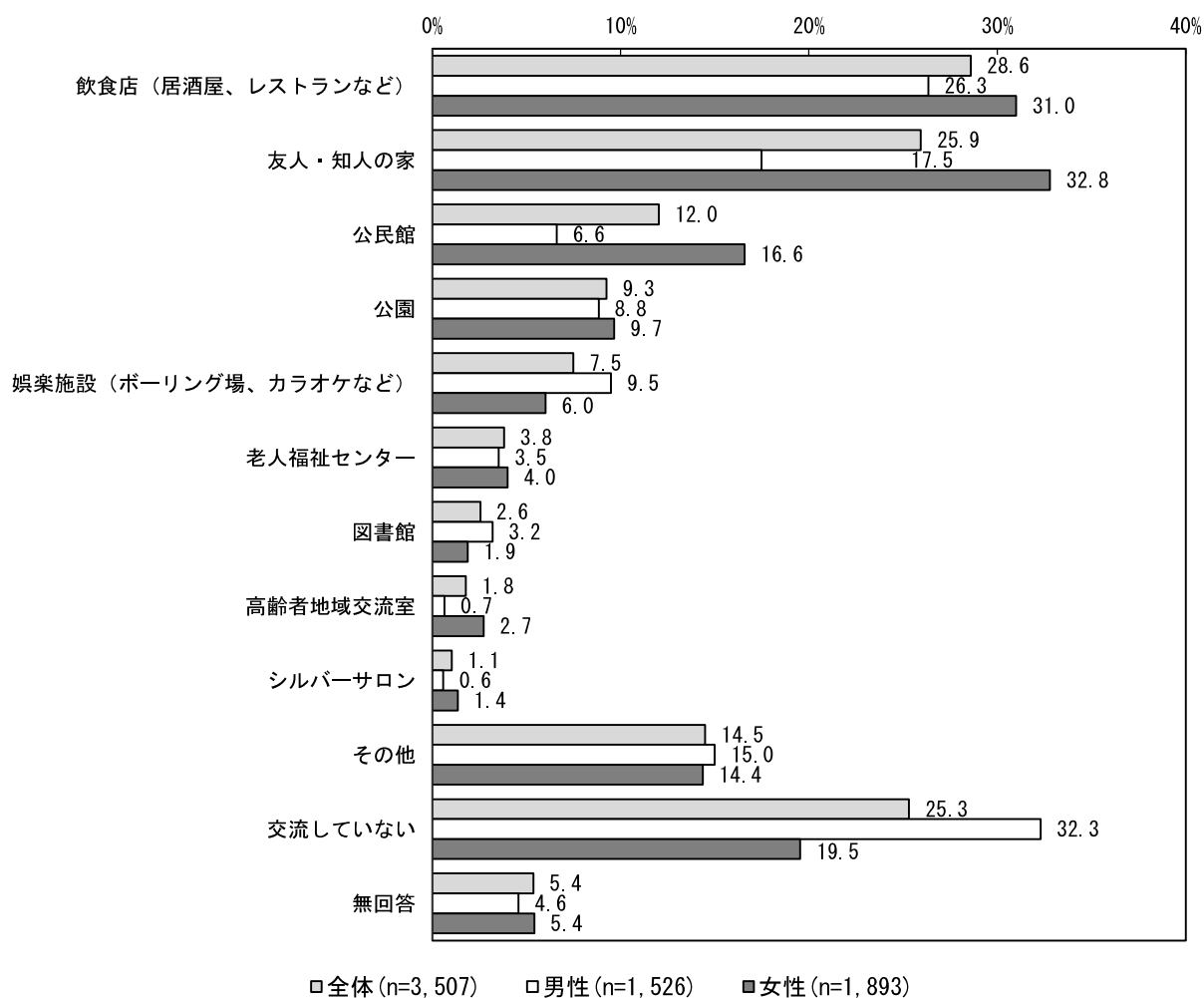


【問6 地域の活動について】

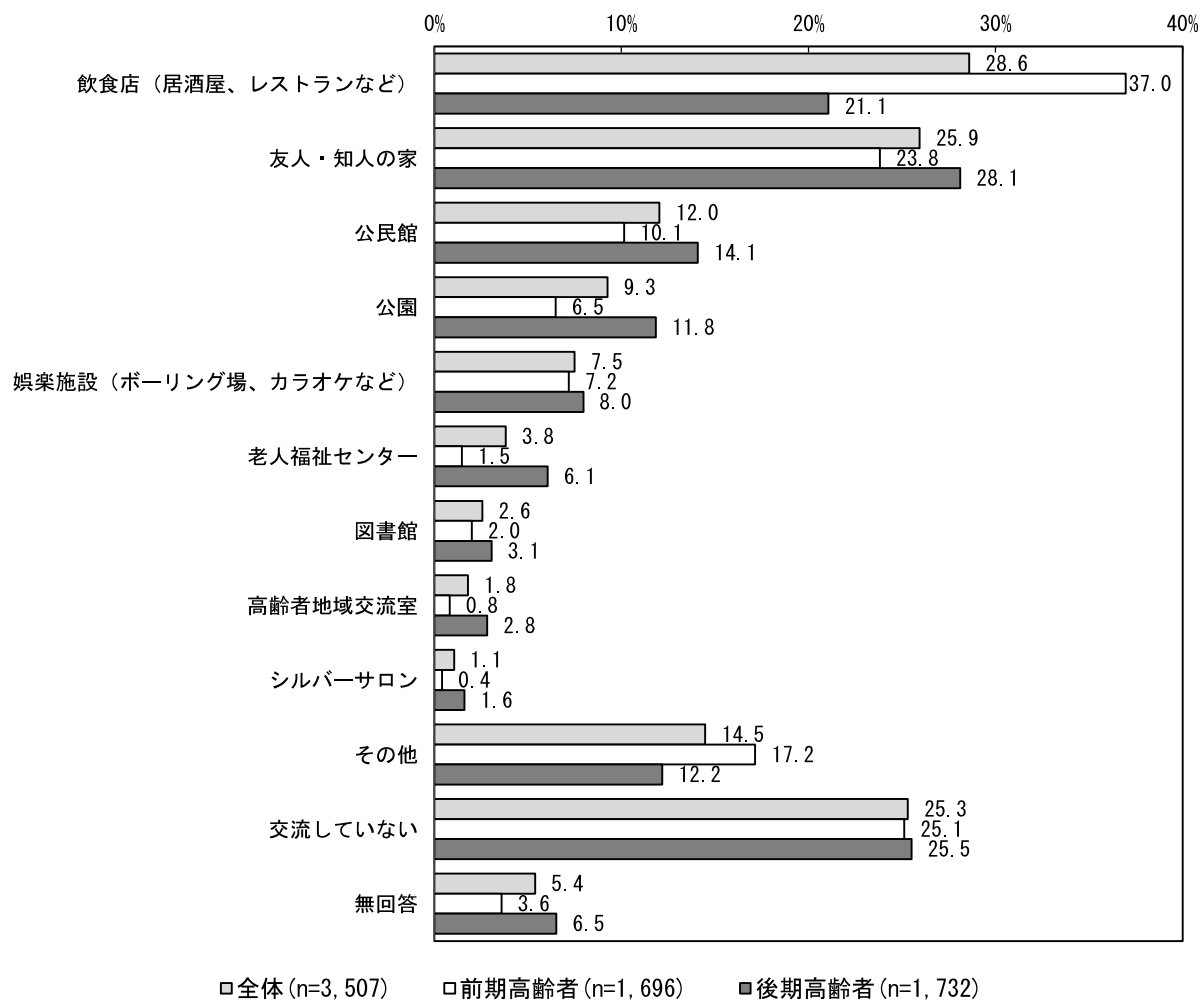
(1) あなたは、日頃どのような場所で、友人・知人と交流していますか。(いくつでも)

全体では、「飲食店(居酒屋、レストランなど)」が28.6%と最も多く、次いで「友人・知人の家」が25.9%となっています。

性別で見ると、男性では、「交流していない」が32.3%と最も多く、次いで「飲食店(居酒屋、レストランなど)」が26.3%となっており、女性では、「友人・知人の家」が32.8%と最も多く、次いで「飲食店(居酒屋、レストランなど)」が31.0%となっています。



年代別でみると、前期高齢者では、「飲食店（居酒屋、レストランなど）」が 37.0%と最も多く、次いで「交流していない」が 25.1%となっており、後期高齢者では、「友人・知人の家」が 28.1%と最も多く、次いで「交流していない」が 25.5%となっています。

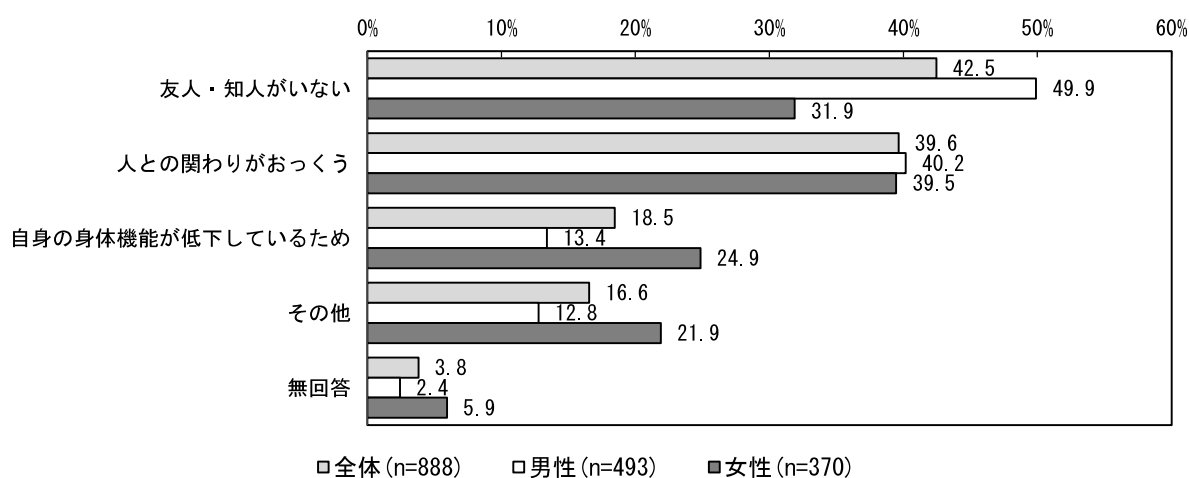


《（１）において「交流していない」と回答した方のみ》

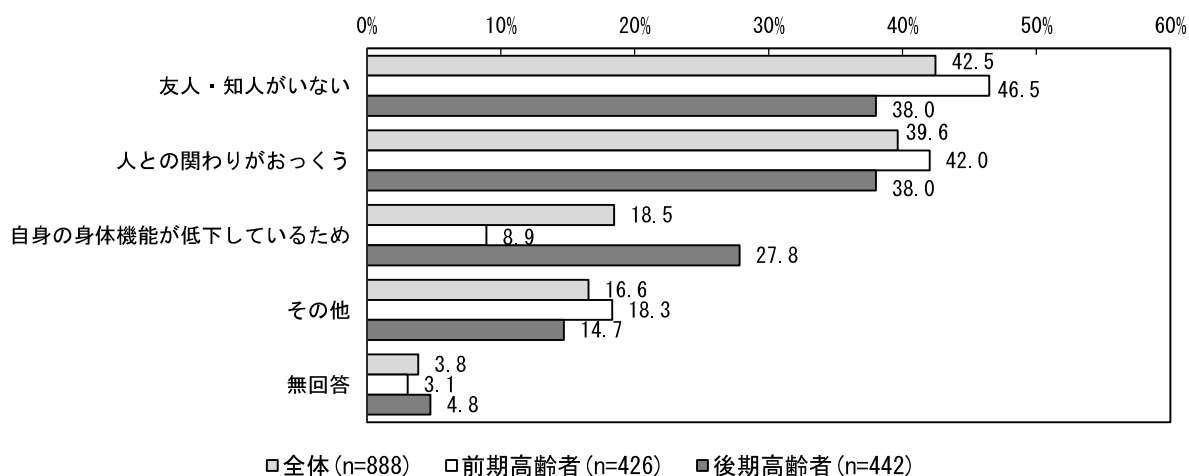
交流していない理由は何ですか。（いくつでも）

全体では、「友人・知人がいない」が 42.5%と最も多く、次いで「人との関わりがおっくう」が 39.6%となっています。

性別で見ると、男性では、「友人・知人がいない」が 49.9%と最も多く、次いで「人との関わりがおっくう」が 40.2%となっており、女性では、「人との関わりがおっくう」が 39.5%と最も多く、次いで「友人・知人がいない」が 31.9%となっています。



年代別で見ると、前期高齢者では、「友人・知人がいない」が 46.5%と最も多く、次いで「人との関わりがおっくう」が 42.0%となっており、後期高齢者では、「友人・知人がいない」「人との関わりがおっくう」がそれぞれ 38.0%と最も多く、次いで「自身の身体機能が低下しているため」が 27.8%となっています。



(2) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。(※該当する番号に○をしてください。)

①ボランティアのグループ

全体では、『参加している』（「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」の合計）が5.3%、「参加していない」が51.0%となっています。

性別・年代別で『参加している』をみると、性別では、男性が4.8%、女性が5.8%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が5.4%、後期高齢者が5.1%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

単位：人・%

	人数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	3,507	0.3	0.9	0.6	2.2	1.3	51.0	43.7
男性	1,526	0.2	0.7	0.5	1.8	1.6	57.5	37.7
女性	1,893	0.4	1.2	0.7	2.4	1.1	46.4	47.8
前期高齢者	1,696	0.2	0.9	0.6	2.2	1.5	62.2	32.4
後期高齢者	1,732	0.3	0.9	0.5	2.2	1.2	40.7	54.1

②スポーツ関係のグループやクラブ

全体では、『参加している』（「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」の合計）が19.5%、「参加していない」が44.1%となっています。

性別・年代別で『参加している』をみると、性別では、男性が17.5%、女性が21.0%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が20.9%、後期高齢者が18.1%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

単位：人・%

	人数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	3,507	2.7	6.6	4.8	3.6	1.8	44.1	36.5
男性	1,526	1.8	4.5	3.4	5.0	2.8	49.7	32.8
女性	1,893	3.3	8.3	6.0	2.5	0.9	40.0	38.9
前期高齢者	1,696	2.2	7.4	5.8	3.4	2.1	52.9	26.1
後期高齢者	1,732	3.1	5.8	3.9	3.9	1.4	36.0	46.0

③趣味関係のグループ

全体では、『参加している』（「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」の合計）が24.1%、「参加していない」が42.0%となっています。

性別・年代別で『参加している』をみると、性別では、男性が22.0%、女性が26.2%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が25.1%、後期高齢者が23.7%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

単位：人・%

	人数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	3,507	1.4	4.3	4.7	9.8	3.9	42.0	33.8
男性	1,526	0.8	3.3	4.1	8.2	5.6	47.3	30.7
女性	1,893	2.0	5.0	5.3	11.3	2.6	38.4	35.6
前期高齢者	1,696	1.4	3.5	5.8	9.8	4.6	49.9	25.1
後期高齢者	1,732	1.6	5.1	3.8	9.9	3.3	34.8	41.6

④学習・教養サークル

全体では、『参加している』（「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」の合計）が6.3%、「参加していない」が49.7%となっています。

性別・年代別で『参加している』をみると、性別では、男性が4.7%、女性が7.5%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が6.9%、後期高齢者が5.7%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

単位：人・%

	人数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	3,507	0.2	0.7	1.3	2.5	1.6	49.7	43.9
男性	1,526	0.1	0.3	0.9	1.8	1.6	56.9	38.2
女性	1,893	0.3	1.1	1.6	3.0	1.5	44.7	47.8
前期高齢者	1,696	0.2	0.9	1.5	2.5	1.8	60.4	32.7
後期高齢者	1,732	0.2	0.6	1.1	2.4	1.4	40.0	54.2

⑤介護予防のための通いの場

全体では、『参加している』（「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」の合計）が3.2%、「参加していない」が52.1%となっています。

性別・年代別で『参加している』をみると、性別では、男性が1.8%、女性が4.4%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が1.0%、後期高齢者が5.0%と、後期高齢者のほうが多くなっています。

単位：人・%

	人数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	3,507	0.3	0.5	1.5	0.6	0.3	52.1	44.7
男性	1,526	0.3	0.3	0.6	0.3	0.3	59.0	39.4
女性	1,893	0.4	0.6	2.3	0.8	0.3	47.4	48.2
前期高齢者	1,696	0.1	0.0	0.7	0.1	0.1	64.4	34.6
後期高齢者	1,732	0.5	0.9	2.3	0.9	0.4	40.9	54.0

⑥老人クラブ

全体では、『参加している』（「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」の合計）が3.2%、「参加していない」が52.5%となっています。

性別・年代別で『参加している』をみると、性別では、男性が2.4%、女性が3.9%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が1.3%、後期高齢者が5.2%と、後期高齢者のほうが多くなっています。

単位：人・%

	人数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	3,507	0.4	0.3	0.3	1.5	0.7	52.5	44.3
男性	1,526	0.3	0.2	0.3	0.9	0.7	58.8	38.8
女性	1,893	0.5	0.4	0.3	2.0	0.7	48.2	47.9
前期高齢者	1,696	0.1	0.1	0.1	0.6	0.4	64.6	34.3
後期高齢者	1,732	0.7	0.5	0.5	2.4	1.1	41.5	53.3

⑦町内会・自治会

全体では、『参加している』（「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」の合計）が12.2%、「参加していない」が45.1%となっています。

性別・年代別で『参加している』をみると、性別では、男性が12.9%、女性が11.5%と、男性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が12.9%、後期高齢者が11.5%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

単位：人・%

	人数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	3,507	0.6	0.4	0.4	2.1	8.7	45.1	42.9
男性	1,526	0.7	0.3	0.4	2.5	9.0	50.7	36.4
女性	1,893	0.5	0.4	0.4	1.6	8.6	41.2	47.3
前期高齢者	1,696	0.4	0.4	0.2	2.1	9.8	54.6	32.5
後期高齢者	1,732	0.8	0.4	0.6	1.9	7.8	36.4	52.2

⑧収入のある仕事

全体では、『参加している』（「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」の合計）が24.6%、「参加していない」が38.1%となっています。

性別・年代別で『参加している』をみると、性別では、男性が32.6%、女性が19.0%と、男性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が38.5%、後期高齢者が11.6%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

単位：人・%

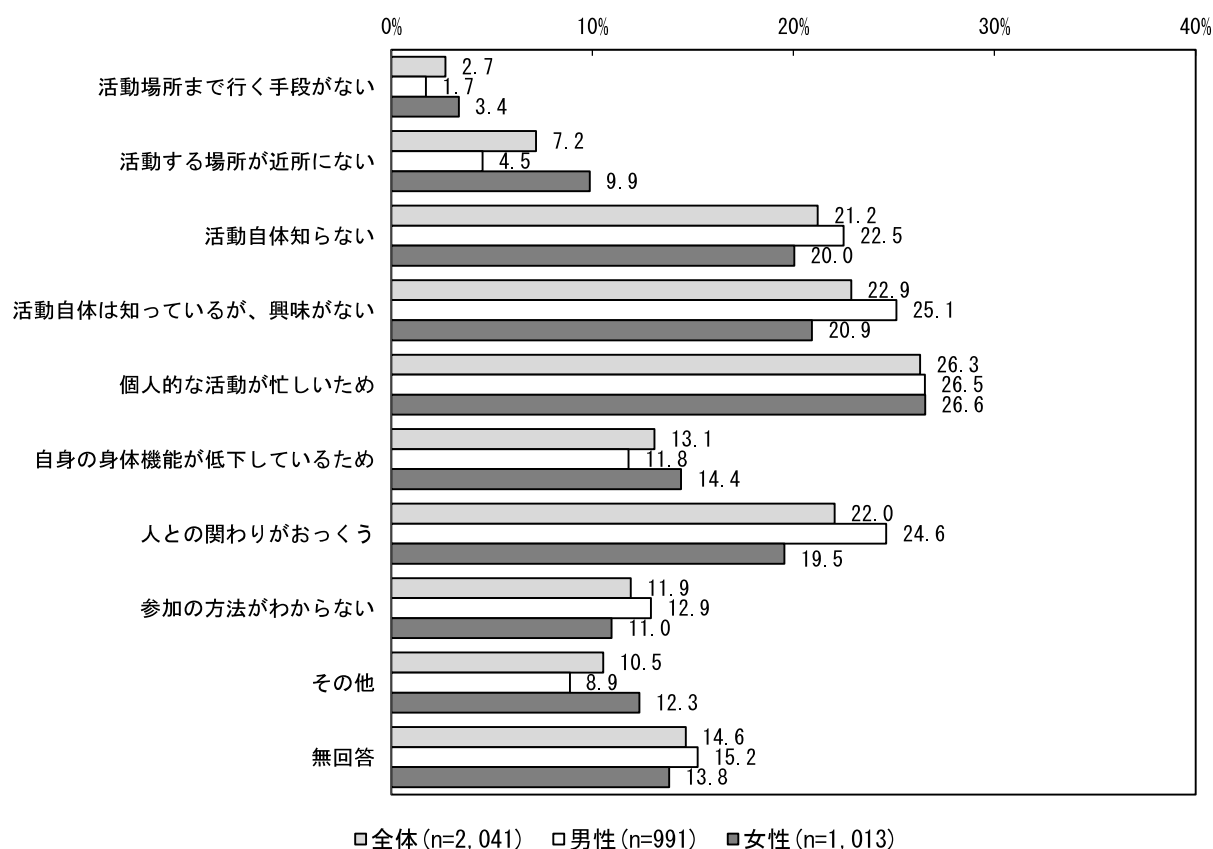
	人数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	3,507	13.2	7.6	1.2	1.6	1.0	38.1	37.2
男性	1,526	17.8	9.8	1.5	1.7	1.8	38.1	29.2
女性	1,893	9.8	6.1	1.0	1.6	0.5	38.4	42.7
前期高齢者	1,696	21.9	11.2	1.6	2.3	1.5	39.3	22.1
後期高齢者	1,732	4.8	4.4	0.8	1.0	0.6	37.3	51.0

《（２）①～⑦に掲げる地域活動のいずれかにおいて、「年に数回」、「参加していない」と答えた方のみ》

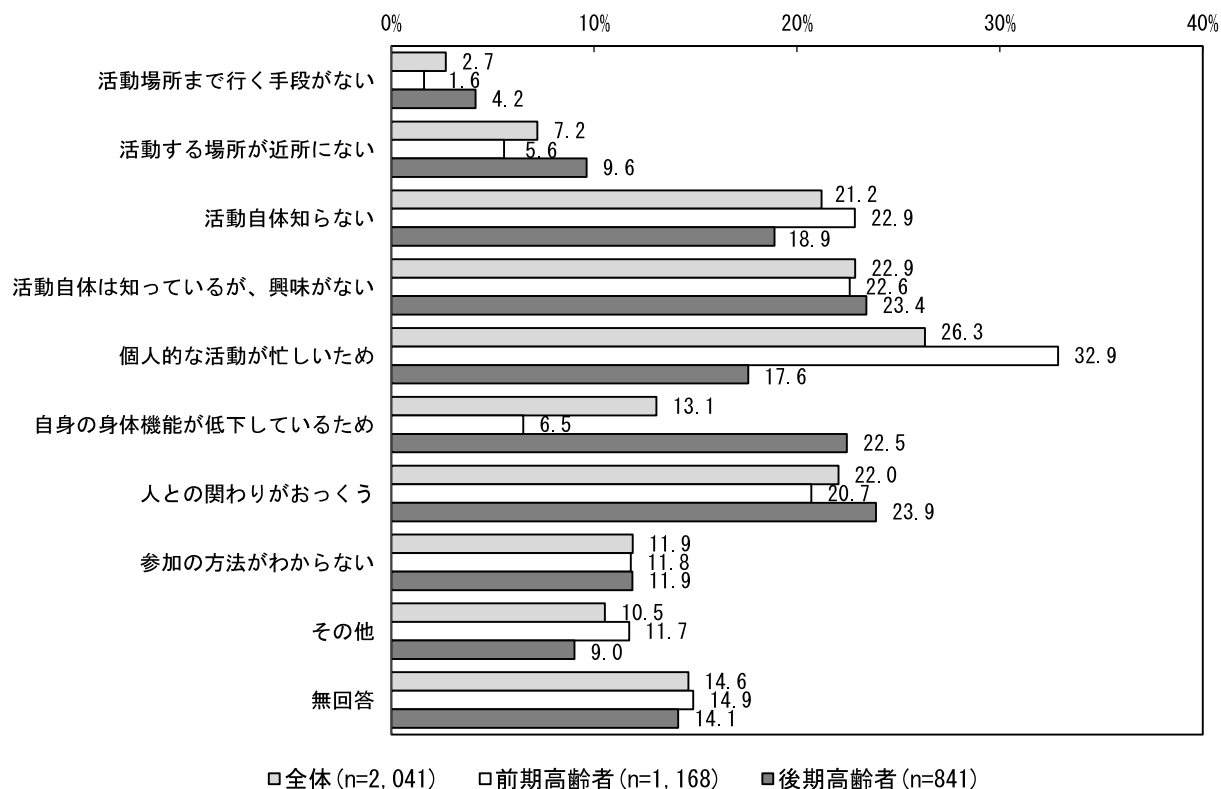
地域での活動への参加が少ない（していない）のはなぜですか。（いくつでも）

全体では、「個人的な活動が忙しいため」が 26.3%と最も多く、次いで「活動自体は知っているが、興味がない」が 22.9%となっています。

性別でみると、男女ともに「個人的な活動が忙しいため」がそれぞれ 26.5%、26.6%と最も多く、次いで「活動自体は知っているが、興味がない」がそれぞれ 25.1%、20.9%となっています。



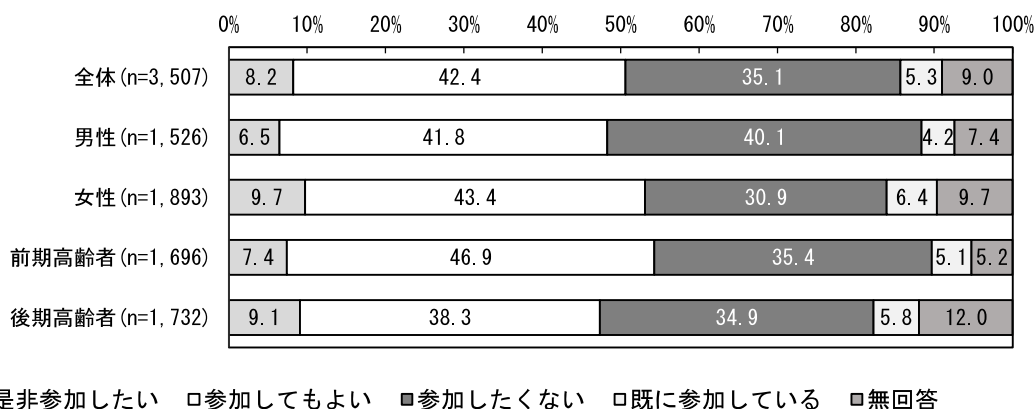
年代別でみると、前期高齢者では、「個人的な活動が忙しいため」が 32.9%と最も多く、次いで「活動自体知らない」が 22.9%となっており、後期高齢者では、「人との関わりがおっくう」が 23.9%と最も多く、次いで「活動自体は知っているが、興味がない」が 23.4%となっています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

全体では、『参加意欲がある』(「是非参加したい」と「参加してもよい」の合計)が 50.6%、「参加したくない」が 35.1%、「既に参加している」が 5.3%となっています。

性別・年代別で『参加意欲がある』をみると、性別では、男性が 48.3%、女性が 53.1%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が 54.3%、後期高齢者が 47.4%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

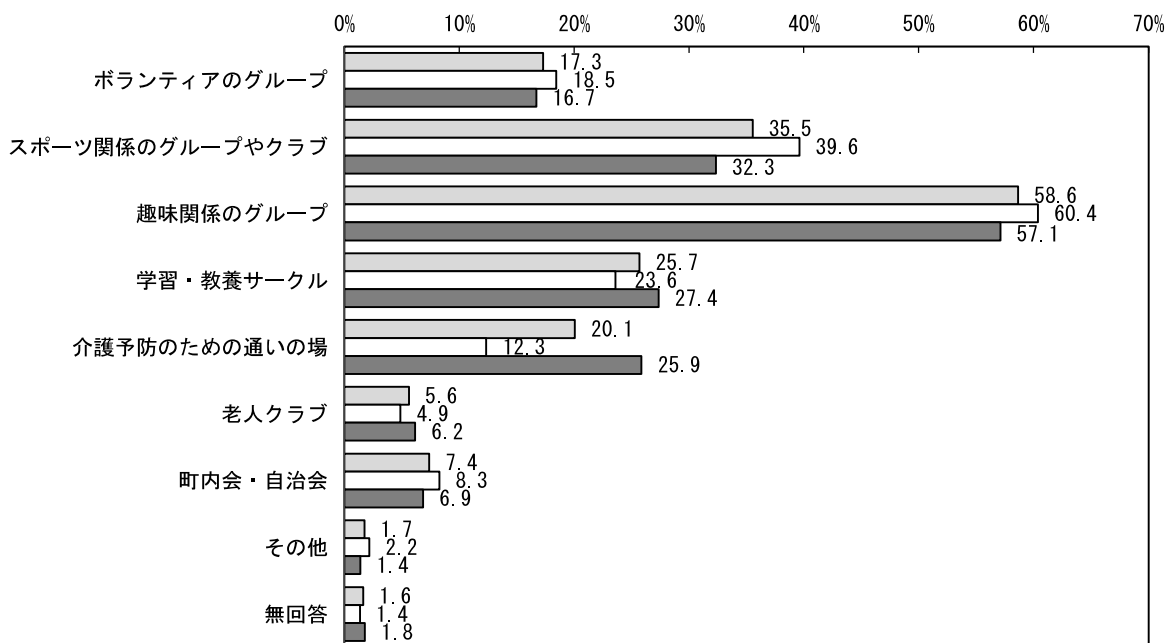


《（３）で、「是非参加したい」、「参加してもよい」と答えた方のみ》

あなたが、今後、参加したい地域活動をお答えください。（いくつでも）

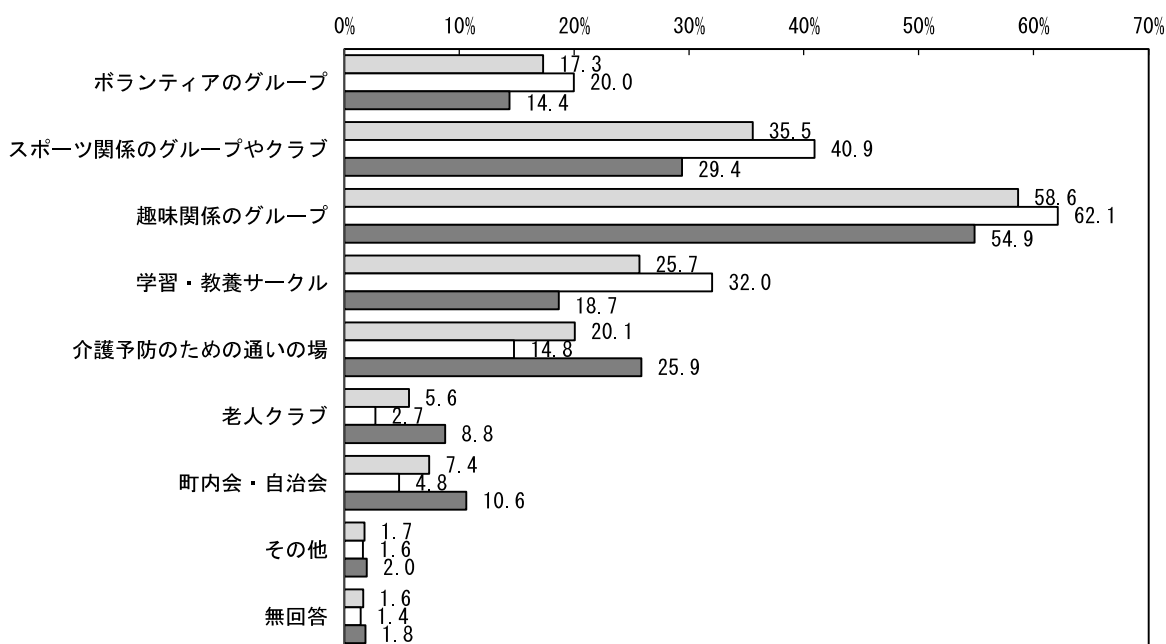
全体では、「趣味関係のグループ」が58.6%と最も多く、次いで「スポーツ関係のグループやクラブ」が35.5%となっています。

性別でみると、男女ともに「趣味関係のグループ」がそれぞれ60.4%、57.1%と最も多く、次いで「スポーツ関係のグループやクラブ」がそれぞれ39.6%、32.3%となっています。



□全体 (n=1,775) □男性 (n=737) ■女性 (n=1,005)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「趣味関係のグループ」がそれぞれ62.1%、54.9%と最も多く、次いで「スポーツ関係のグループやクラブ」がそれぞれ40.9%、29.4%となっています。

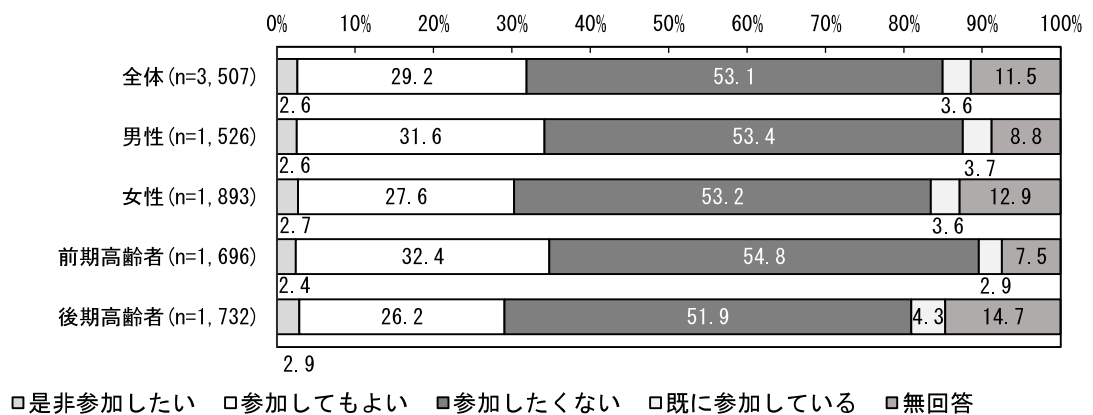


□全体 (n=1,775) □前期高齢者 (n=921) ■後期高齢者 (n=820)

(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（〇は1つ）

全体では、『参加意欲がある』（「是非参加したい」と「参加してもよい」の合計）が31.8%、「参加したくない」が53.1%、「既に参加している」が3.6%となっています。

性別・年代別で『参加意欲がある』をみると、性別では、男性が34.2%、女性が30.3%と、男性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が34.8%、後期高齢者が29.1%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



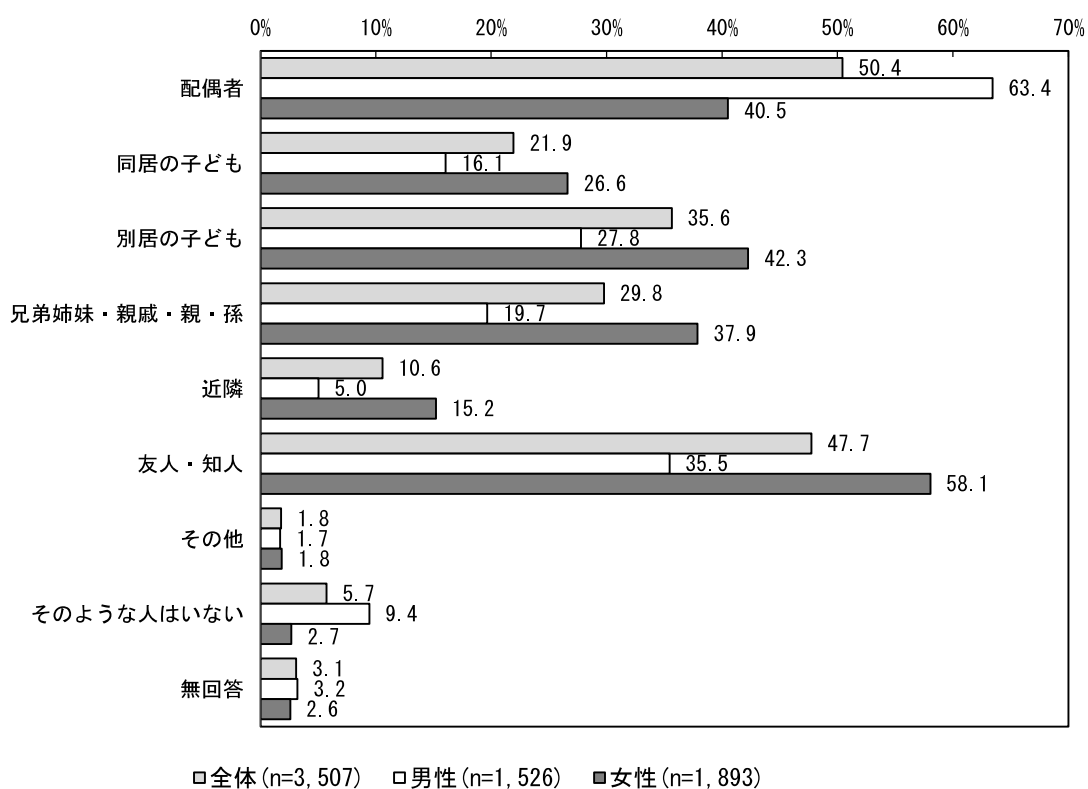
【問7 たすけあいについて】

あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。

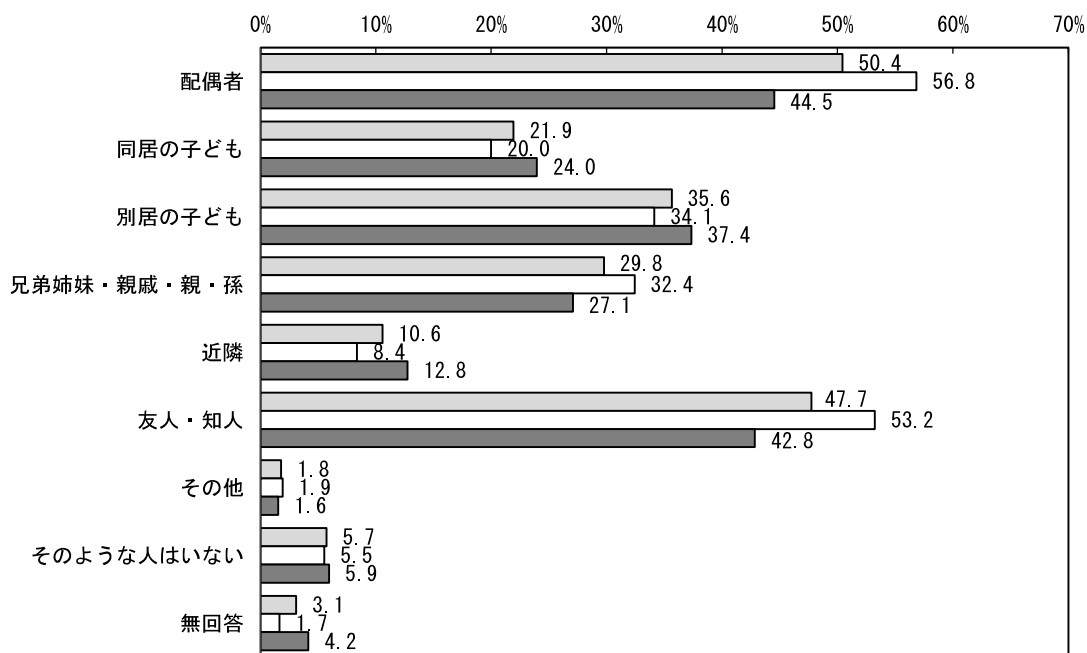
(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。（いくつでも）

全体では、「配偶者」が50.4%と最も多く、次いで「友人・知人」が47.7%となっています。

性別で見ると、男性では、「配偶者」が63.4%と最も多く、次いで「友人・知人」が35.5%となっており、女性では、「友人・知人」が58.1%と最も多く、次いで「別居の子ども」が42.3%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「配偶者」がそれぞれ56.8%、44.5%と最も多く、次いで「友人・知人」がそれぞれ53.2%、42.8%となっています。

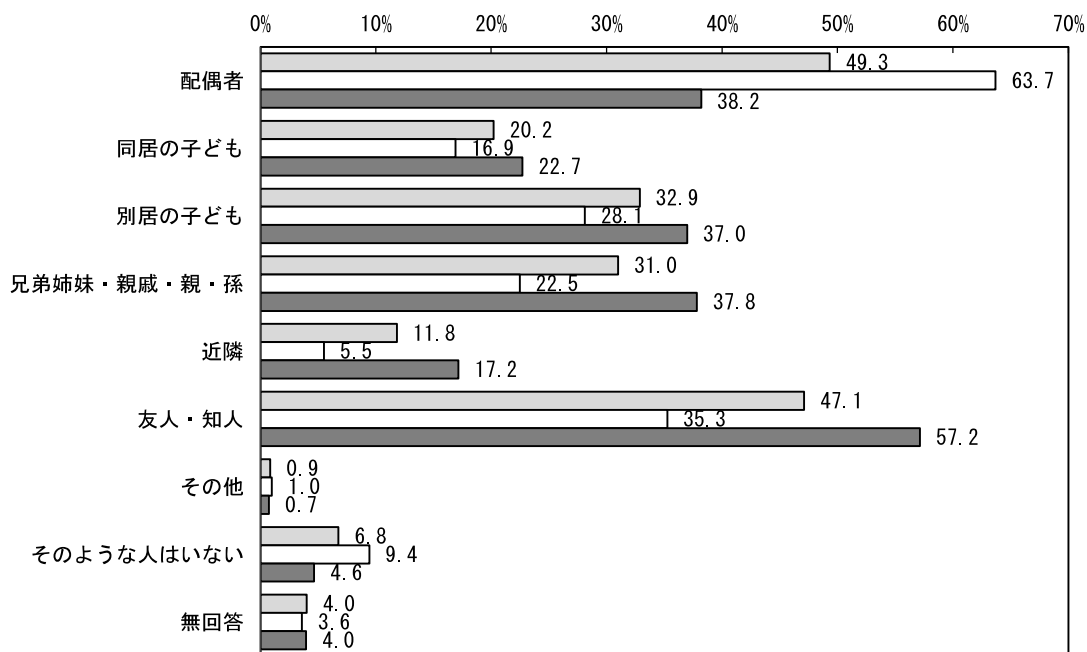


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

(2) あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいませんか。（いくつでも）

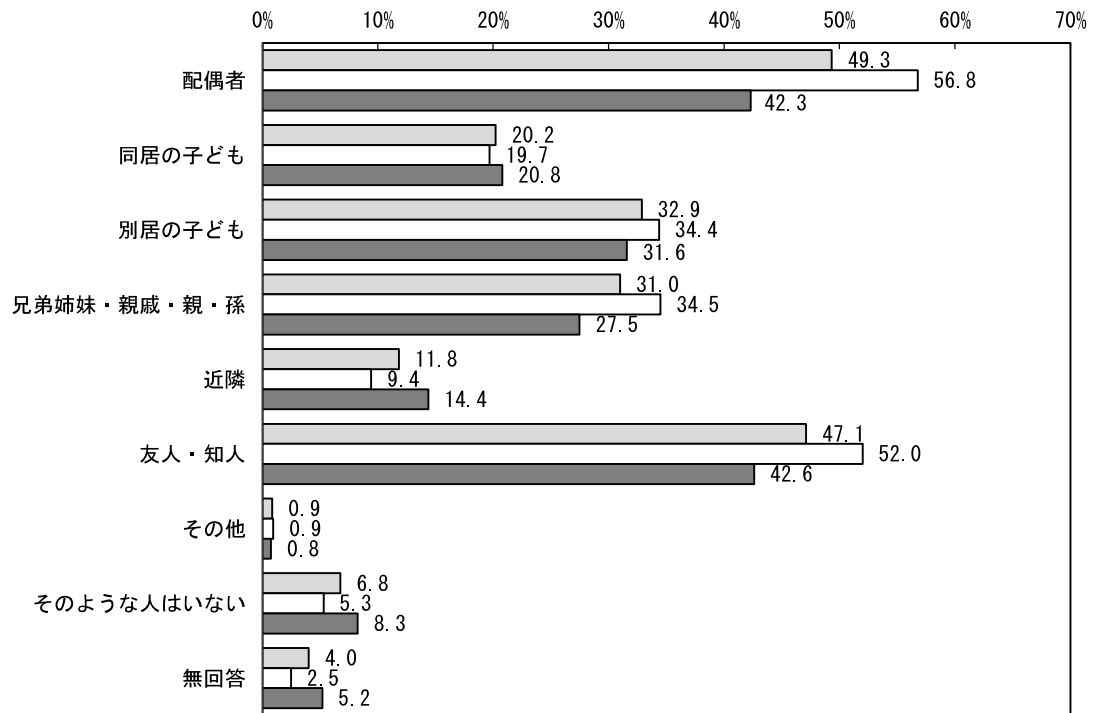
全体では、「配偶者」が49.3%と最も多く、次いで「友人・知人」が47.1%となっています。

性別でみると、男性では、「配偶者」が63.7%と最も多く、次いで「友人・知人」が35.3%となっており、また女性では、「友人・知人」が57.2%と最も多く、次いで「配偶者」が38.2%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者では、「配偶者」が56.8%と最も多く、次いで「友人・知人」が52.0%となっており、後期高齢者では、「友人・知人」が42.6%と最も多く、次いで「配偶者」が42.3%となっています。



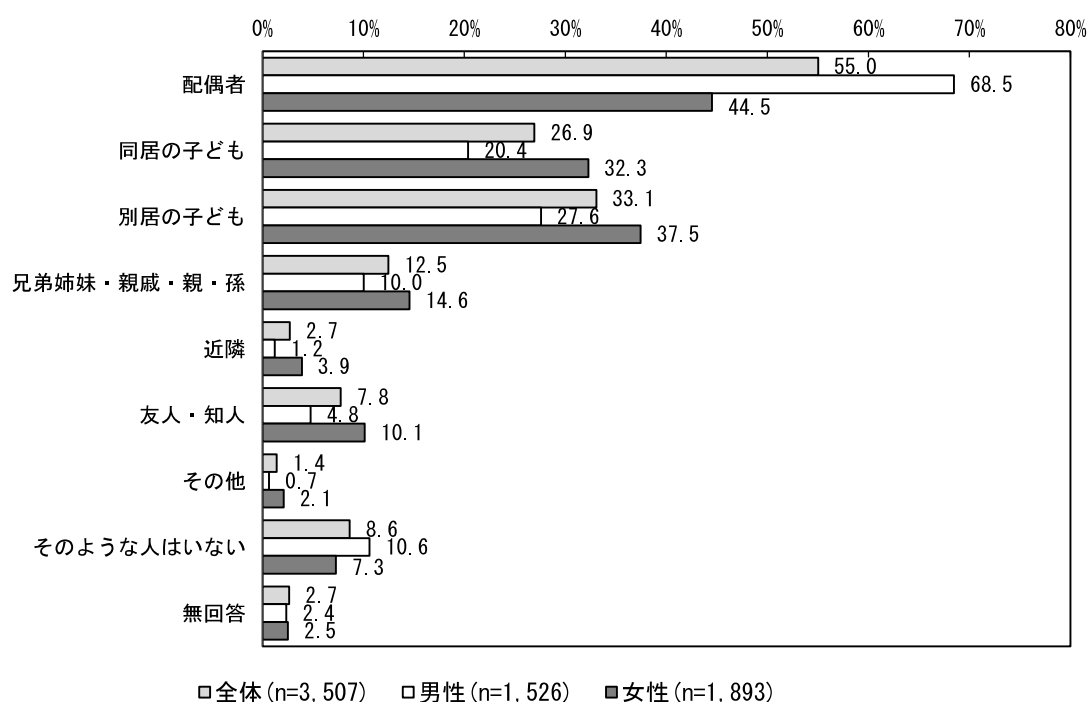
□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。

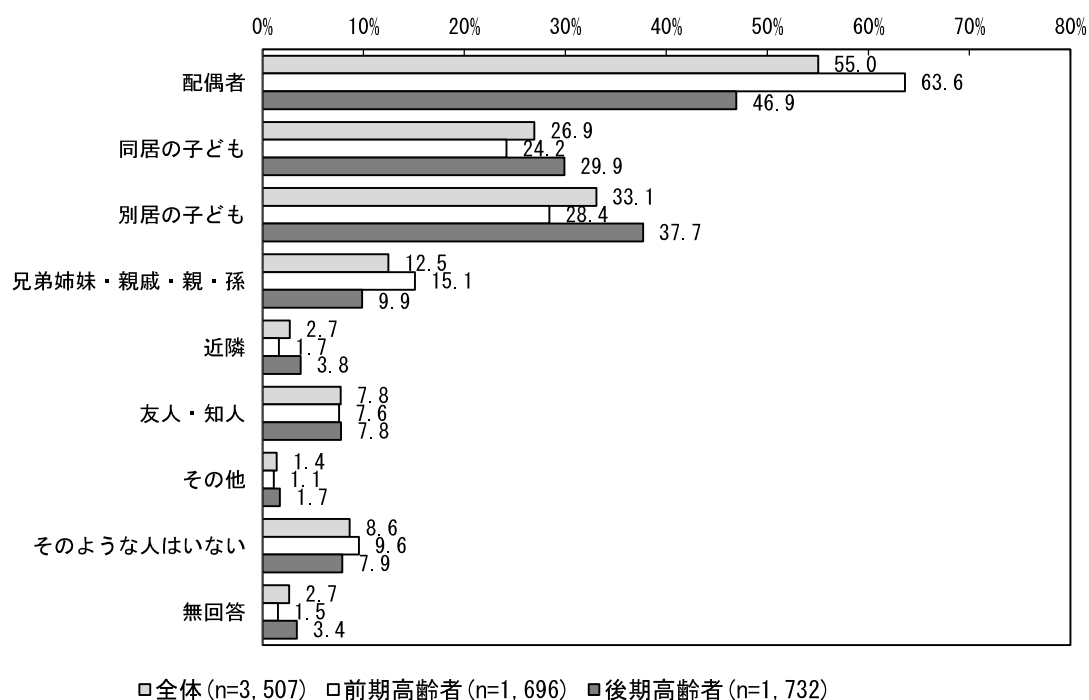
(いくつでも)

全体では、「配偶者」が55.0%と最も多く、次いで「別居の子ども」が33.1%となっています。

性別でみると、男女ともに「配偶者」がそれぞれ68.5%、44.5%と最も多く、次いで「別居の子ども」がそれぞれ27.6%、37.5%となっています。



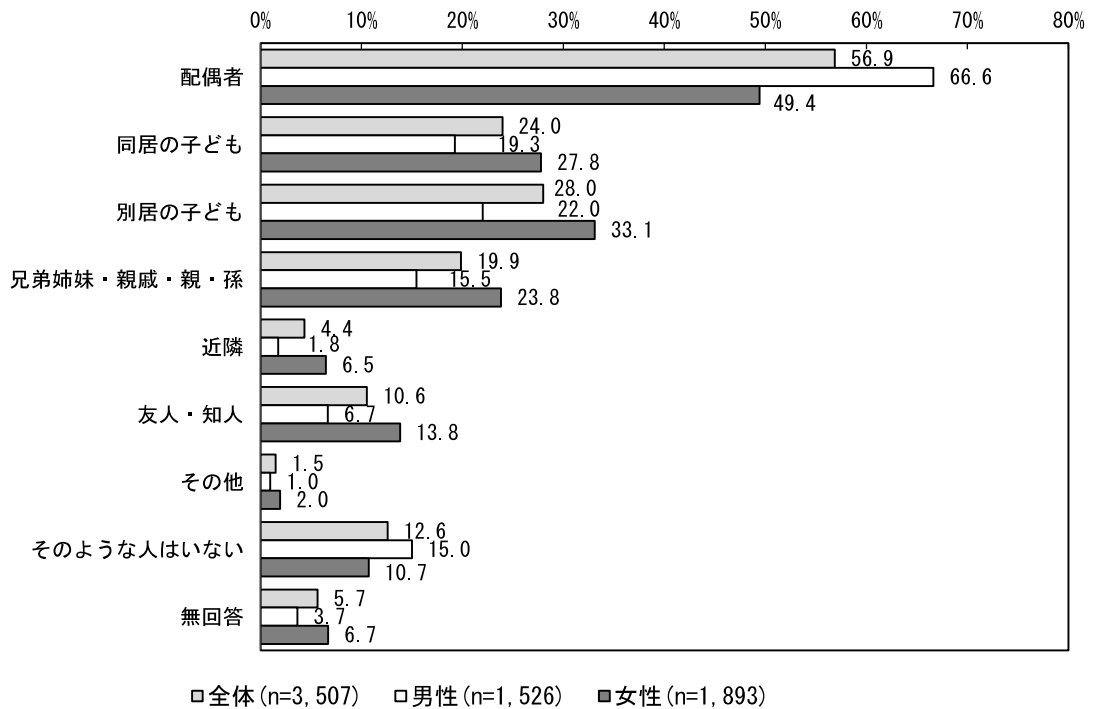
年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「配偶者」がそれぞれ63.6%、46.9%と最も多く、次いで「別居の子ども」がそれぞれ28.4%、37.7%となっています。



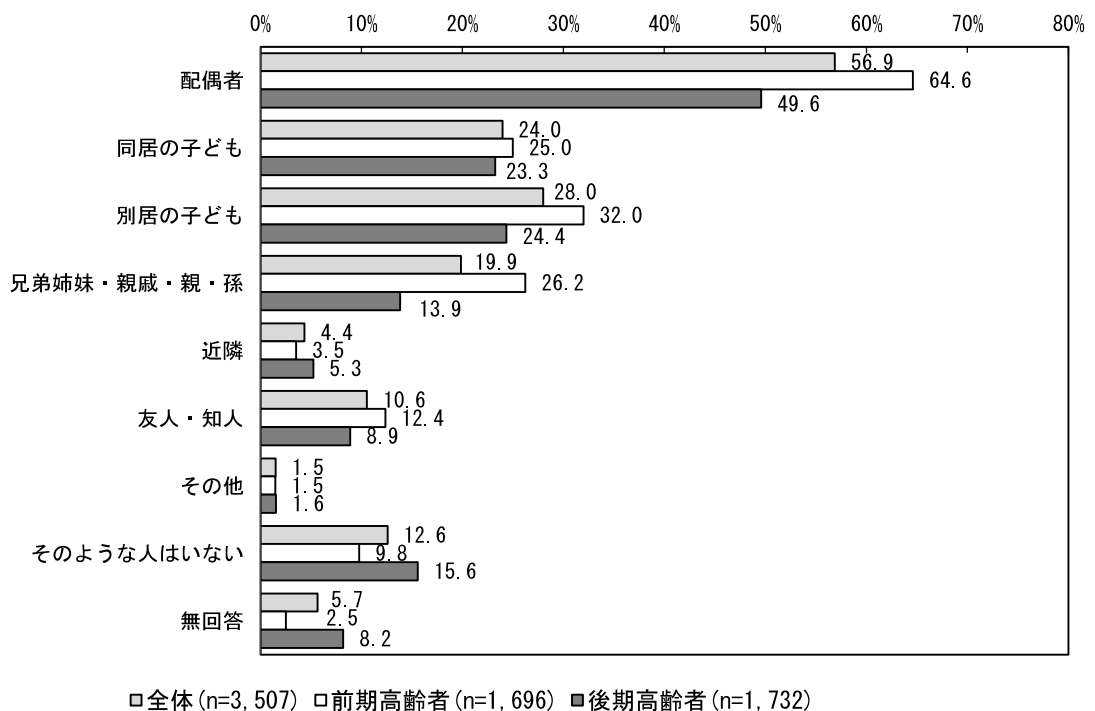
(4) あなたが看病や世話をしあげられる人はいますか。(いくつでも)

全体では、「配偶者」が56.9%と最も多く、次いで「別居の子ども」が28.0%となっています。

性別でみると、男女ともに「配偶者」がそれぞれ66.6%、49.4%と最も多く、次いで「別居の子ども」がそれぞれ22.0%、33.1%となっています。



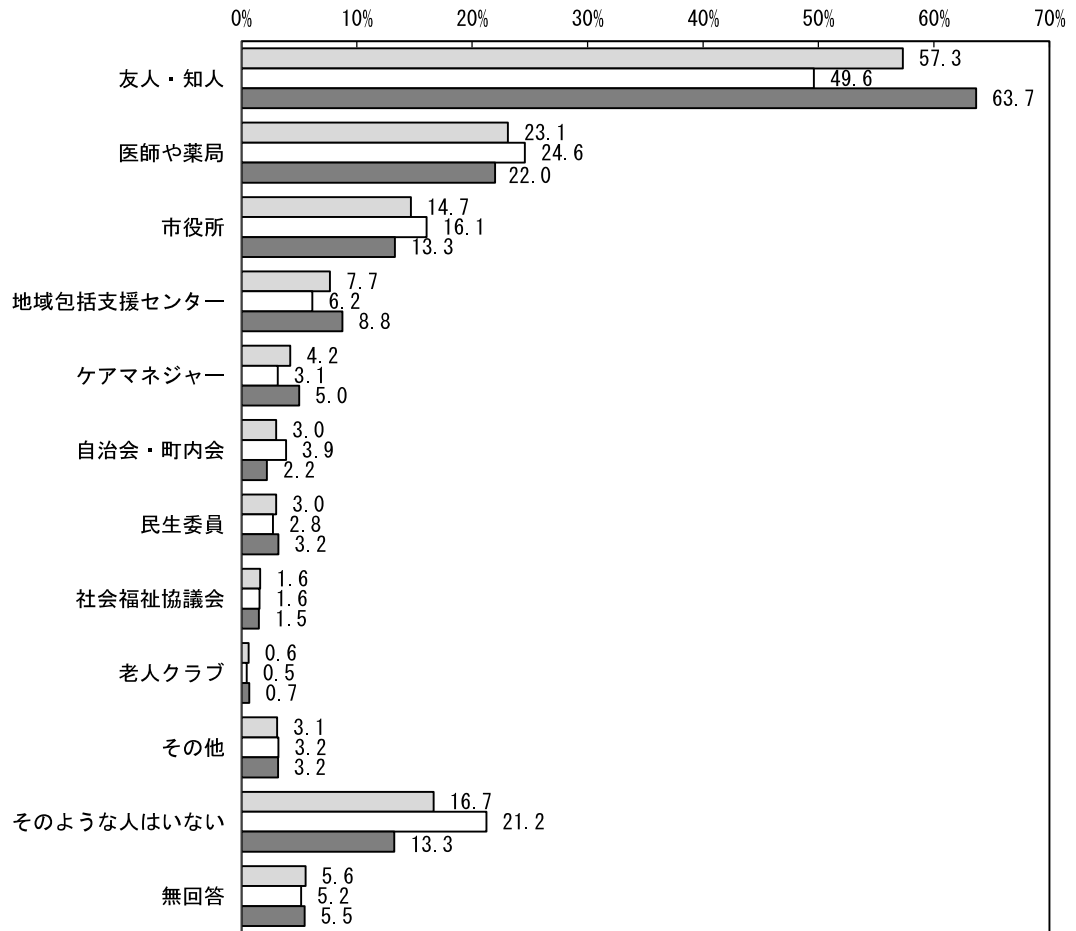
年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「配偶者」がそれぞれ64.6%、49.6%と最も多く、次いで「別居の子ども」がそれぞれ32.0%、24.4%となっています。



(5) 家族以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも)

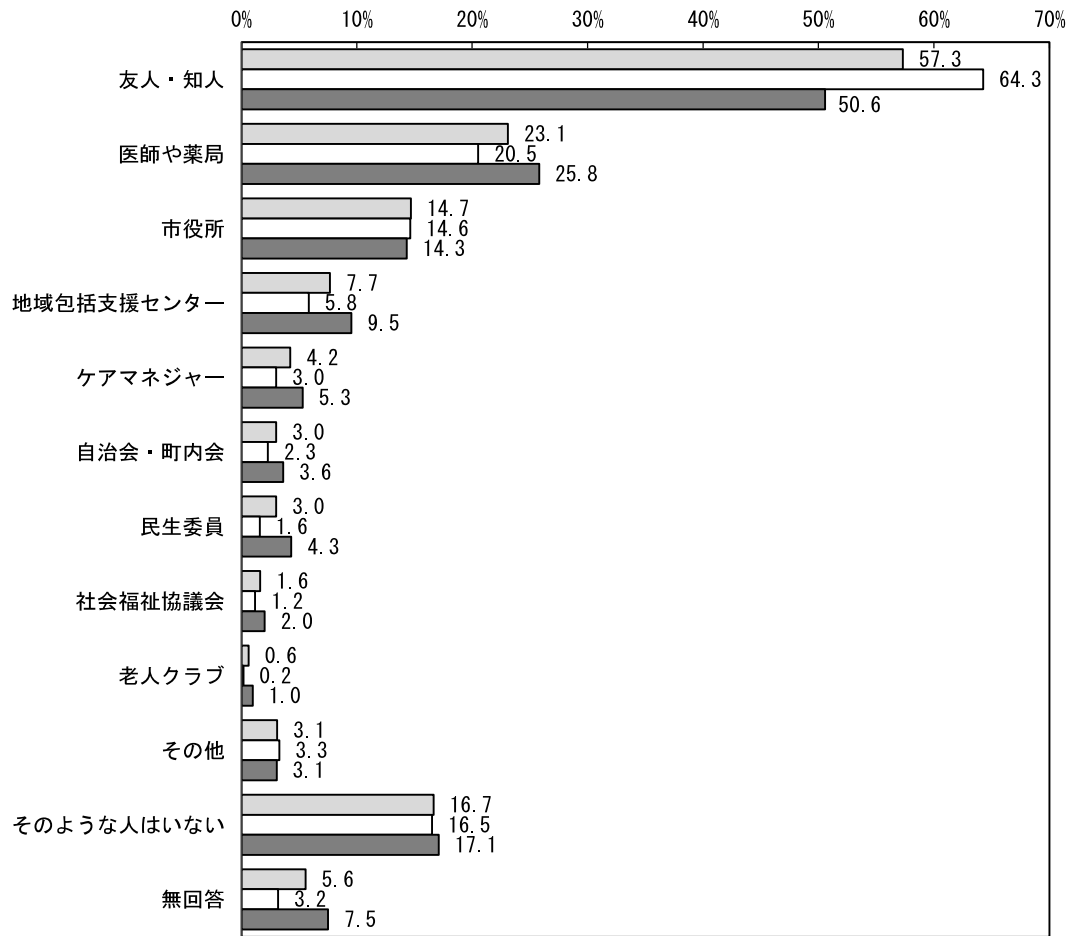
全体では、「友人・知人」が57.3%と最も多く、次いで「医師や薬局」が23.1%となっています。

性別で見ると、男女ともに「友人・知人」がそれぞれ49.6%、63.7%と最も多く、次いで「医師や薬局」がそれぞれ24.6%、22.0%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「友人・知人」がそれぞれ64.3%、50.6%と最も多く、次いで「医師や薬局」がそれぞれ20.5%、25.8%となっています。

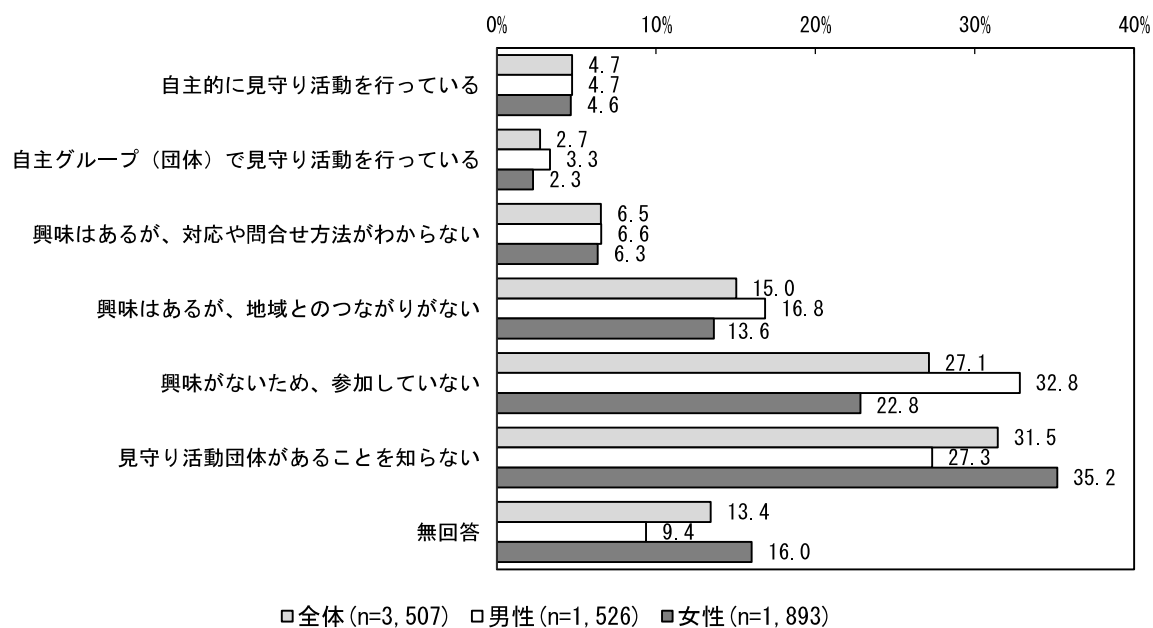


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

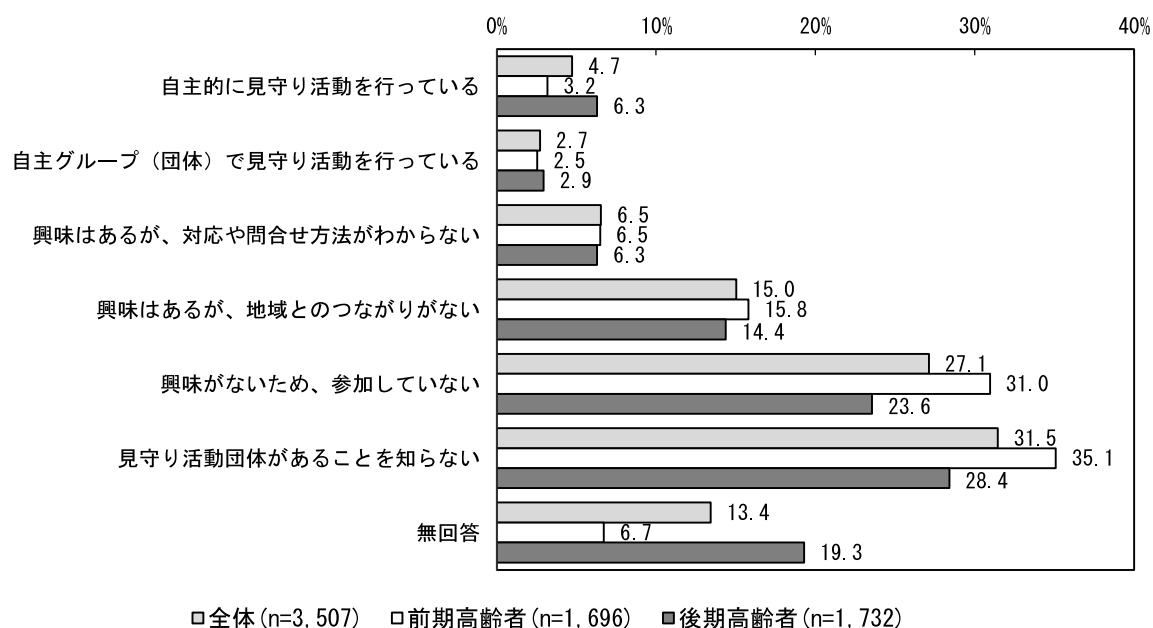
(6) 地域の見守り活動を行っていますか。または興味がありますか。(〇は1つ)

全体では、「見守り団体があることを知らない」が31.5%と最も多く、次いで「興味がないため、参加していない」が27.1%となっています。

性別でみると、男性では、「興味がないため、参加していない」が32.8%と最も多く、次いで「見守り団体があることを知らない」が27.3%となっており、女性では、「見守り団体があることを知らない」が35.2%と最も多く、次いで「興味がないため、参加していない」が22.8%となっています。



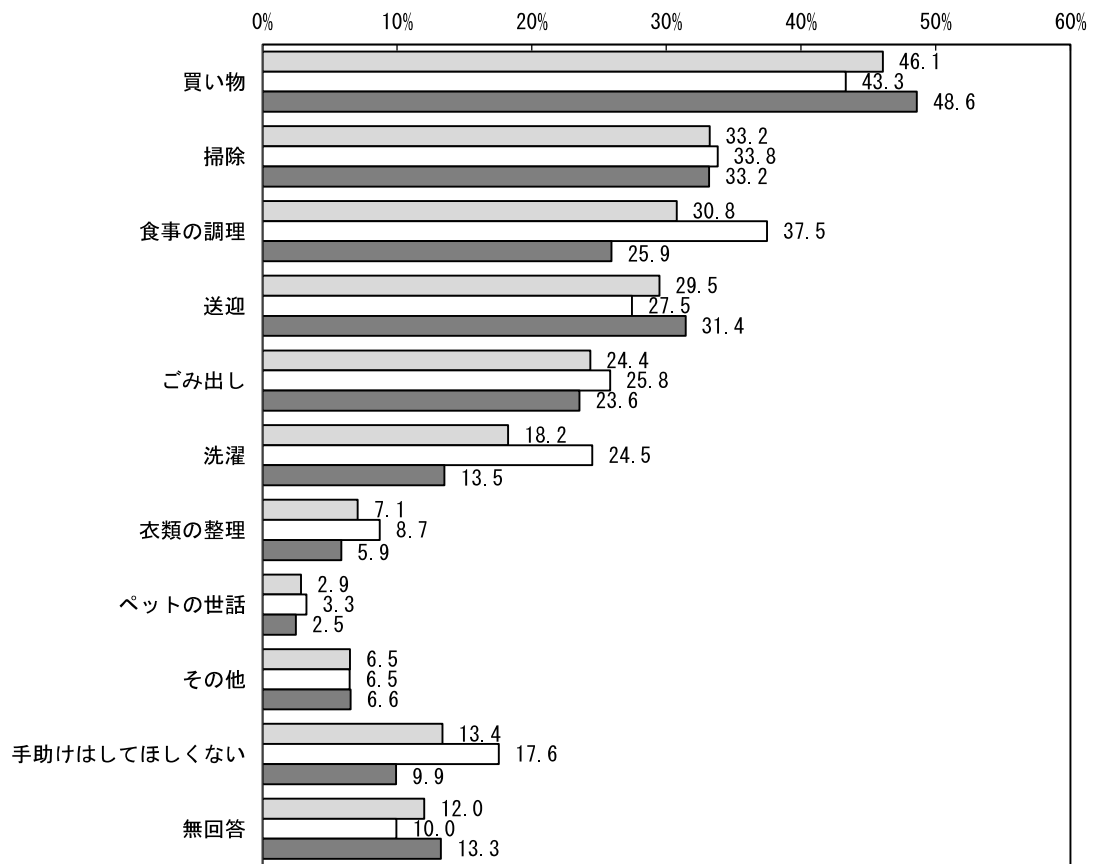
年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「見守り団体があることを知らない」がそれぞれ35.1%、28.4%と最も多く、次いで「興味がないため、参加していない」がそれぞれ31.0%、23.6%となっています。



(7) 将来、あなたが日常生活で支援を必要とする状態となったときに、有償ボランティアの団体等に手助けをしてもらいたいことはありますか。(いくつでも)

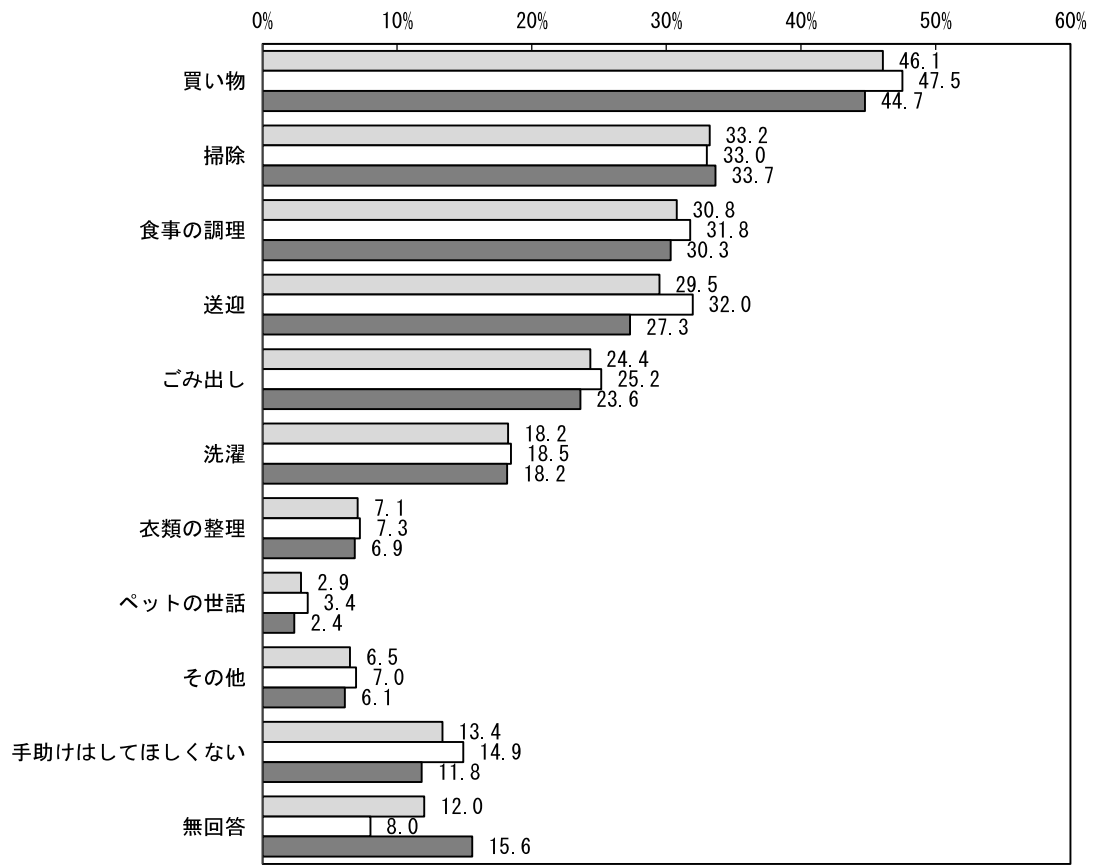
全体では、「買い物」が46.1%と最も多く、次いで「掃除」が33.2%となっています。

性別で見ると、男性では、「買い物」が43.3%と最も多く、次いで「食事の調理」が37.5%となっており、女性では、「買い物」が48.6%と最も多く、次いで「掃除」が33.2%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「買い物」がそれぞれ47.5%、44.7%と最も多く、次いで「掃除」がそれぞれ33.0%、33.7%となっています。



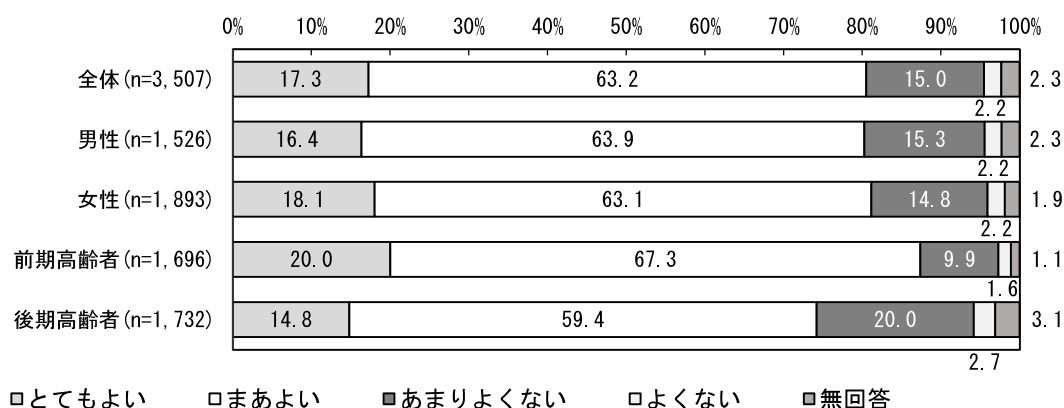
□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

【問8 健康について】

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

全体では、『よい』(「とてもよい」と「まあよい」の合計)が80.5%、『わるい』(「あまりよくない」と「よくない」の合計)が17.2%となっています。

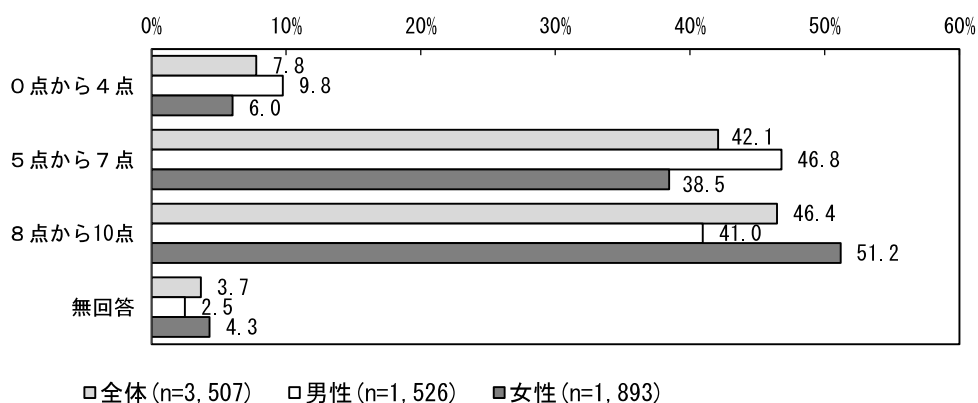
性別・年代別で『よい』をみると、性別では、男性が80.3%、女性が81.2%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が87.3%、後期高齢者が74.2%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



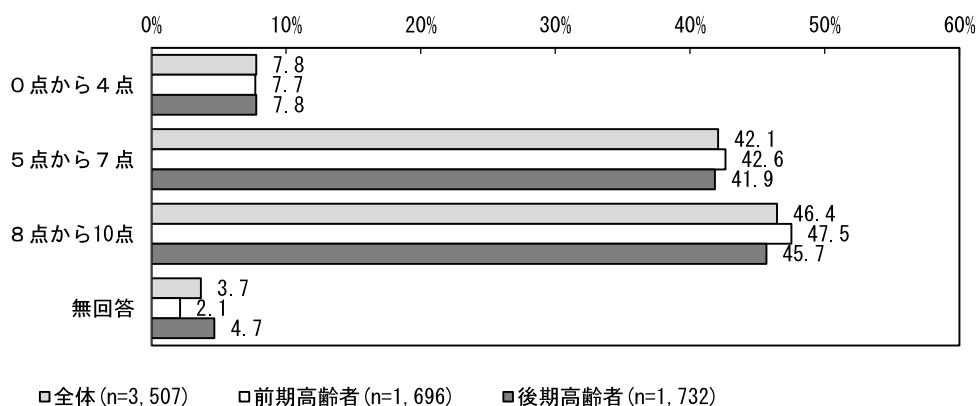
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に「○」をしてください)

全体では、「8点から10点」が46.4%と最も多く、次いで「5点から7点」が42.1%となっています。

性別で見ると、男性では、「5点から7点」が46.8%と最も多く、次いで「8点から10点」が41.0%となっており、女性では、「8点から10点」が51.2%と最も多く、次いで「5点から7点」が38.5%となっています。



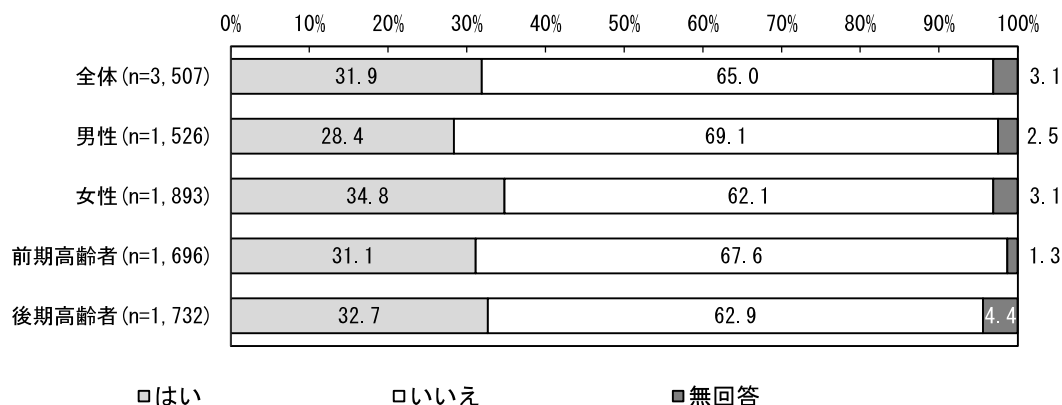
年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「8点から10点」がそれぞれ47.5%、45.7%と最も多く、次いで「5点から7点」がそれぞれ42.6%、41.9%となっています。



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)

全体では、「はい」が31.9%、「いいえ」が65.0%となっています。

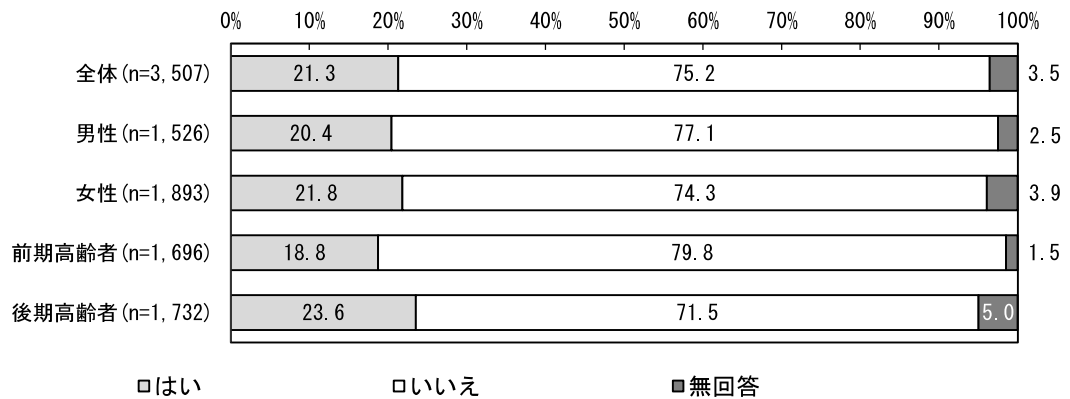
性別・年代別で「はい」をみると、性別では、男性が28.4%、女性が34.8%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が31.1%、後期高齢者が32.7%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

全体では、「はい」が21.3%、「いいえ」が75.2%となっています。

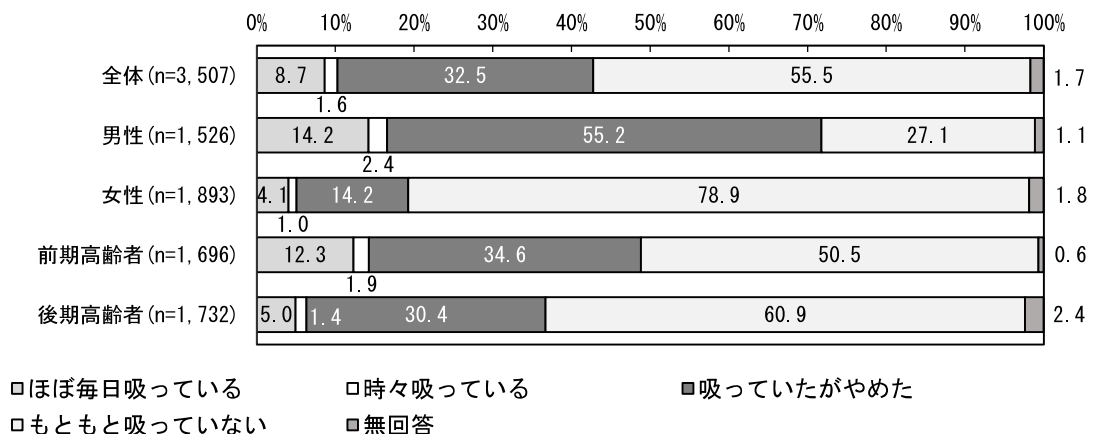
性別・年代別で「はい」をみると、性別では、男性が20.4%、女性が21.8%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が18.8%、後期高齢者が23.6%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



(5) タバコは吸っていますか。(○は1つ)

全体では、『吸っている』(「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」の合計)が10.3%、「吸っていたがやめた」が32.5%、「もともと吸っていない」が55.5%となっています。

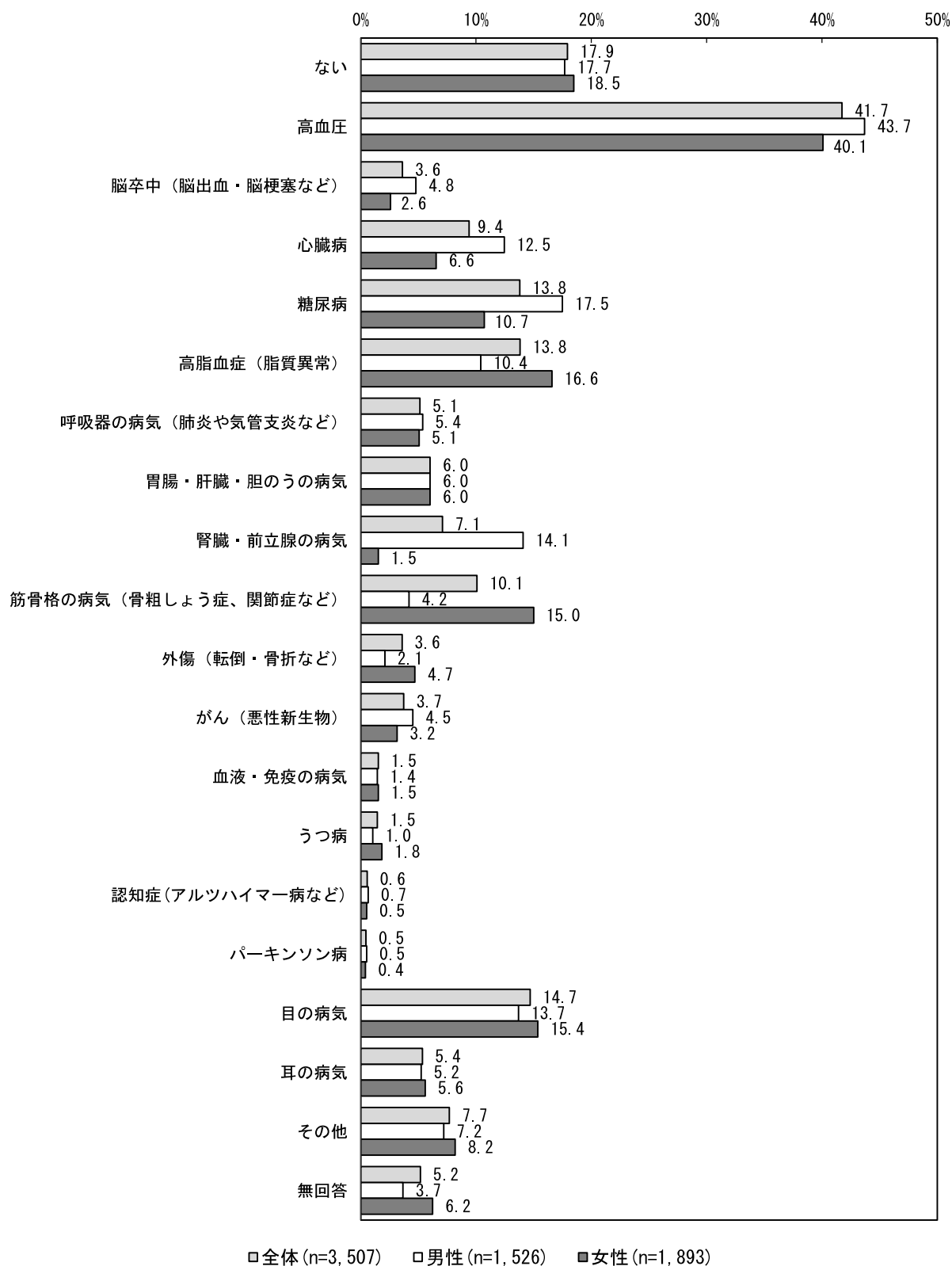
性別・年代別で『吸っている』をみると、性別では、男性が16.6%、女性が5.1%と、男性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が14.2%、後期高齢者が6.4%と、前期高齢者のほうが多くなっています。



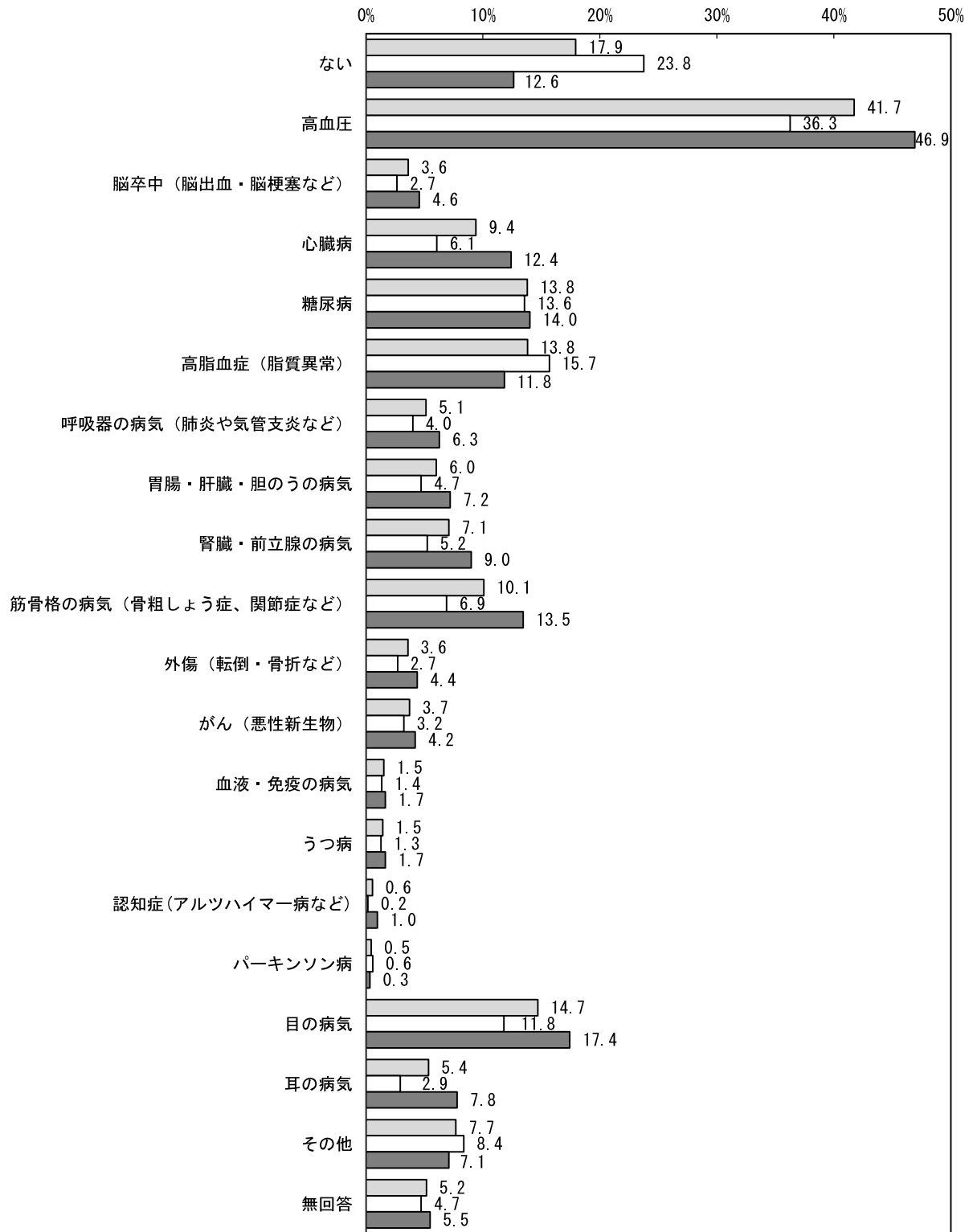
(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

全体では、「高血圧」が41.7%と最も多く、次いで「ない」が17.9%となっています。

性別で見ると、男女ともに「高血圧」がそれぞれ43.7%、40.1%と最も多く、次いで「ない」がそれぞれ17.7%、18.5%となっています。



年代別でみると、前期高齢者では、「高血圧」が36.3%と最も多く、次いで「ない」が23.8%となっており、後期高齢者では、「高血圧」が46.9%と最も多く、次いで「目の病気」が17.4%となっています。

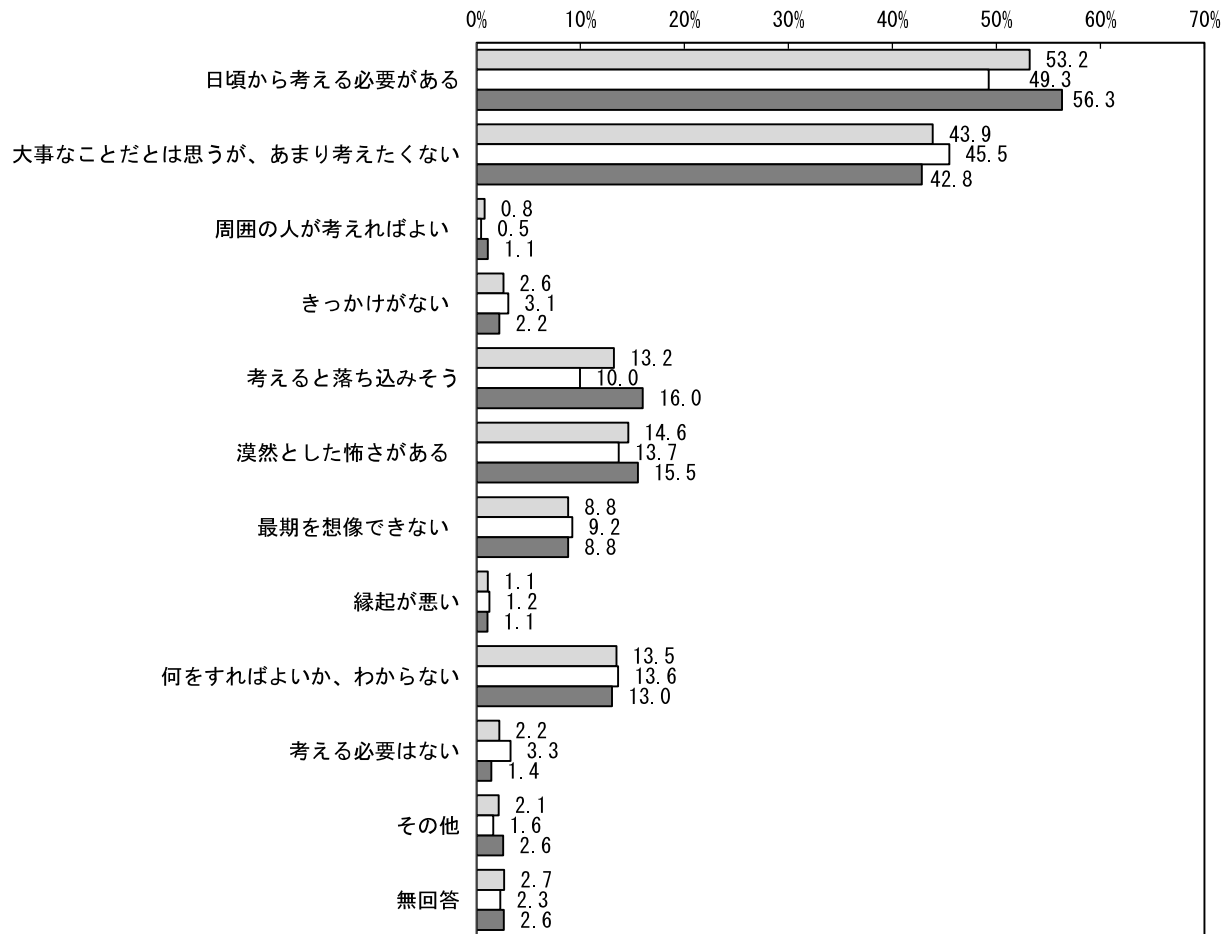


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

(7) あなたが、ご自身の人生の最期を早い段階から考えることについて、どのように思いますか。(いくつでも)

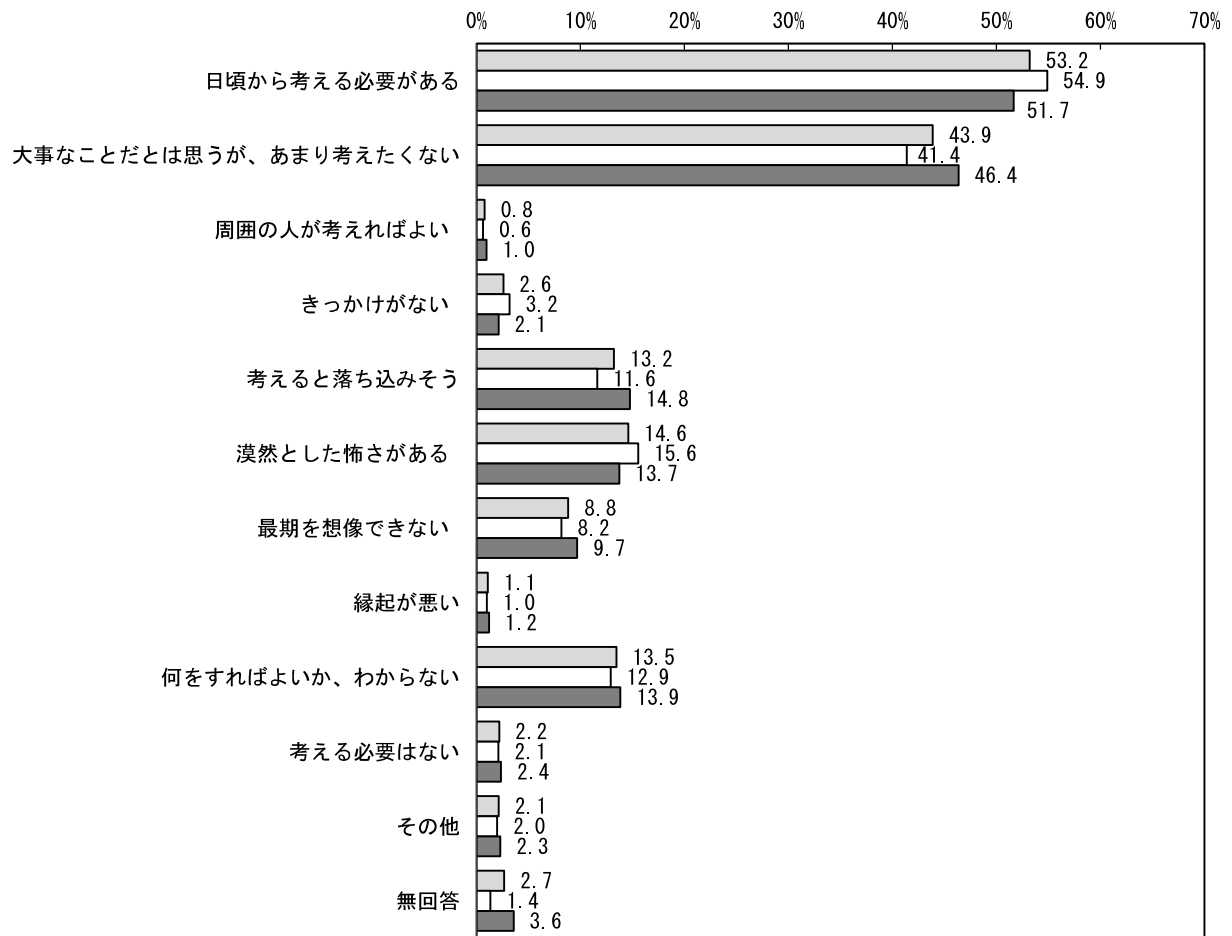
全体では、「日頃から考える必要がある」が 53.2%と最も多く、次いで「大事なことだとは思いますが、あまり考えたくない」が 43.9%となっています。

性別でみると、男女ともに「日頃から考える必要がある」がそれぞれ 49.3%、56.3%と最も多く、次いで「大事なことだとは思いますが、あまり考えたくない」がそれぞれ 45.5%、42.8%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「日頃から考える必要がある」がそれぞれ54.9%、51.7%と最も多く、次いで「大事なことだとは思いますが、あまり考えたくない」がそれぞれ41.4%、46.4%となっています。

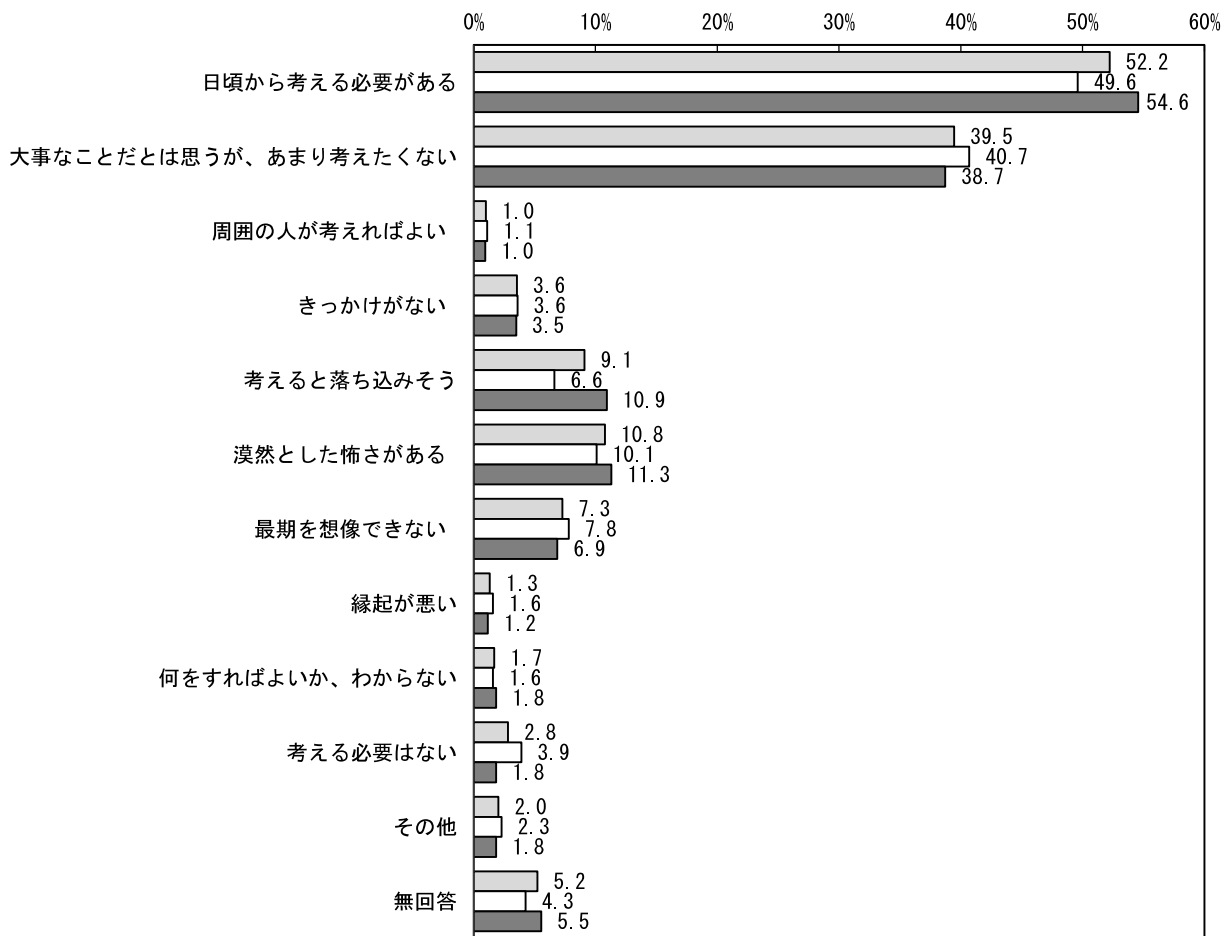


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

(8) 家族が、それぞれの人生の最期を早い段階から考えることについて、どのように思いますか。(いくつでも)

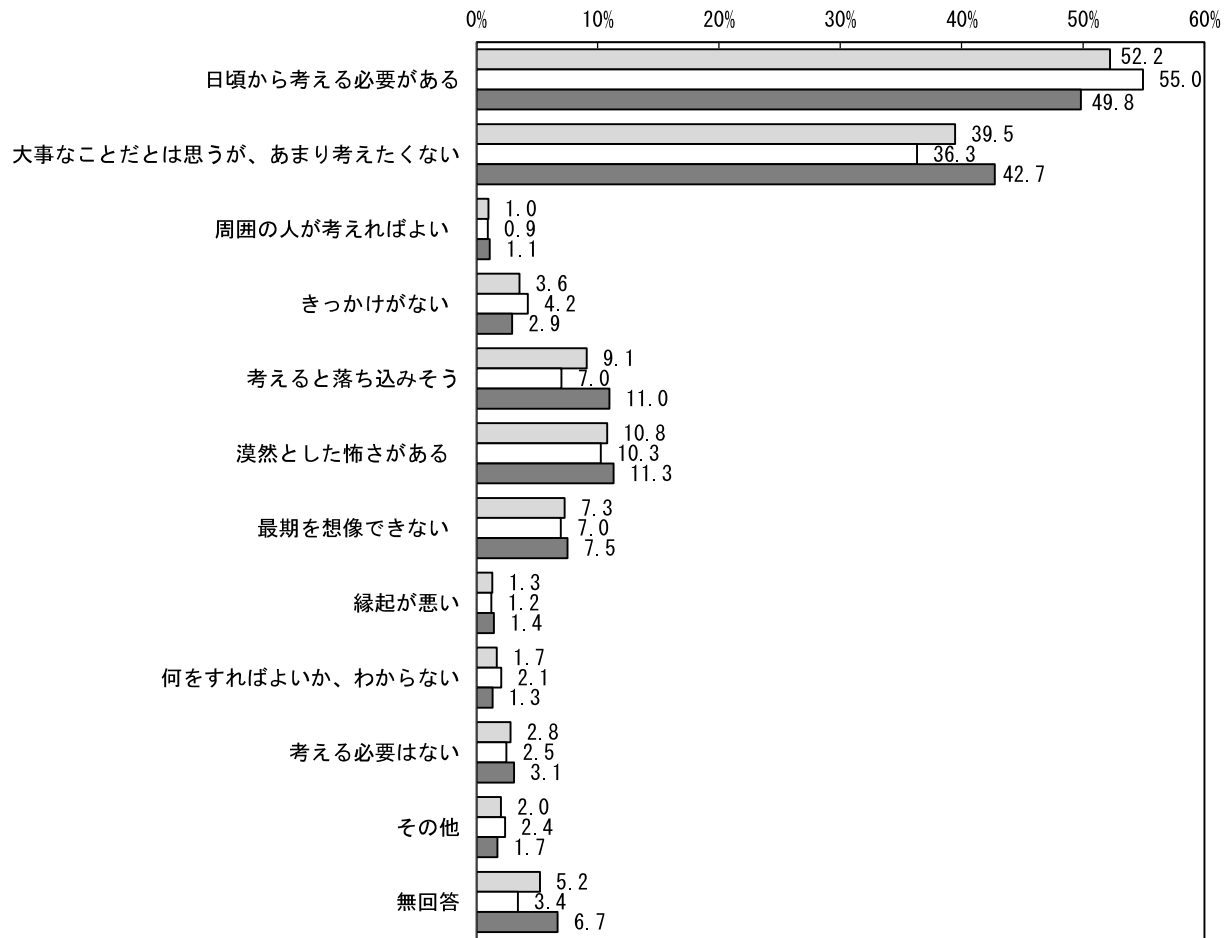
全体では、「日頃から考える必要がある」が 52.2%と最も多く、次いで「大事なことだとは思いますが、あまり考えたくない」が 39.5%となっています。

性別でみると、男女ともに「日頃から考える必要がある」がそれぞれ 49.6%、54.6%と最も多く、次いで「大事なことだとは思いますが、あまり考えたくない」がそれぞれ 40.7%、38.7%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「日頃から考える必要がある」がそれぞれ55.0%、49.8%と最も多く、次いで「大事なことだとは思いますが、あまり考えたくない」がそれぞれ36.3%、42.7%となっています。

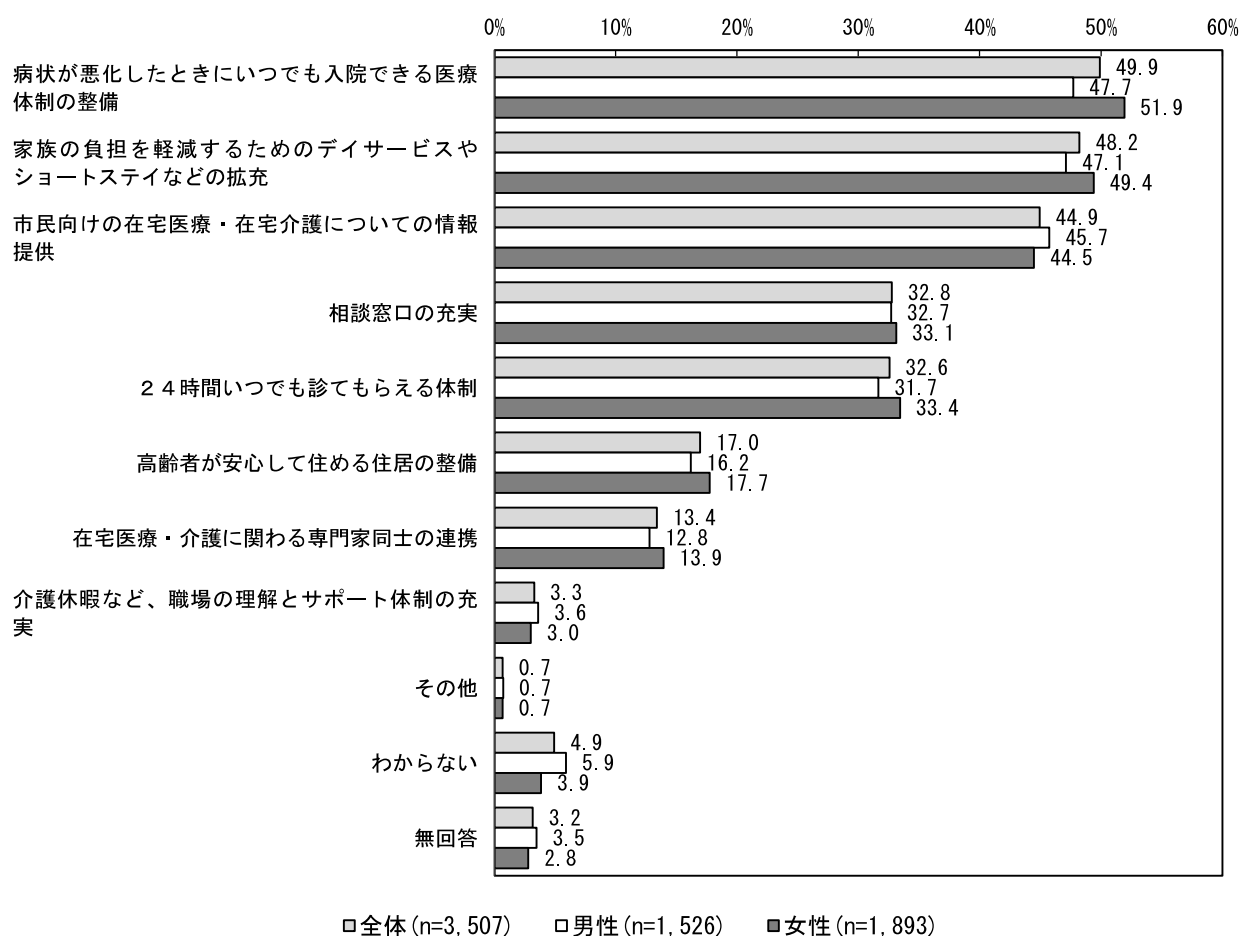


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

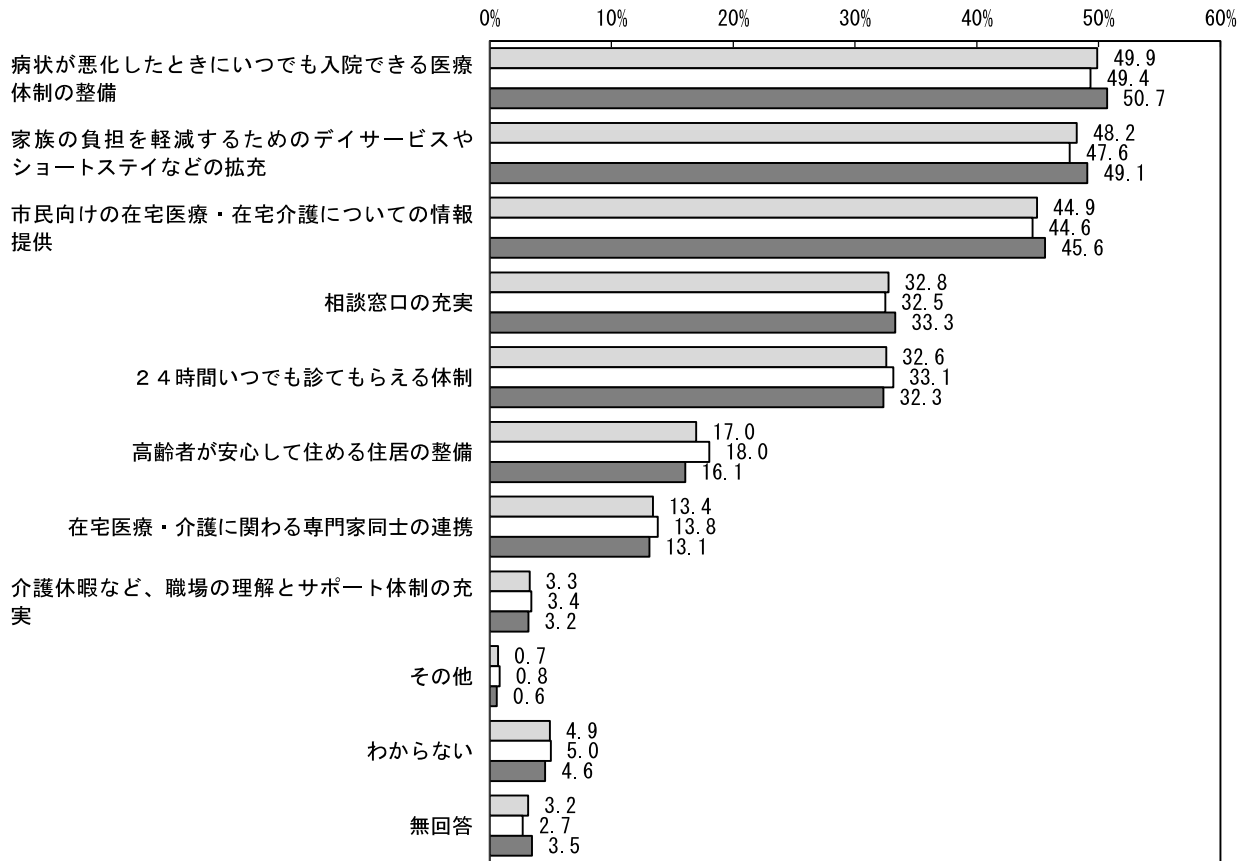
(9) あなたに介護が必要になった場合、ご自宅での生活を続けていくために特に必要と考えることは何ですか。(〇は3つまで)

全体では、「症状が悪化したときにいつでも入院できる医療体制の整備」が49.9%と最も多く、次いで「家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイなどの拡充」が48.2%となっています。

性別でみると、男女ともに「症状が悪化したときにいつでも入院できる医療体制の整備」がそれぞれ47.7%、51.9%と最も多く、次いで「家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイなどの拡充」がそれぞれ47.1%、49.4%となっています。



年代別で見ると、前期高齢者・後期高齢者ともに「症状が悪化したときにいつでも入院できる医療体制の整備」がそれぞれ49.4%、50.7%と最も多く、次いで「家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイなどの拡充」がそれぞれ47.6%、49.1%となっています。



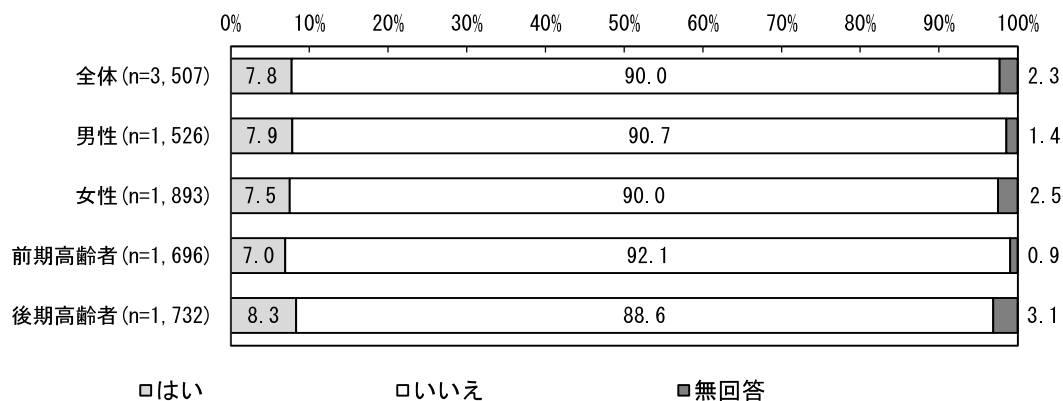
□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

【問9 認知症について】

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

全体では、「はい」が7.8%、「いいえ」が90.0%となっています。

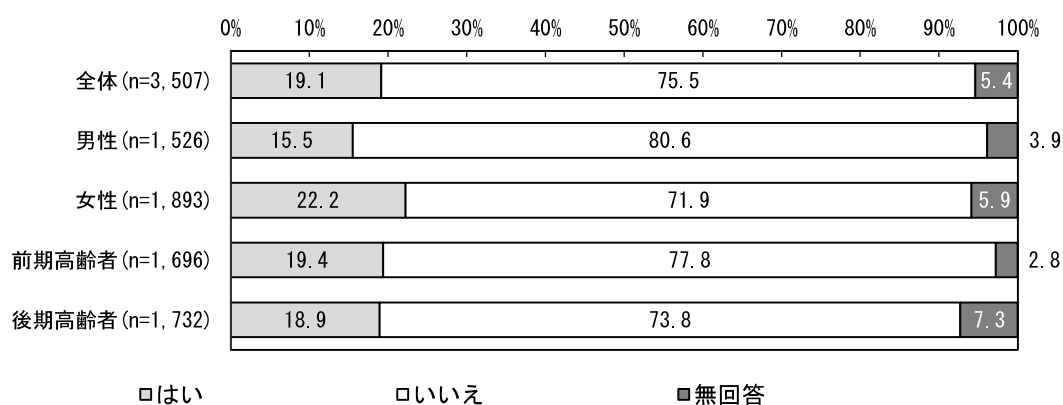
性別・年代別で「はい」をみると、性別では、男性が7.9%、女性が7.5%と、男性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が7.0%、後期高齢者が8.3%と、後期高齢者のほうが多くなっています。



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

全体では、「はい」が19.1%、「いいえ」が75.5%となっています。

性別・年代別で「はい」をみると、性別では、男性が15.5%、女性が22.2%と、女性のほうが多くなっており、年代別では、前期高齢者が19.4%、後期高齢者が18.9%と、前期高齢者のほうが多くなっています。

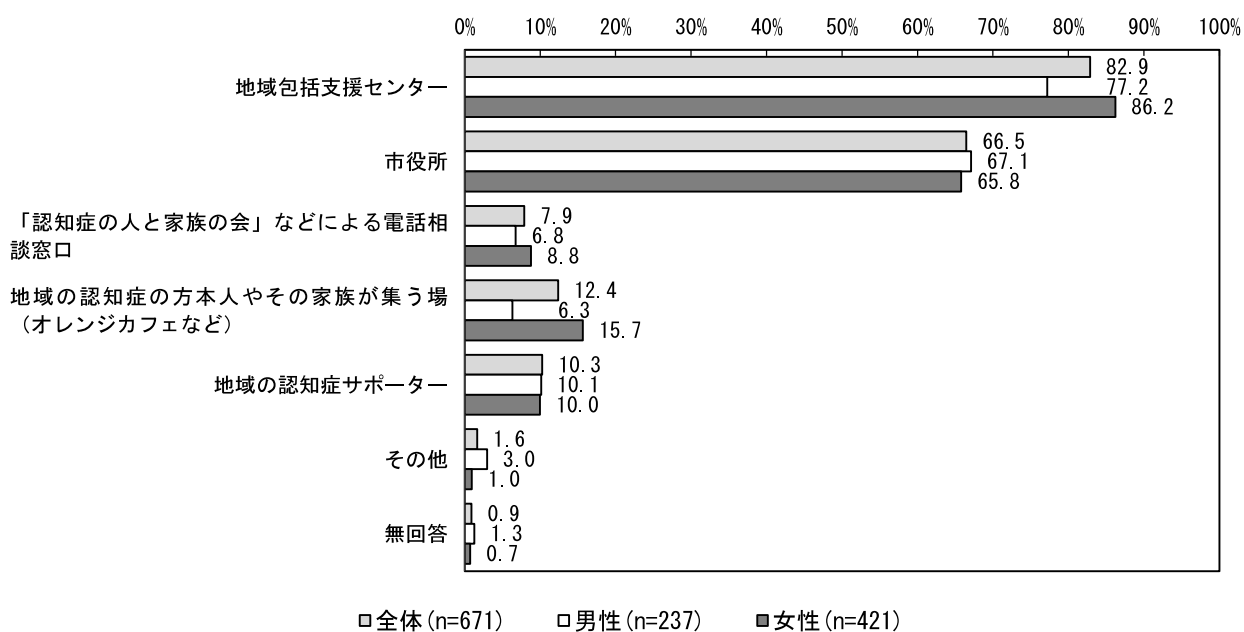


《（２）において「はい」と回答した方のみ》

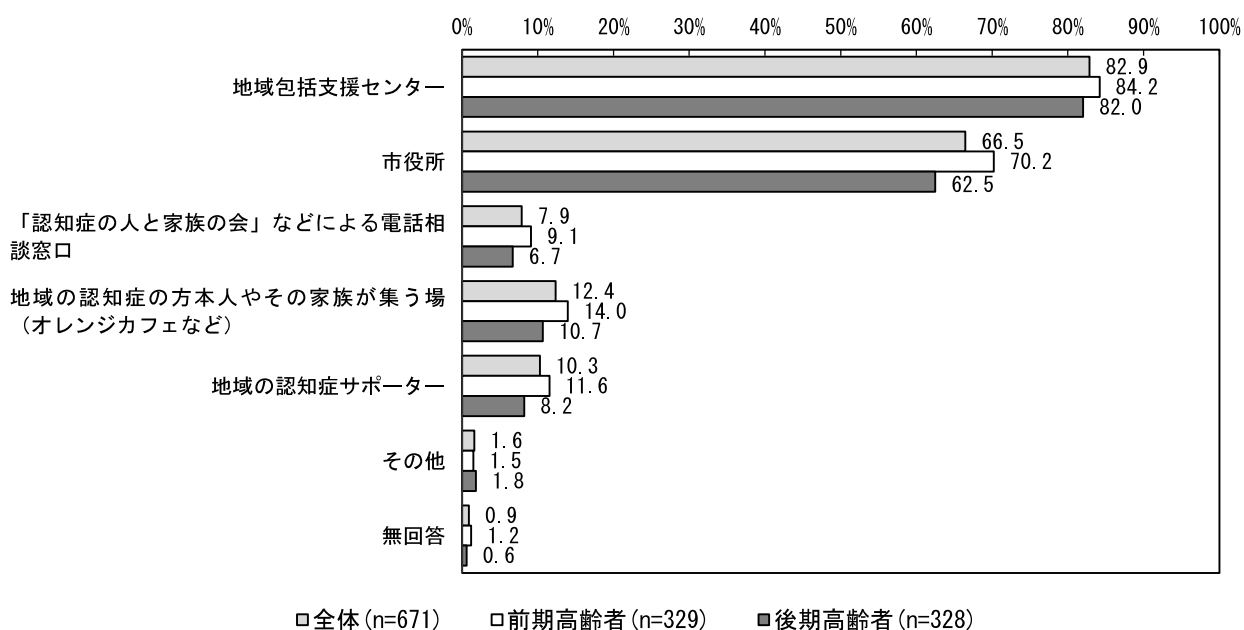
認知症に関する相談窓口のうち、知っているものはありますか。（いくつでも）

全体では、「地域包括支援センター」が 82.9%と最も多く、次いで「市役所」が 66.5%となっています。

性別でみると、男女ともに「地域包括支援センター」がそれぞれ 77.2%、86.2%と最も多く、次いで「市役所」がそれぞれ 67.1%、65.8%となっています。



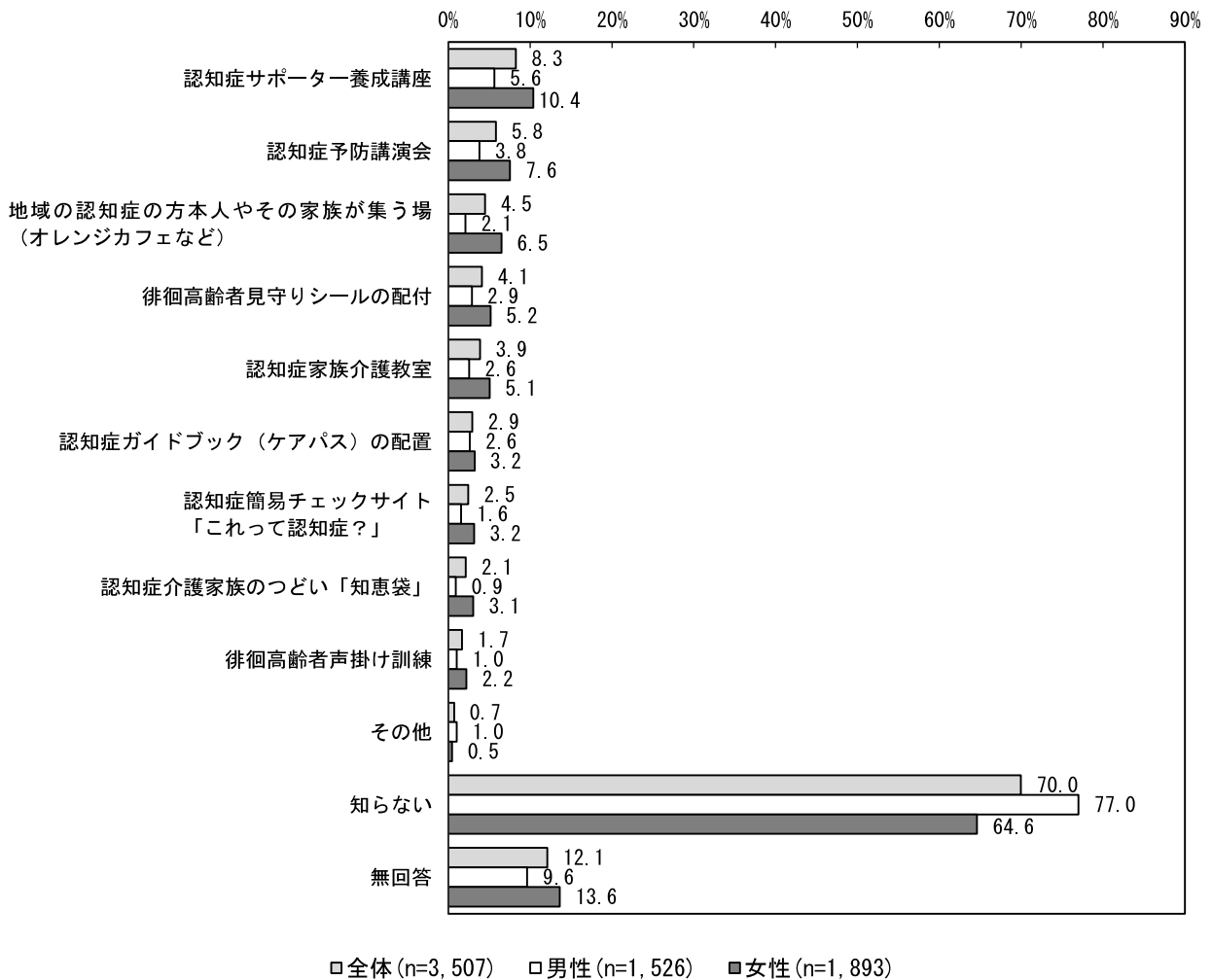
年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「地域包括支援センター」がそれぞれ 84.2%、82.0%と最も多く、次いで「市役所」がそれぞれ 70.2%、62.5%となっています。



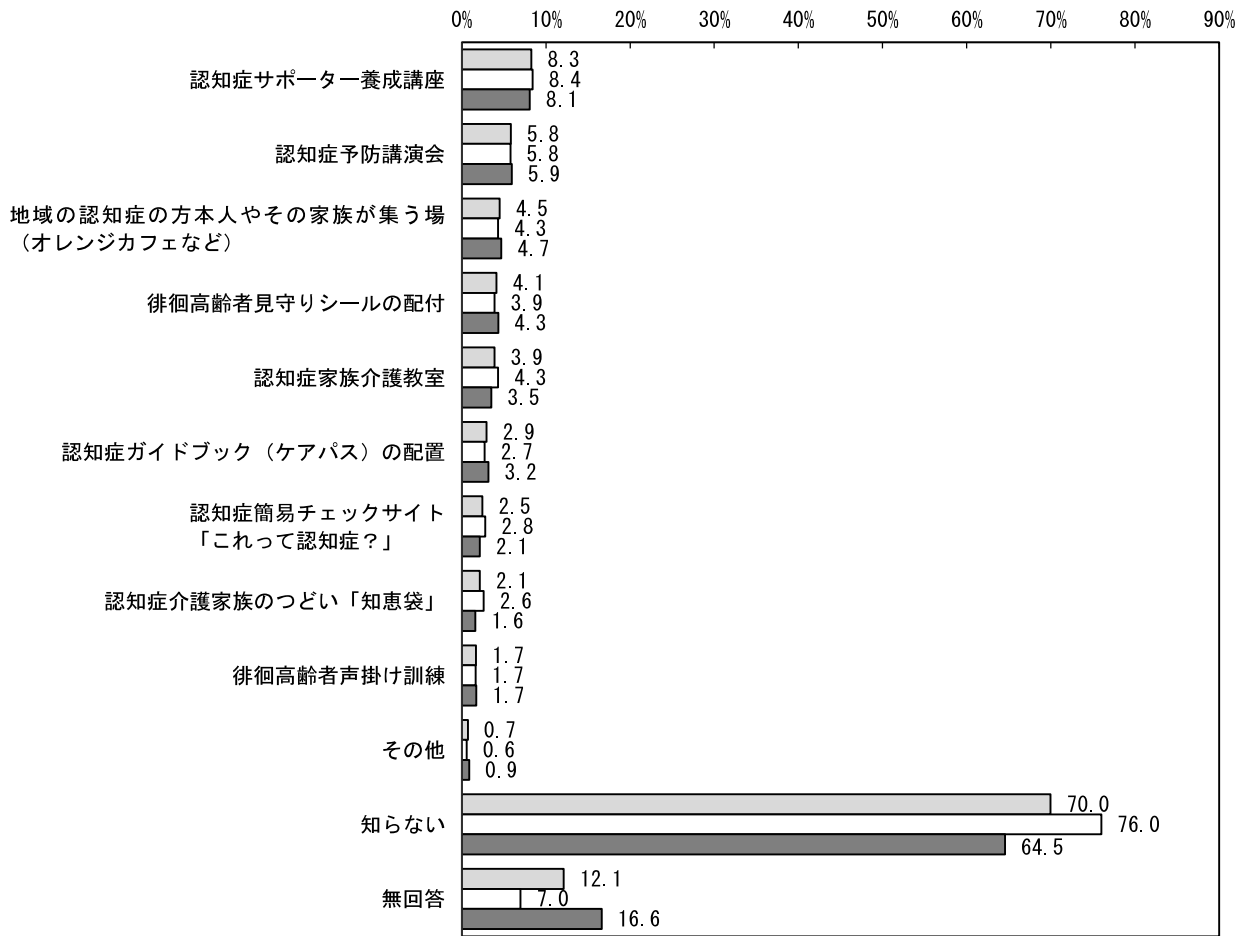
(3) 市の認知症に対する取組のうち、知っているものはありますか。(いくつでも)

全体では、「知らない」が70.0%と最も多く、次いで「認知症サポーター養成講座」が8.3%となっています。

性別で見ると、男女ともに「知らない」がそれぞれ77.0%、64.6%と最も多く、次いで「認知症サポーター養成講座」がそれぞれ5.6%、10.4%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「知らない」がそれぞれ76.0%、64.5%と最も多く、次いで「認知症サポーター養成講座」がそれぞれ8.4%、8.1%となっています。

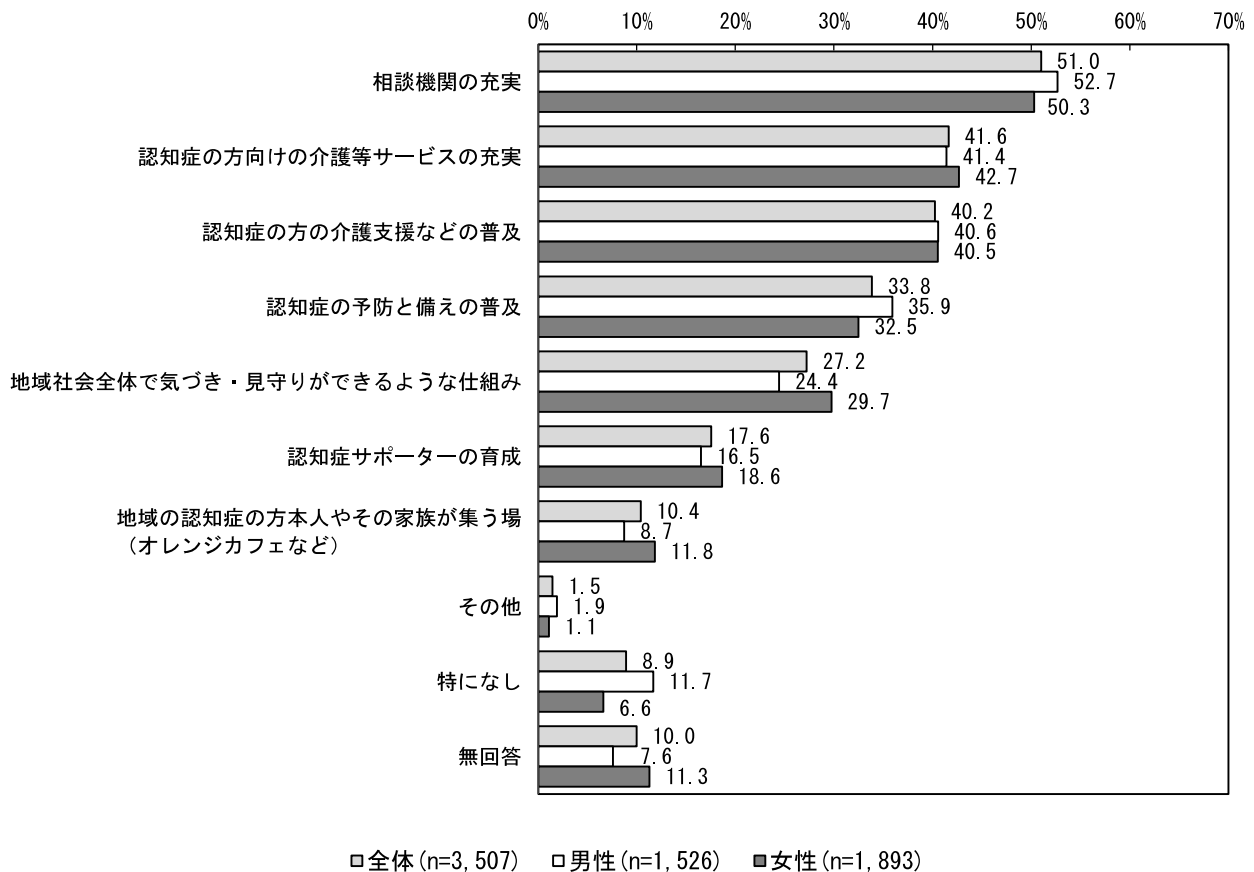


□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

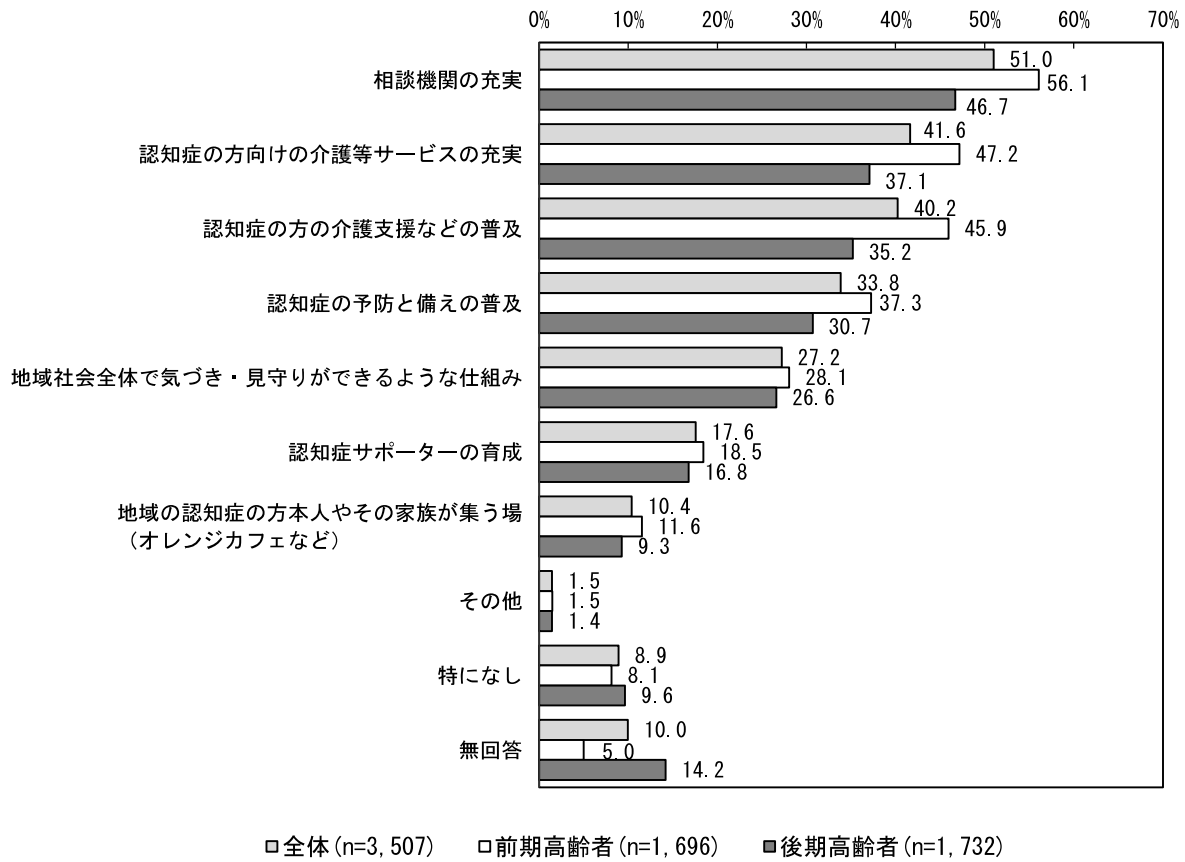
(4) 認知症に対する取組として必要だと思うことはありますか。(いくつでも)

全体では、「相談機関の充実」が51.0%と最も多く、次いで「認知症の方向けの介護等サービスの充実」が41.6%となっています。

性別で見ると、男女ともに「相談機関の充実」がそれぞれ52.7%、50.3%と最も多く、次いで「認知症の方向けの介護等サービスの充実」がそれぞれ41.4%、42.7%となっています。



年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「相談機関の充実」がそれぞれ 56.1%、46.7%と最も多く、次いで「認知症の方向けの介護等サービスの充実」がそれぞれ 47.2%、37.1%となっています。

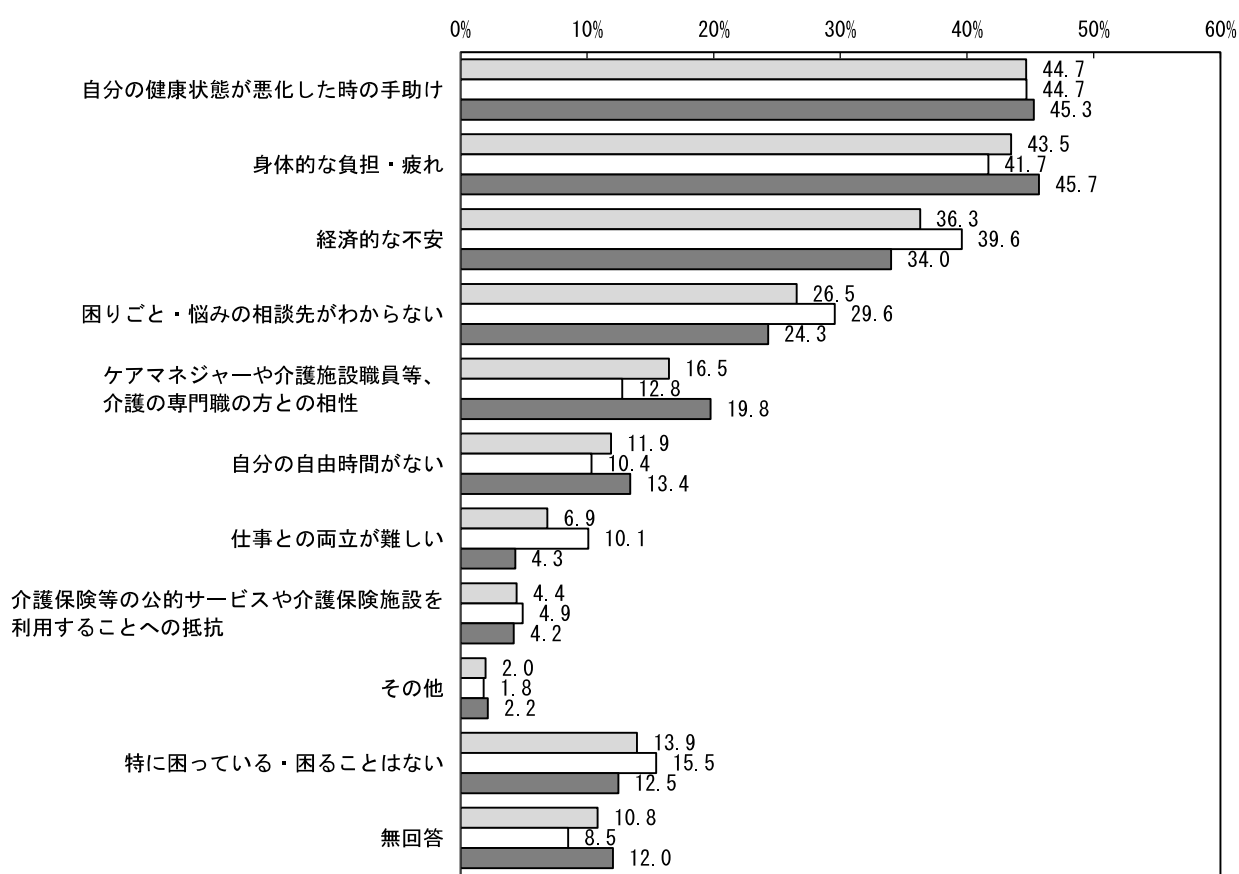


【問10 介護について】

(1) あなたが、どなたかの介護をするにあたって、困っている（または、将来、困ると想定される）ことはありますか。（いくつでも）

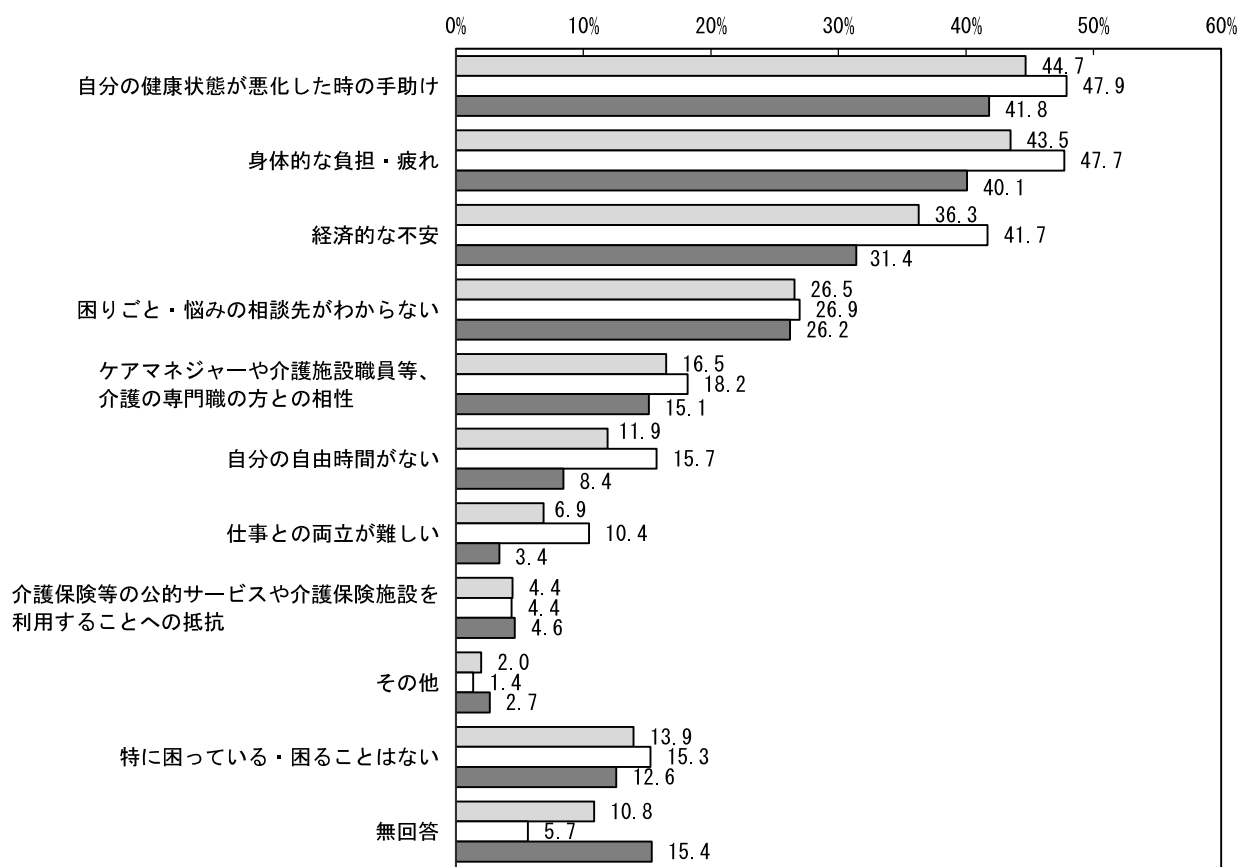
全体では、「自分の健康状態が悪化した時の手助け」が44.7%と最も多く、次いで「身体的な負担・疲れ」が43.5%となっています。

性別でみると、男性では、「自分の健康状態が悪化した時の手助け」が44.7%と最も多く、次いで「身体的な負担・疲れ」が41.7%となっており、女性では、「身体的な負担・疲れ」が45.7%と最も多く、次いで「自分の健康状態が悪化した時の手助け」が45.3%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「自分の健康状態が悪化した時の手助け」がそれぞれ 47.9%、41.8%と最も多く、次いで「身体的な負担・疲れ」がそれぞれ 47.7%、40.1%となっています。



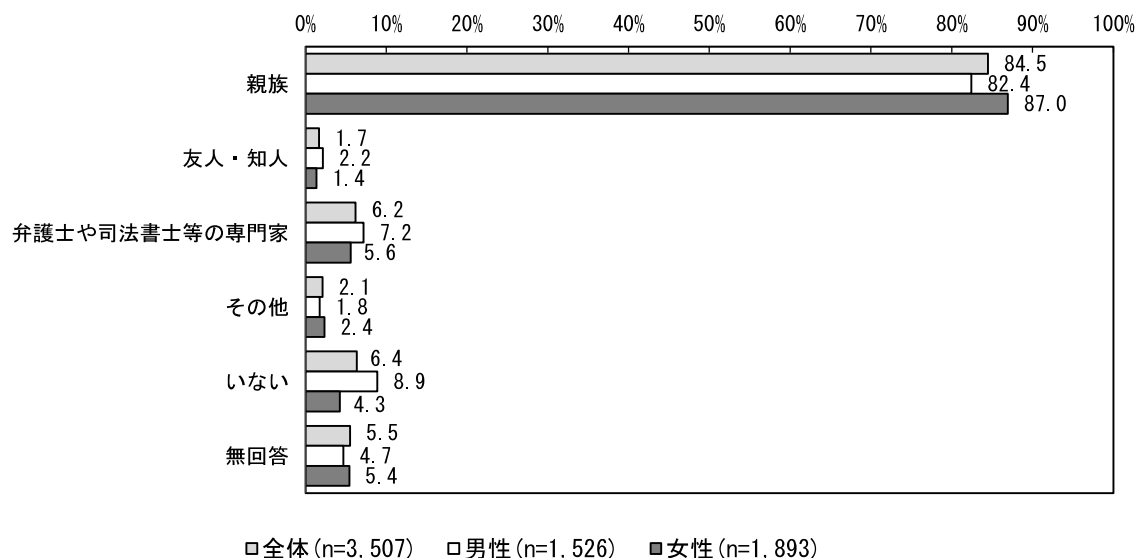
□全体 (n=3,507) □前期高齢者 (n=1,696) ■後期高齢者 (n=1,732)

【問 1 1 成年後見制度について】

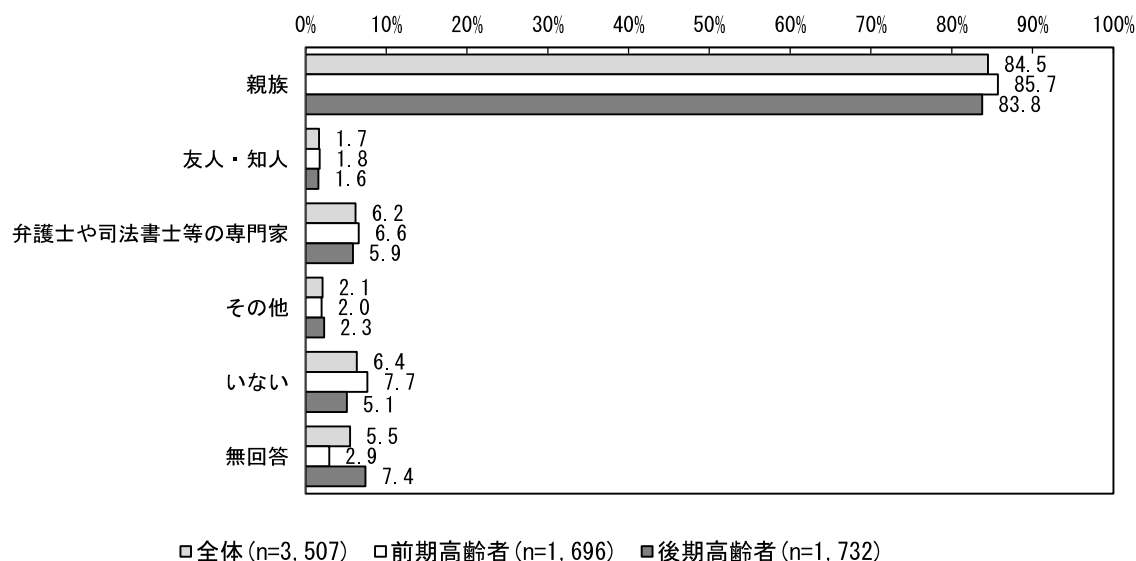
(1) 意思判断能力を失った場合、金銭管理や各種契約手続きを任せられる方はどなたですか。(いくつでも)

全体では、「親族」が84.5%と最も多く、次いで「いない」が6.4%となっています。

性別でみると、男性では、「親族」が82.4%と最も多く、次いで「いない」が8.9%となっており、女性では、「親族」が87.0%と最も多く、次いで「弁護士や司法書士等の専門家」が5.6%となっています。



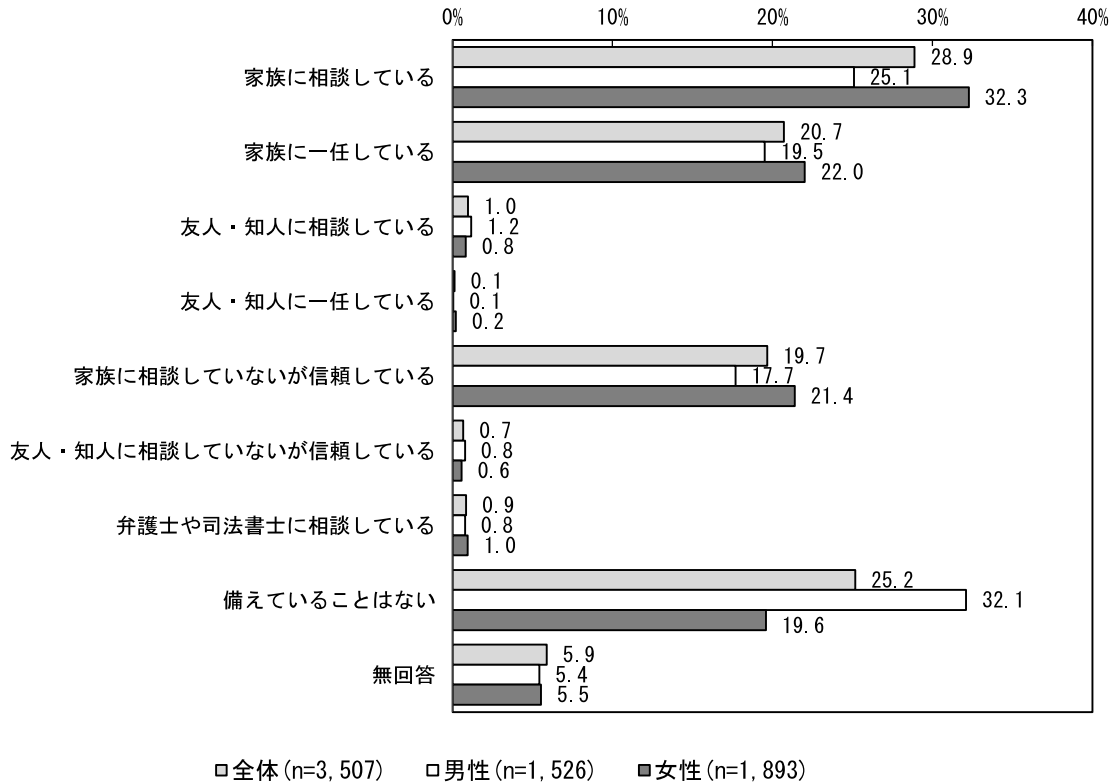
年代別でみると、前期高齢者では、「親族」が85.7%と最も多く、次いで「いない」が7.7%となっており、後期高齢者では、「親族」が83.8%と最も多く、次いで「弁護士や司法書士等の専門家」が5.9%となっています。



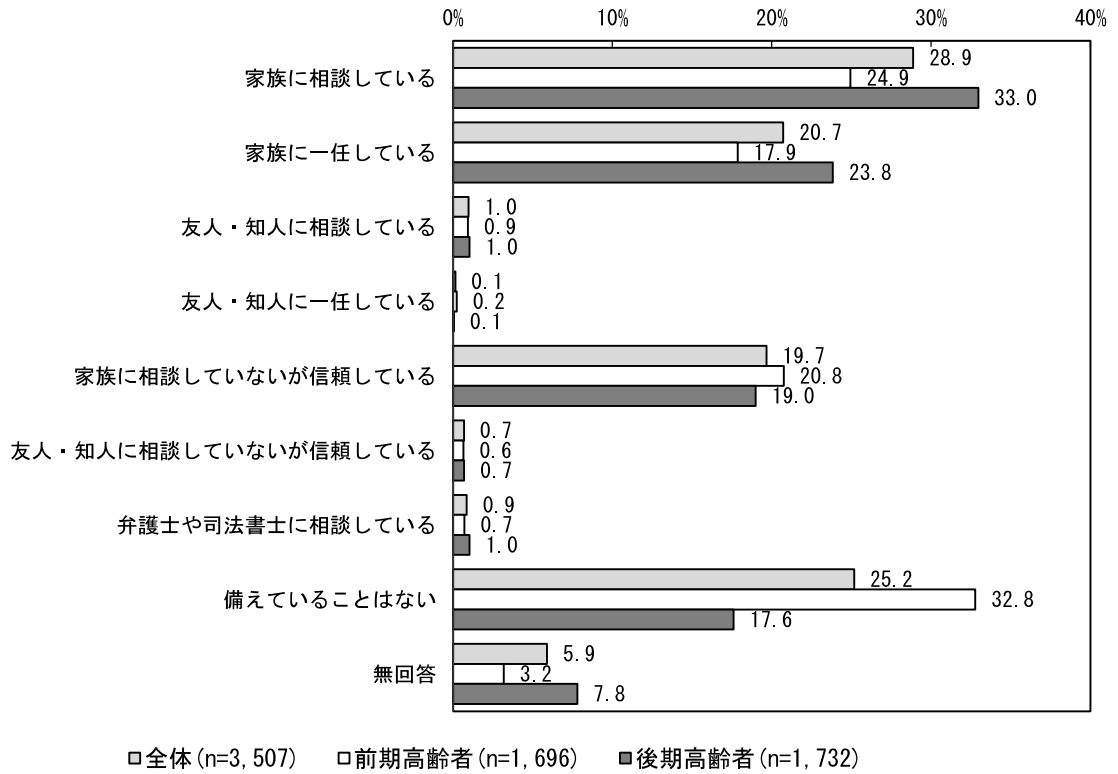
(2) 意思判断能力を失った時に備えていることはありますか。(〇は1つ)

全体では、「家族に相談している」が28.9%と最も多く、次いで「備えていることはない」が25.2%となっています。

性別で見ると、男性では、「備えていることはない」が32.1%と最も多く、次いで「家族に相談している」が25.1%となっており、女性では、「家族に相談している」が32.3%と最も多く、次いで「家族に一任している」が22.0%となっています。



年代別でみると、前期高齢者では、「備えていることはない」が32.8%と最も多く、次いで「家族に相談している」が24.9%となっており、後期高齢者では、「家族に相談している」が33.0%と最も多く、次いで「家族に一任している」が23.8%となっています。

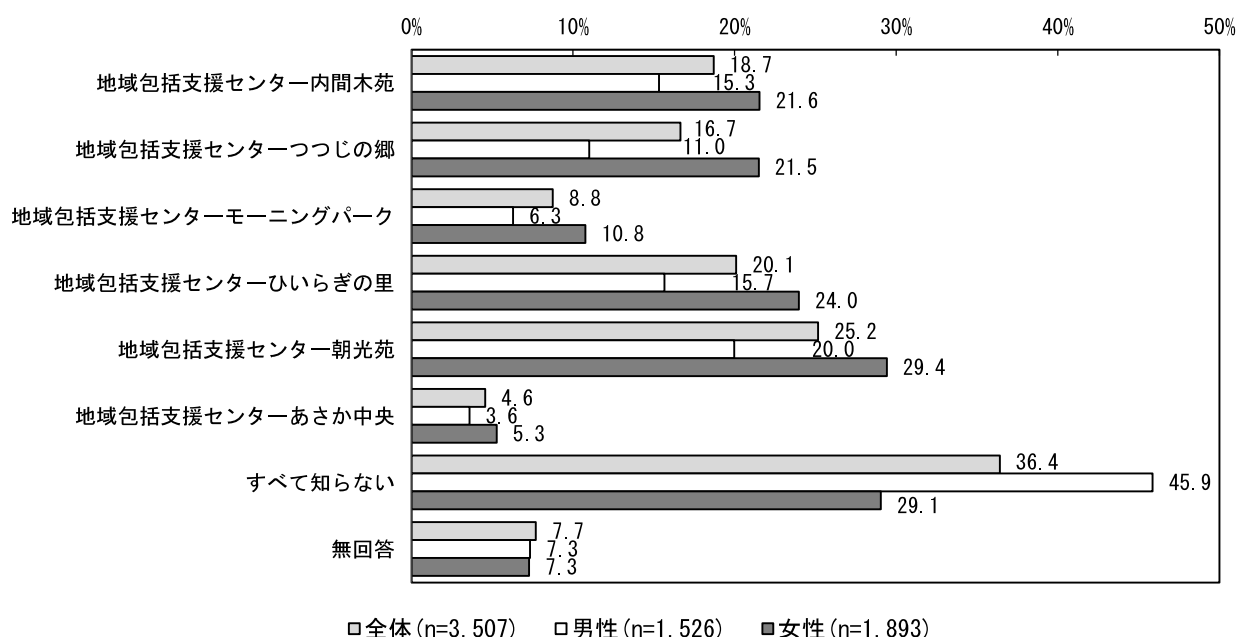


【問 1 2 地域包括支援センターについて】

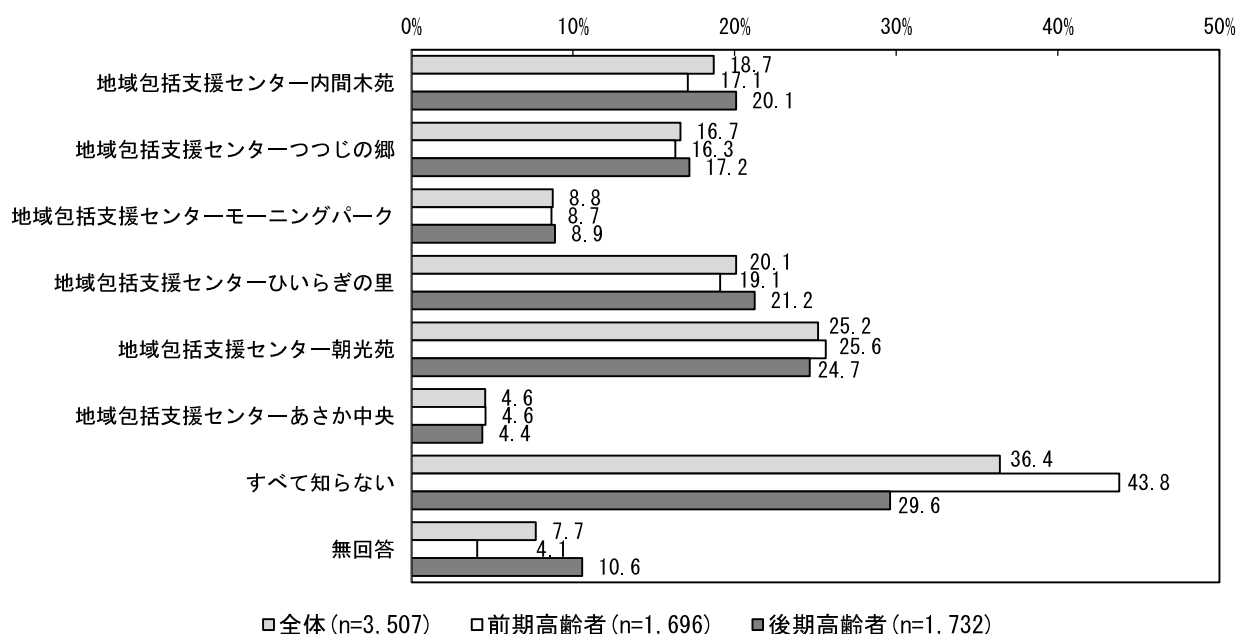
(1) ご存知の地域包括支援センターはどこですか。(いくつでも)

全体では、「すべて知らない」が 36.4%と最も多く、次いで「地域包括支援センター朝光苑」が 25.2%となっています。

性別でみると、男性では、「すべて知らない」が 45.9%と最も多く、次いで「地域包括支援センター朝光苑」が 20.0%となっており、女性では、「地域包括支援センター朝光苑」が 29.4%と最も多く、次いで「すべて知らない」が 29.1%となっています。



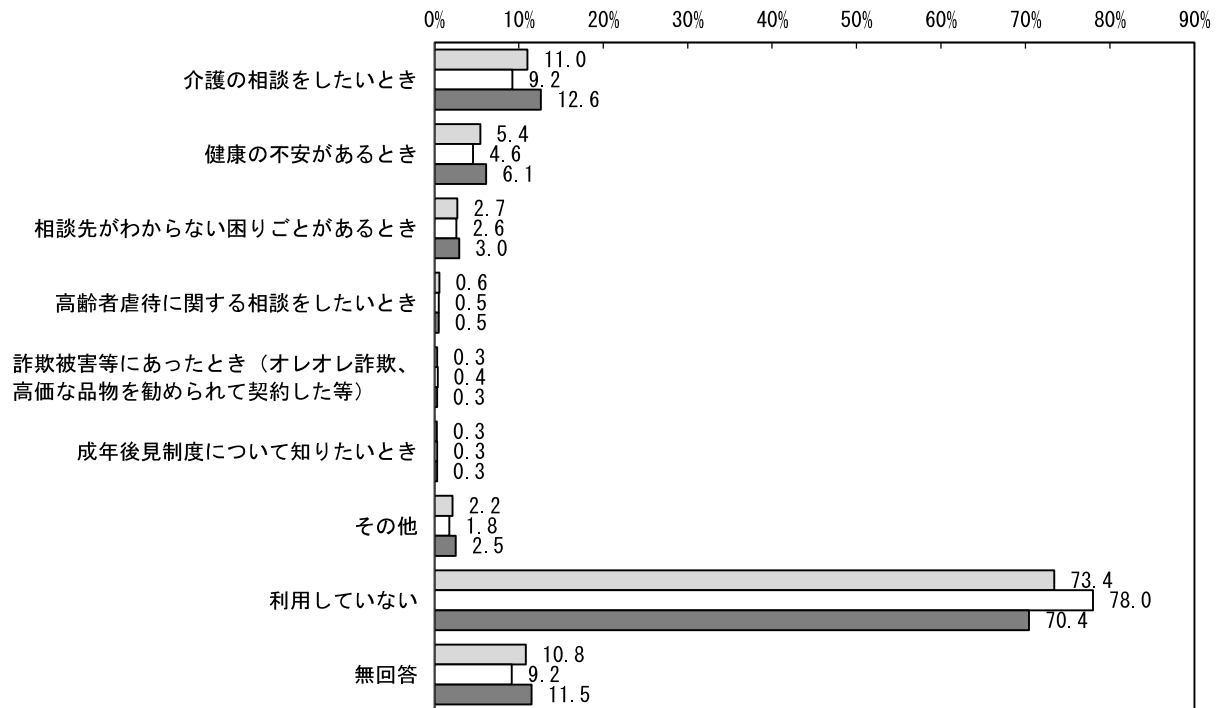
年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「すべて知らない」がそれぞれ 43.8%、29.6%と最も多く、次いで「地域包括支援センター朝光苑」がそれぞれ 25.6%、24.7%となっています。



(2) どのようなときに地域包括支援センターを利用していますか、または利用しましたか。
(いくつでも)

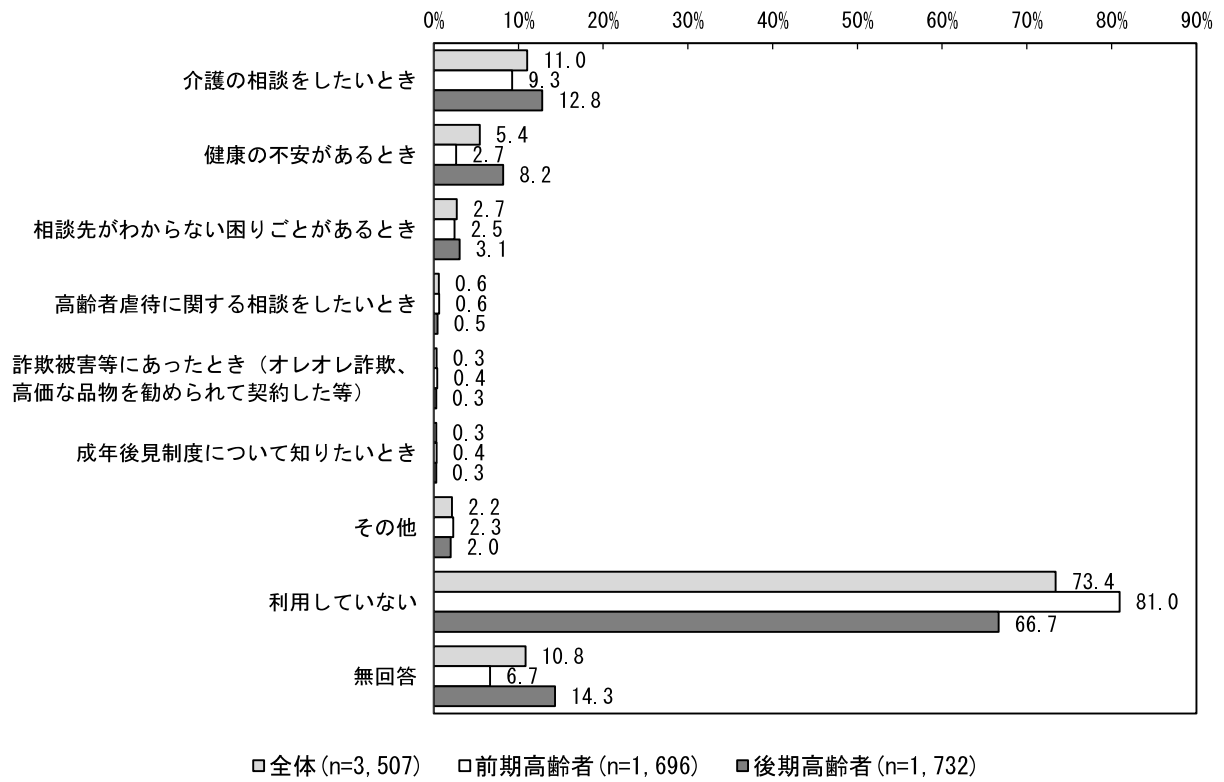
全体では、「利用していない」が73.4%と最も多く、次いで「介護の相談をしたいとき」が11.0%となっています。

性別で見ると、男女ともに「利用していない」がそれぞれ78.0%、70.4%と最も多く、次いで「介護の相談をしたいとき」がそれぞれ9.2%、12.6%となっています。



□全体 (n=3,507) □男性 (n=1,526) ■女性 (n=1,893)

年代別でみると、前期高齢者・後期高齢者ともに「利用していない」がそれぞれ81.0%、66.7%と最も多く、次いで「介護の相談をしたいとき」がそれぞれ9.3%、12.8%となっています。



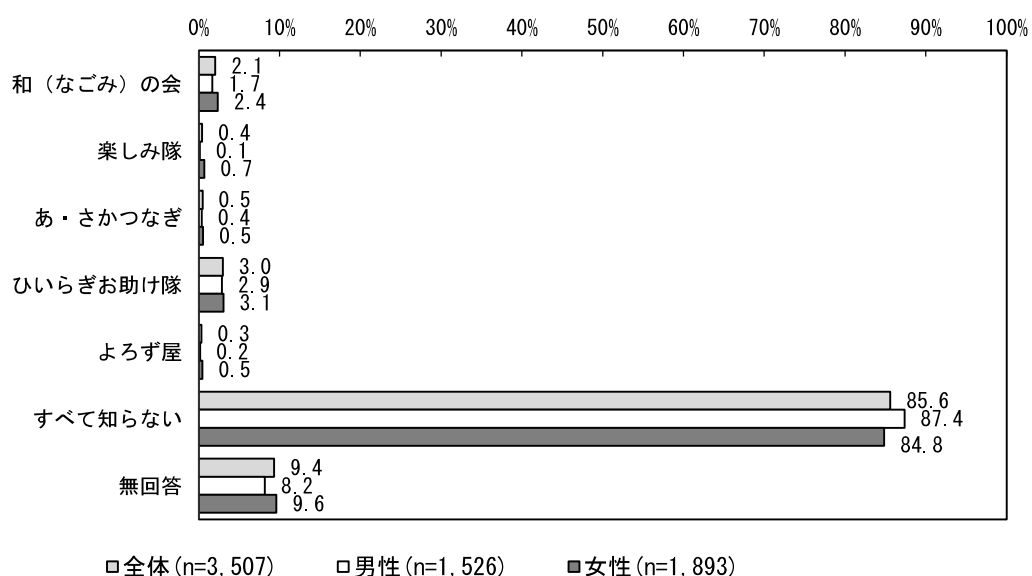
【問 1 3 高齢者福祉の支援について】

(1) ご存じの協議体はどこですか。(いくつでも)

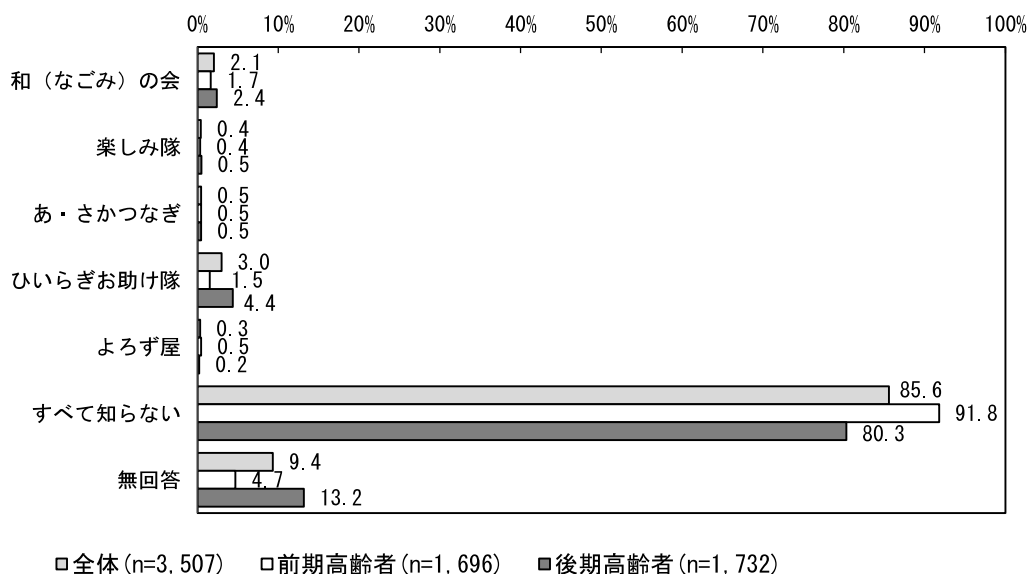
※現在、市では介護予防のために地域のつながりや助け合い活動を普及する場として、協議体(住民同士の話し合いの場)を開催しています。

全体では、「すべて知らない」が85.6%と最も多く、次いで「ひいらぎお助け隊」が3.0%となっています。

性別でみると、男女ともに「すべて知らない」がそれぞれ87.4%、84.8%と最も多く、次いで「ひいらぎお助け隊」がそれぞれ2.9%、3.1%となっています。



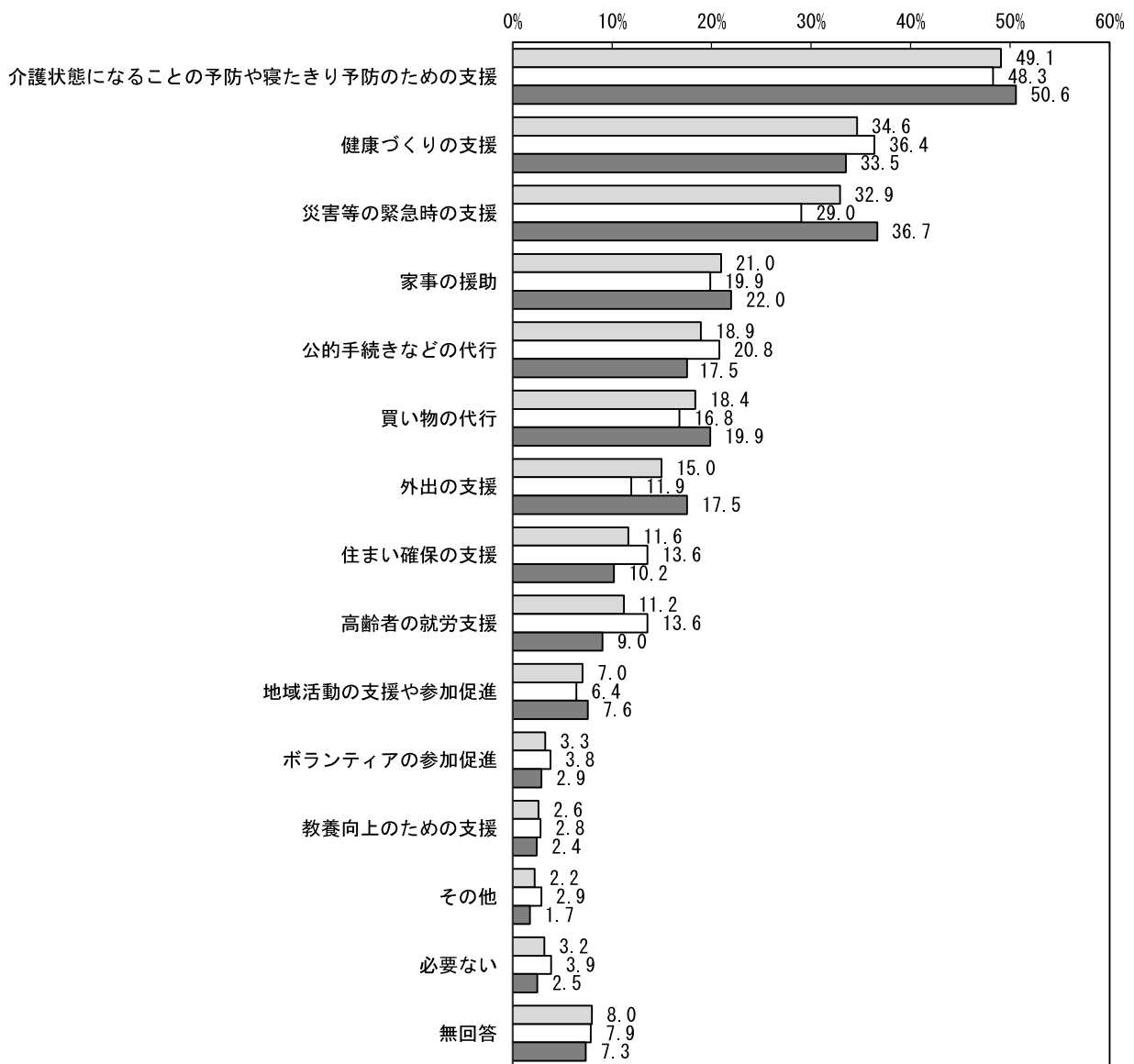
年代別でみると、前期高齢者では、「すべて知らない」が91.8%と最も多く、次いで「和(なごみ)の会」が1.7%となっており、後期高齢者では、「すべて知らない」が80.3%と最も多く、次いで「ひいらぎお助け隊」が4.4%となっています。



(2) 高齢者にとって、住みやすい生活環境を整備するためには、どのような支援が特に必要だと思いますか。(〇は3つまで)

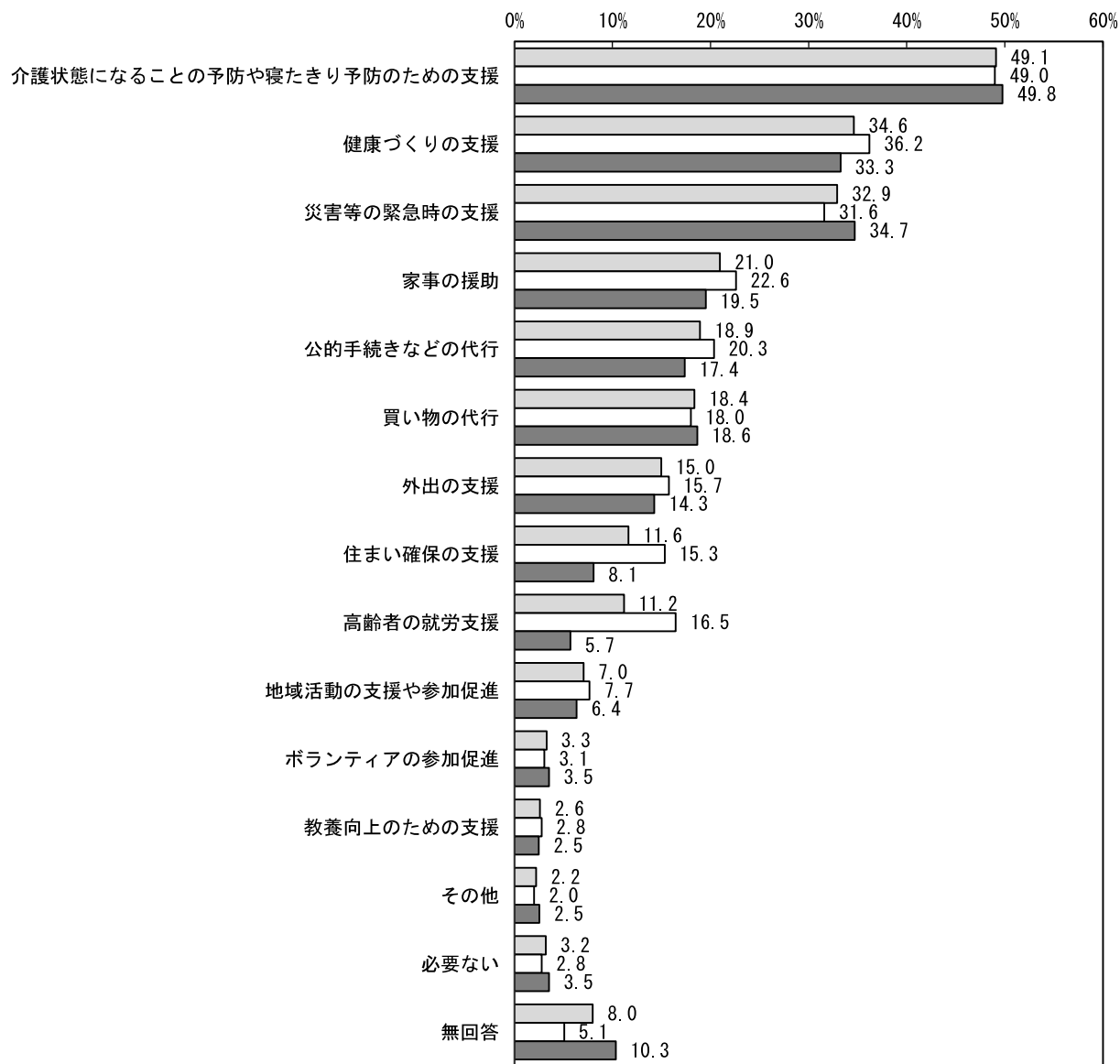
全体では、「介護状態になることの予防や寝たきり予防のための支援」が49.1%と最も多く、次いで「健康づくりの支援」が34.6%となっています。

性別で見ると、男性では、「介護状態になることの予防や寝たきり予防のための支援」が48.3%と最も多く、次いで「健康づくりの支援」が36.4%となっており、女性では、「介護状態になることの予防や寝たきり予防のための支援」が50.6%と最も多く、次いで「災害等の緊急時の支援」が36.7%となっています。



□全体 (n=3, 507) □男性 (n=1, 526) ■女性 (n=1, 893)

年代別でみると、前期高齢者では、「介護状態になることの予防や寝たきり予防のための支援」が49.0%と最も多く、次いで「健康づくりの支援」が36.2%となっており、後期高齢者では、「介護状態になることの予防や寝たきり予防のための支援」が49.8%と最も多く、次いで「災害等の緊急時の支援」が34.7%となっています。



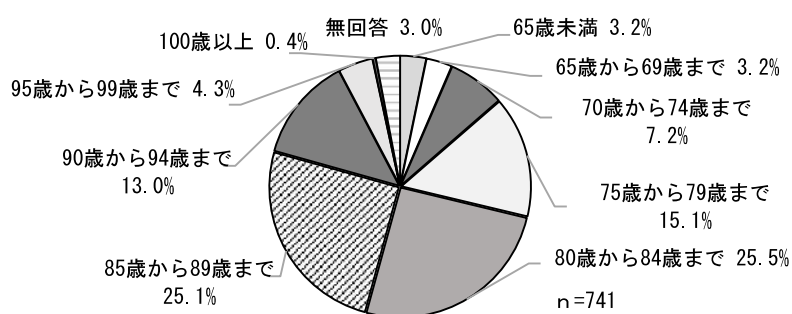
□全体 (n=3, 507) □前期高齢者 (n=1, 696) ■後期高齢者 (n=1, 732)

2) 在宅介護実態調査結果

【回答者の属性】

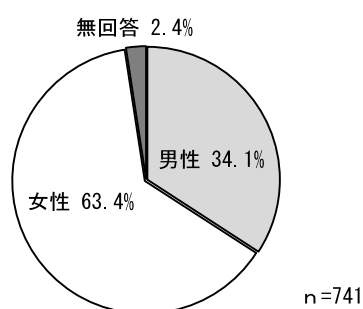
(1) 年齢

全体では、「80歳から84歳まで」が25.5%と最も多く、次いで「85歳から89歳」が25.1%となっています。



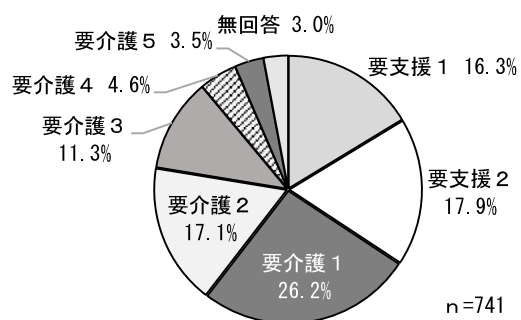
【性別】

全体では、「男性」が34.1%、「女性」が63.4%となっています。



【要介護度】

全体では、「要介護1」が26.2%と最も多く、次いで「要支援2」が17.9%となっています。

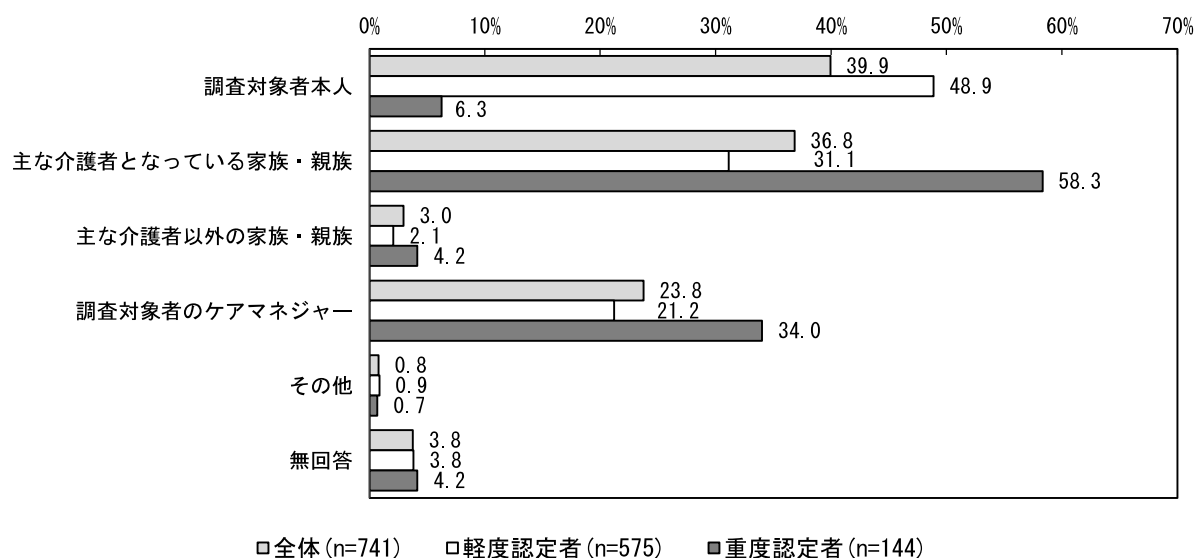


【A票にご記入いただく方は、どなたですか】（複数選択可）

※要支援1から要介護2の方を「軽度認定者」、要介護3から要介護5の方を「重度認定者」と定義しています。（以下、同じ。）

全体では、「調査対象者本人」が39.9%と最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が36.8%となっています。

要介護度別でみると、軽度認定者では、「調査対象者本人」が48.9%と最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が31.1%となっており、重度認定者では、「主な介護者となっている家族・親族」が58.3%と最も多く、次いで「調査対象者のケアマネジャー」が34.0%となっています。

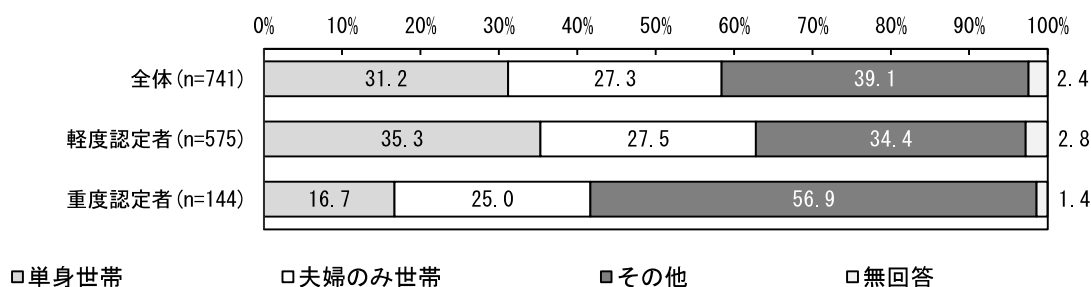


【A票】対象者：介護を受けている方

問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

全体では、「単身世帯」が31.2%、「夫婦のみ世帯」が27.3%となっています。

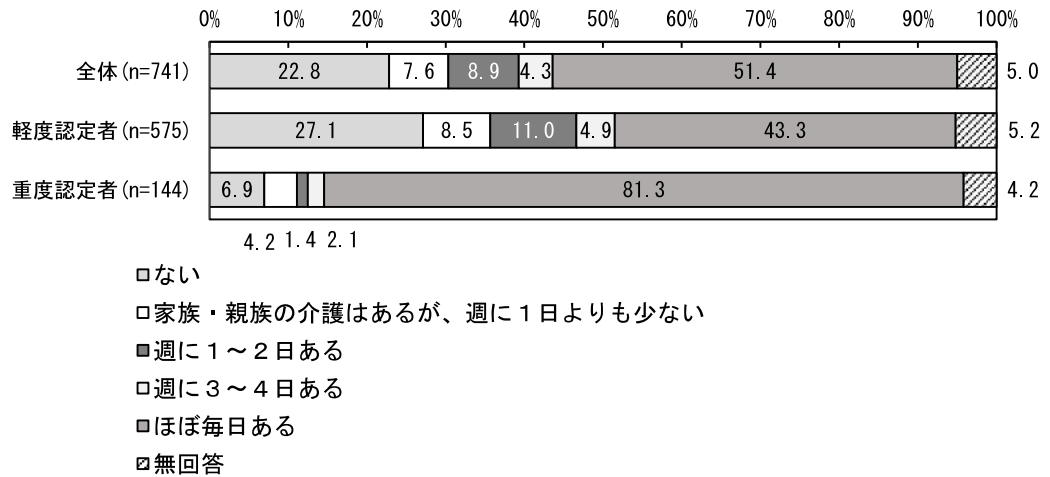
要介護度別でみると、軽度認定者では、「単身世帯」が35.3%、「夫婦のみ世帯」が27.5%となっており、重度認定者では、「単身世帯」が16.7%、「夫婦のみ世帯」が25.0%となっています。



問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

全体では、「ほぼ毎日ある」が51.4%と最も多く、次いで「ない」が22.8%となっています。

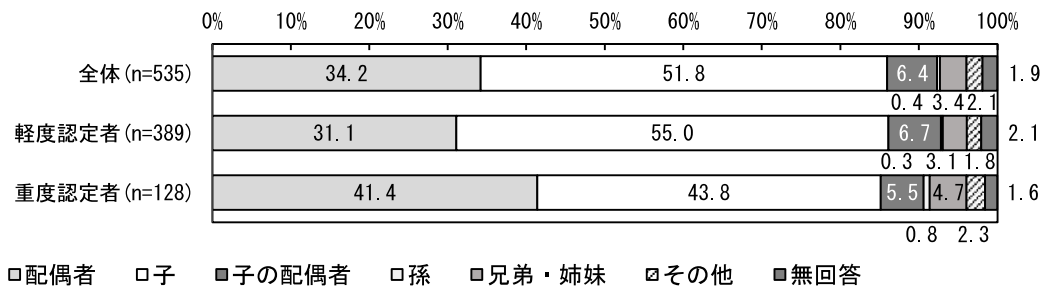
要介護度別でみると、軽度認定者・重度認定者ともに「ほぼ毎日ある」がそれぞれ43.3%、81.3%と最も多く、次いで「ない」がそれぞれ27.1%、6.9%となっています。



問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

全体では、「子」が51.8%と最も多く、次いで「配偶者」が34.2%となっています。

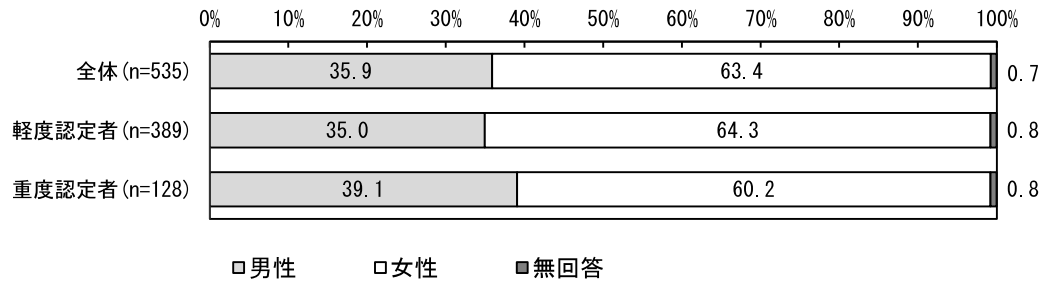
要介護度別でみると、軽度認定者・重度認定者ともに「子」がそれぞれ55.0%、43.8%と最も多く、次いで「配偶者」がそれぞれ31.1%、41.4%となっています。



問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

全体では、「男性」が35.9%、「女性」が63.4%となっています。

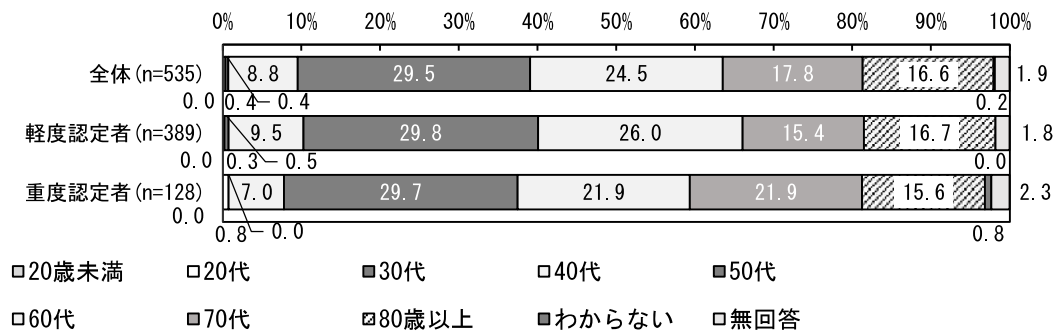
要介護度別で見ると、軽度認定者では、「男性」が35.0%、「女性」が64.3%となっており、重度認定者では、「男性」が39.1%、「女性」が60.2%となっています。



問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

全体では、「50代」が29.5%と最も多く、次いで「60代」が24.5%となっています。

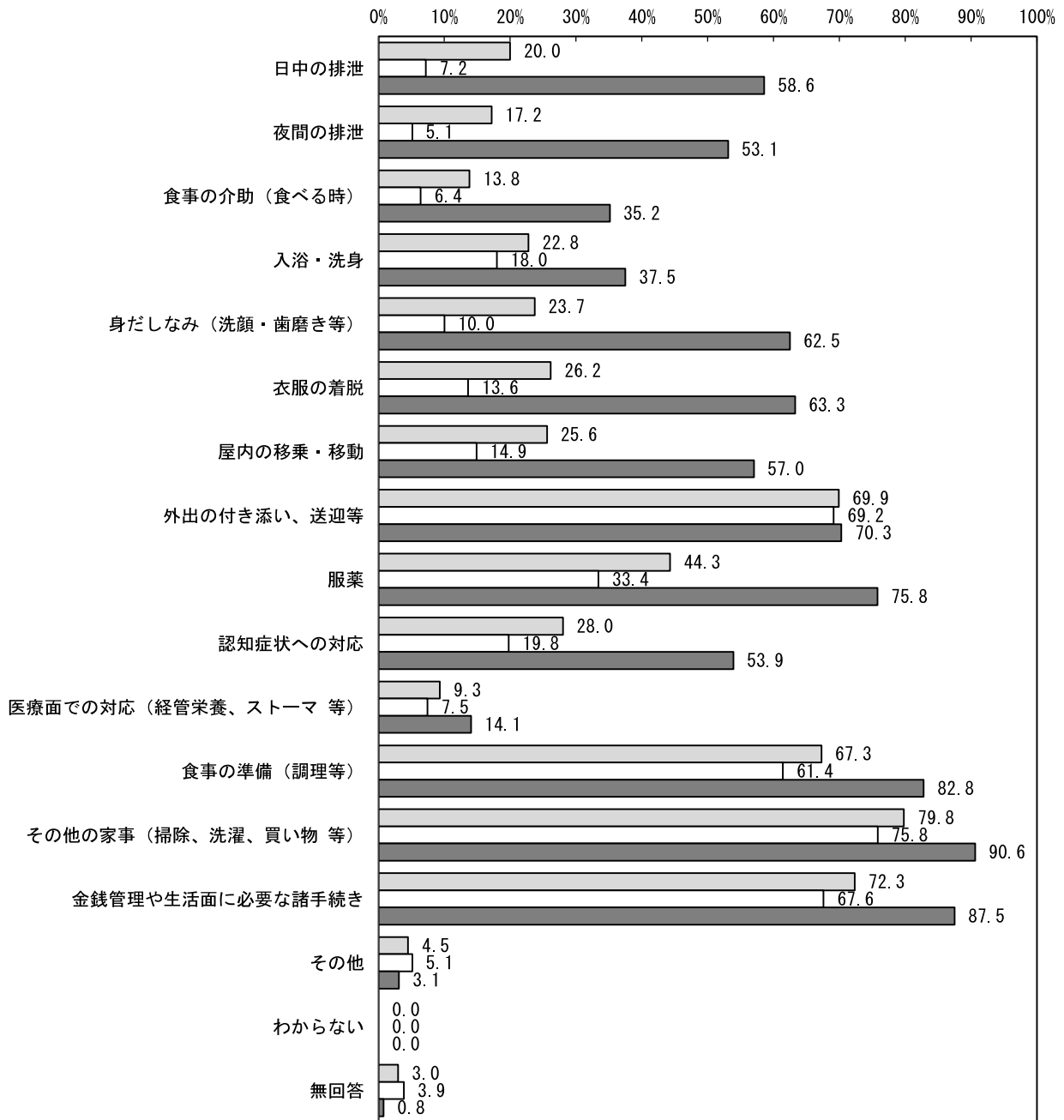
要介護度別で見ると、軽度認定者では、「50代」が29.8%と最も多く、次いで「60代」が26.0%となっており、重度認定者では、「50代」が29.7%と最も多く、次いで「60代」及び「70代」がそれぞれ21.9%となっています。



問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

全体では、「その他の家事（掃除、洗濯、買物 等）」が79.8%と最も多く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が72.3%となっています。

要介護度別で見ると、軽度認定者では、「その他の家事（掃除、洗濯、買物 等）」が75.8%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が69.2%となっており、重度認定者では、「その他の家事（掃除、洗濯、買物 等）」が90.6%と最も多く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が87.5%となっています。



□全体 (n=535) □軽度認定者 (n=389) ■重度認定者 (n=128)